



2024-2025 年度
ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

第2回キャビネット会議要録



日時 / 2024年10月28日(月) 15:45~

会場 / 京王プラザホテル札幌

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 キャビネット事務局

〒060-0809 札幌市北区北9条西3丁目 小田ビル5F

TEL (011) 758-8881 FAX (011) 758-8882 E-mail : info@lc331-a.jp

目 次

第2回キャビネット会議次第・出席者名簿

【報告事項】

1. ライオンズクラブ国際協会関連報告	005
2. (一社)日本ライオンズ関連報告	023
3. 331-A 地区関連報告	
(1) 第1回キャビネット会議議事録	043
(2) 2025-2026 年度地区ガバナー・第一及び第二副地区ガバナー 選出並びに立候補手続きについて	046
(3) 7月～8月クラブ活動実績報告	047
(4) 地区ガバナー公式訪問終了報告	048
(5) キャビネット行事報告	049
(6) 今後のキャビネット行事予定	051
(7) 地区ガバナー動向	052
(8) 2024-2025 年度第二副地区ガバナー空席補充選任について	054
(9) 能登半島豪雨への LCIF 指定寄付地区緊急援助資金拠出について	059
(10) ECHO 誌広告協賛企業の取扱いについて	064

【審議事項】

1. 前年度地区会計決算報告	067
2. 前年度地区会計決算監査報告	074
3. 本年度地区会計予算(案)について	080
4. キャビネット会計業務に関する事項と取引銀行について	086
5. 第71回地区年次大会要項(案)及び委員会・分科会(案)について	089
6. LCIF 地区シェアリング交付金申請について	090

【ゾーン・チェアパーソン活動報告書】	095
--------------------	-----

【地区コーディネーター並びに地区委員会活動報告書】	123
---------------------------	-----

第2回キャビネット会議次第

2024年10月28日(月)

司会 地区運営委員長 L大橋 学

開会宣言並びに開会ゴング 地区ガバナー・地区 GAT ファシリテーター L美田 法賢
出席者のご紹介 地区運営委員長 L大橋 学
地区ガバナー挨拶 地区ガバナー・地区 GAT ファシリテーター L美田 法賢
公財)日本ライオンズ理事長挨拶 公益財団法人日本ライオンズ理事長 L小野寺眞悟
前地区ガバナーへ国際会長感謝状伝達
MJF300%達成バナー・メジャーギフトピン贈呈
クラブ支部結成感謝状贈呈
2024-2025 地区ガバナーズアワード伝達

【報告事項】

1. ライオンズクラブ国際協会関連報告 地区キャビネット幹事 L加茂 貴幸
2. (一社)日本ライオンズ関連報告 地区キャビネット幹事 L加茂 貴幸
3. 331-A 地区関連報告 地区キャビネット幹事 L加茂 貴幸
 - (1)第1回キャビネット会議議事録
 - (2)2025-2026 年度地区ガバナー・第一及び第二副地区ガバナー選出並びに立候補手続きについて
 - (3)7月～8月クラブ活動実績報告
 - (4)地区ガバナー公式訪問終了報告
 - (5)キャビネット行事報告
 - (6)今後のキャビネット行事予定
 - (7)地区ガバナー動向
 - (8)2024-2025 年度第二副地区ガバナー空席補充選任について
 - (9)能登半島豪雨への LCIF 指定寄付地区緊急援助資金拠出について
 - (10)ECHO 誌広告協賛企業の取扱いについて

【審議事項】

1. 前年度地区会計決算報告 前地区キャビネット会計 L村重 欣延
2. 前年度地区会計決算監査報告 前地区会計監査委員 L金子 雅行
3. 本年度地区会計予算(案)について 第二副地区ガバナー・地区キャビネット会計 L其田 勝則
4. キャビネット会計業務に関する事項 第二副地区ガバナー・地区キャビネット会計 L其田 勝則
 - (1)～(6)普通預金(各委員会他)引継ぎについて
 - (7)地区取引銀行承認について
5. 第71回地区年次大会に関する事項 地区年次大会委員長 L美馬 剛
 - (1)大会要綱(案)について
 - (2)委員会並びに分科会(案)について
6. LCIF 地区シェアリング交付金申請について 地区青少年育成委員長 L村川 勢

【地区コーディネーター活動報告】

各地区コーディネーター

【地区委員会活動報告】

各地区委員長

閉会宣言並びに閉会ゴング 第一副地区ガバナー L山崎 巖

第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	名 前	ク ラ ブ	出欠	役 職	名 前	ク ラ ブ	出欠
LCIF理事・元国際理事	鶴嶋 浩二	札幌 中 島		1R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	中村 達也	札幌 しらかば	
元国際理事	杉本 忠夫	札幌 ライラック		1R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	花房 長男	札幌 清 田	
地区ガバナー・地区GATファシリテーター	美田 法賢	札幌 バイオニア	○	2R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	山田 健二	札幌 大 通	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	設楽 幸子	札幌 アカシヤ	○	2R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	山本 國昭	札幌 アカシヤ	○
第一副地区ガバナー	山崎 巖	札幌 北 の 社	○	3R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	山浦 恭稔	札幌 ボ プ ラ	○
第二副地区ガバナー・地区キャビネット会計	其田 勝則	砂 川	○	3R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	塩崎 康男	札幌 西	○
公益財団法人日本ライオンズ理事長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	小野寺 真悟	札幌 北 の 社	○	3R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	関 義孝	札幌 新 星	○
地区キャビネット幹事	加茂 貴幸	札幌 バイオニア	○	4R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	新保 秀宜	岩見沢 中央	○
地区LCIFコーディネーター	大塚 周雄	札幌 グリ ー ン	○	4R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	秦野 智徳	岩見沢 メープル	○
地区GLTコーディネーター	高橋 智春	札幌 新 星	○	5R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	大阪 史弘	江 部 乙	○
地区GMTコーディネーター	浅野 博	砂 川	○	5R3Z 副ゾーン・チェアパーソン	八幡 正	そ ら ち	○
地区GSTコーディネーター	菊池 正紀	札幌 まる やま	○	6R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	森田 哲也	石 狩	○
地区GETコーディネーター	伊藤 直人	千 歳	○	6R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	高倉 博人	千 歳 中央	○
地区FWTコーディネーター	飯 貴代美	札幌 北 の 社	○	地区長期計画・会則付則副委員長	鶴見 修己	札幌 バイオニア	○
1R1Z ゾーン・チェアパーソン	萩本 哲夫	札幌	○	公益財団法人日本ライオンズ副委員長	平山 誠	札幌 北 の 社	○
1R2Z ゾーン・チェアパーソン	米田 穰	札幌 フロンティア	○	OSEALフォーラム運営副委員長	佐藤 光展	札幌 北 の 社	○
2R1Z ゾーン・チェアパーソン	甚野 章吾	札幌 エ ル ム	○	地区自殺予防ゲートキーパー特別副委員長	米通 辰哉	札幌 北 の 社	○
2R2Z ゾーン・チェアパーソン	泉 孝男	札幌 わ か ぼ	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	大隅 隆太	札幌 バイオニア	○
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	柴山 ひろこ	札幌 ト ラ ス ト	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	佐藤 有	札幌 北 の 社	○
3R2Z ゾーン・チェアパーソン				地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	菊田 昭文	札幌 北 の 社	○
4R1Z ゾーン・チェアパーソン	鈴木 喜博	三 笠	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	成田 祐樹	岩見沢 はまなす	○
4R2Z ゾーン・チェアパーソン	加藤 修	南 幌	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	原田 拓也	岩見沢 はまなす	
5R1Z ゾーン・チェアパーソン	北市 勲	赤 平	○	地区YCE副委員長	長谷川 亮平	札幌 南	○
5R3Z ゾーン・チェアパーソン	藤岡 浩文	秩 父 別	○	地区献血・視聴力・薬物乱用防止副委員長	佐藤 栄二	札幌 バイオニア	
6R1Z ゾーン・チェアパーソン	山田 豊	当 別	○	地区献血・視聴力・薬物乱用防止副委員長	谷山 直樹	札幌 東	○
6R2Z ゾーン・チェアパーソン	間野 和行	北 広 島	○	地区環境保全・アラート副委員長	長谷川 征輝	札幌 アカシヤ	○
地区長期計画・会則付則副委員長	田嶋 端	札幌 バイオニア	○	地区環境保全・アラート副委員長	伝福 孝弘	札幌 バイオニア	○
公益財団法人日本ライオンズ委員長	小玉 亨幸	札幌 中 島	○	1R地区LCIF副委員長	市川 博基	札幌 白 石	○
OSEALフォーラム運営委員長	齊田 博文	札幌 レ・リアン	○	2R地区LCIF副委員長	小川 裕也	札幌 すずきの	○
地区自殺予防ゲートキーパー特別委員長	花松 良	札幌 バイオニア	○	3R地区LCIF副委員長	田中 和明	札幌 西	○
地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー委員長	大津 知佳	札幌 バイオニア	○	4R地区LCIF副委員長	廣野 和男	月 形	
地区YCE委員長	猪熊 健嗣	札幌 南	○	5R地区LCIF副委員長	藤田 満範	砂 川	○
地区献血・視聴力・薬物乱用防止委員長	高橋 和央	札幌 バイオニア	○	6R地区LCIF副委員長	佐々木 正行	江 別	○
地区環境保全・アラート委員長	佐藤 雅光	札幌 時 計 台	○	地区年次大会副委員長	熊谷 優範	札幌 わ か ぼ	○
地区LCIF委員長	蠣崎 基	札幌 バイオニア	○	地区ライオンズクエスト副委員長	桑原 隆之	札幌 北 の 社	○
地区年次大会委員長	美馬 剛	札幌 わ か ぼ	○	地区青少年育成副委員長	谷 征輝	札幌 幌	○
地区ライオンズクエスト委員長	今井 伸孝	札幌 バイオニア	○	地区青少年育成副委員長	岩本 秀一	札幌 バイオニア	
地区青少年育成委員長	村川 勢	札幌 時 計 台	○	地区運営副委員長	五十嵐 伸治	札幌 バイオニア	○
地区運営委員長・地区LCIF副コーディネーター	大橋 学	札幌 バイオニア	○	地区運営副委員長	佐藤 悠平	札幌 バイオニア	○
地区会計監査委員	金子 雅行	札幌 中 島	○	地区運営副委員長	熊谷 敬子	札幌 北 の 社	○
地区会計監査委員	村重 欣延	札幌 アカシヤ	○	地区キャビネット副幹事	穂積 尚弥	札幌 バイオニア	○
地区LCIF副コーディネーター・地区キャビネット副会計	菊地 慎一	札幌 バイオニア	○	地区キャビネット副幹事	片山 雅裕	札幌 北 の 社	○
地区GMT副コーディネーター	繁富 敬史	札幌 中 央	○	地区キャビネット副会計	島元 宏忠	札幌 北 の 社	○
地区GST副コーディネーター	塚田 正章	札幌 まる やま	○	オブザーバー	小屋真紀子	札幌 北 の 社	○
地区GET副コーディネーター	石川 雅人	千 歳	○	オブザーバー	並川 憲太	当 別	○
地区FWT副コーディネーター	明楽 みゆき	札幌 羊ヶ丘	○				

報告事項

～ ライオンズクラブ国際協会 ～

第 106 回国際大会報告書

(オーストラリア・メルボルン 2024 年 6 月 23 日-6 月 25 日)

I. 国際役員を選出

6 月 23-25 日に MCEC (メルボルン・コンベンション&エキシビション・センター) で行われた投票で、本年度国際役員が別紙 1 の通り選出されました。

国際会長には、ブラジルのFabrício Oliveira、国際第一副会長には、インドのA. P. Singh、国際第二副会長には、アメリカ・コネチカット州のMark・S・Lyon、国際第三副会長には、ケニアのManoj Shah元国際理事が選ばれました。東洋東南アジア地域からの国際理事として、中国からDong Zhao元地区ガバナー(387地区 Shenyang Shangruo LC)、マレーシアからDato' Yeow Wah Chin元議会議長(308-B1地区 Kuala Lumpur Central LC)、韓国からEa-Up Kim元地区ガバナー(354-H地区 Goyang LC)が選出されました。

II. 2024-2025 年度国際理事会委員会

日本からの国際役員の所属委員会は次の通りです。

城阪 勝喜 国際理事	監査委員会 (委員長) 財務及び本部運営委員会 (副委員長)
濱野 雅司 国際理事	奉仕事業委員会 (副委員長)

III. LCIF 国際役員

山田 實紘 元国際会長	LCIF 理事 (第 5 会則地域 3 年任期の 3 年目) 開発委員会 (委員長)
鶴嶋 浩二 元国際理事	LCIF 理事 (第 5 会則地域 3 年任期の 1 年目) プログラム委員会 (委員)

IV. 国際会則の改正

6 月 23-25 日に MCEC (メルボルン・コンベンション&エキシビション・センター) で行われた投票により、上程された改正案はすべて可決されました。(別紙 2 参照)

V. 新国際会長の就任

閉会式でファブリシオ・オリベイラ新国際会長の就任セレモニーが行われました。新国際会長の略歴は別紙 3 の通りです。カラー顔写真は国際協会 HP (日本語版) からダウンロードしてください。

国際会長【写真】ダウンロード先:

https://www.lionsclubs.org/sites/default/files/inline-images/Oliveira_Fabricio_2024.jpg

引き続き国際テーマは『ウィ・サーブ』、

ファブリシオ国際会長は個人のテーマを「^{そくせき}足跡をしるす (Make Your Mark)」としています。

詳しくは次の国際協会ウェブサイト（日本語版）URL からダウンロードしてください。

LCI 公式ウェブサイト国際会長テーマ掲載ページ：

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>

ビデオ掲載先：

<https://www.youtube.com/watch?v=HmRHWq3dRDI&t=7s>

VI. 国際コンテスト

インターナショナル・パレードについて日本からの入賞は次の通りです。

<国際パレード>

第1部門コンテスト（代表団のグループ）

精度デモンストレーション・ユニット

1位： 日本 ZEN 燃（Japanese Dance/Culture Team in Melbourne）

VII. 表彰

(1). ライオンズ人道主義大賞（Humanitarian Award）

エイズ大流行の最前線であるサハラ以南のアフリカにおいて、地域の草の根組織と協力し、エイズ撲滅に向けて、人々の健康と人権を守るための活動を進めている「スティーブン・ルイス財団」が授賞しました。共同創設者であるイラナ・ランズバーグ＝ルイス氏が登壇され、エイズの被害を受けた女性たちを支援するのにもまた現地の女性たちであり、特に高齢女性への支援をどこの組織も行っていなかったことをきっかけに草の根組織の女性リーダーへの支援や、祖母たちの国境を越えた提携である『グランドマザー・トゥ・グランドマザーキャンペーン』についてお話しされました。スピーチ後には会場の祖母・祖父であるメンバーを讃えられました。今後の支援に25万ドルが贈呈されました。「スティーブン・ルイス財団」については以下をご参照下さい。

別紙4：国際協会公式ウェブサイト掲載ページ

スティーブン・ルイス財団（英語）

<https://stephenlewisfoundation.org/>

(2). 国際平和ポスター・コンテスト

2023-24 年度国際平和ポスター・コンテスト大賞は、ファンジン・シさん（陝西ダタンライオンズクラブスポンサー・中国）、日本からの優秀賞受賞は池邊 刀俐さん（東大阪大東暁ライオンズクラブ スポンサー）です。入賞作一覧は以下よりご欄いただけます。

<https://www.lionsclubs.org/ja/start-our-approach/youth/peace-poster/current-winners>



池邊さんの作品です。

(3). 国際作文コンテスト

視覚障がいのある青少年を対象とした 2023-24 年度国際作文コンテスト大賞は、イェトカ・ヤギズ・デミルタス君（イスタンブール・アルティネペ・ライオンズクラブスポンサー・トルコ）が受賞しました。

全文は以下 URL よりご覧いただけます。

https://cdn2.webdamdb.com/md_ELF0BpsWpq21UCQ9.jpg.pdf?v=1

大賞受賞者の二人は開会式で登壇し、国際会長よりトロフィーと賞金 5000 ドルが贈呈されました。

VIII. 初日総会（6月23日）

初日総会はオーストラリア先住民であるアボリジニの演奏で幕を開け、歴代 PIP の紹介と続きました。その後、パティ・ヒル国際会長が登壇しご挨拶され、司会のシ ril とともに進行を担いました。

VIC 州議員ニック・スタイコス氏やメルボルン市副市長ニコラス・リース氏が登場し、大会開催の感謝の言葉とともに、ライオンズおよびレオの今後の活躍への期待と重要性を述べました。

また国際平和ポスターと作文コンテスト受賞者の紹介と盾および 5,000 米ドルの賞金の授与が行われました。

パティ・ヒル国際会長は、この1年間に主に取り組んできた環境保護や Mission1.5、また SNS を通じた活動の PR について VTR 紹介とともに語りました。インドの新婚カップルへの補助、イタリアで起きた洪水による森林壊滅を 500 本の植樹で支援し土壌浸食を防いでいること（その森は「メルビン・ジョーンズの森」と呼ばれている）、香港マカオの林業の学び支援、等々・・・そして、多様性に必要な新たな知識の習得と、ひとりひとりの奉仕への意識改革、リーダーシップとメンバーシップの育成が重要だと説きました。

その後、指名委員会委員長アレクサンダー元国際会長より最終報告として昨日のビジネスセッションの報告と、選挙についての説明が行われ、2024-25 年度国際第 3 副会長候補者 2 名（L. マノージ・シャー、L. アレクシス・ビンセント・ゴメス）の選挙演説およびインスタレーションが行われました。

最後は 194 カ国の国旗掲揚で幕を閉じました。

IX. 二日目総会（6月24日）

二日目総会ではオーストラリアの動物学者であるマイク・ハンフリー氏がコアラやカンガルーなどオーストラリア固有種の動物と共に登壇し、パティ国際会長の重点分野である環境保全への取り組みを訴えました。

パティ国際会長のスピーチとハッシュタグを使った SNS への投稿の呼びかけの後、会場でバンド演奏を行っている方が入会を果たした報告と、35 年間にわたり国際大会において手話通訳に携わっているイーディ・ミスケル氏が紹介されました。

その後 LCIF 理事会・役員、LCI 国際役員が紹介されました。

基調講演では 4 名のパネリストが登壇しました。

- ・ クリス・ハドフィールド氏 （宇宙飛行士）
- ・ アレクサンドラ・クストー氏 （探検家 & 海洋保全活動家）
- ・ マリタ・チェン氏 （テクノロジー起業家）
- ・ ホリー・ランサム氏 （世界的講演者）

オーストラリアで影響力の最も大きい女性 100 人の 1 人にも選ばれているホリー・ランサム氏が司会を担当し、ビジョンを持ったリーダーシップとその実現について、世界を変えていくことについて等、対談形式で基調講演が行われました。

各パネリストについては別紙 5 をご覧ください。

基調講演の後、ブライアン・シーハン LCIF 理事長の年次報告と表彰などが行われました。2023-24 年度における LCIF への寄付額は当初の発表では 6830 万ドルでしたが、FACEBOOK でのライブ配信や、会場のスクリーンに QR コードを映し出し、リアルタイムで現在の寄付額が数回にわたり紹介されたことが功を奏し、最終的には 7500 万ドルとなり、拡大目標である 7000 万ドルを上回る結果となりました。

日本からは 10 万ドル以上の寄付者として川島正行元国際理事、ダイヤモンド理事長賞（地区として 100 万ドル以上）として 334-A 地区が表彰され、代表として 334-A 木野村好己ガバナーと、334-A 原口秀樹 LCIF 委員会委員長（MD334LCIF 副コーディネーター）が登壇されました。

LCIF 事業紹介ではまず小児がんへの取り組みの紹介が行われ、テキサス小児がんセンターの専門医であり、LCIF とパートナーシップを結んでいるグローバルホープの理事をつとめ、本人もライオンズクラブメンバーである、ジョセフ・ルベガ医師が登壇し、アフリカでの小児がんへの取り組みの紹介と支援の呼びかけを行いました。

LCIF より支援を受け小児がんを克服した、ウガンダのデザイア・ナマージさんが登壇し、昨年度よりがん患者とその家族の心の健康のための支援を自分でも行っていることと、開業医になり患者の命と生活の支えになりたいと目標を語りました。

続いて UNODC (国連薬物・犯罪事務所) とのパートナーシップ 10 周年を記念し、ガーダ・ファトヒー・ワーリー事務総長からのビデオレターが上映され、薬物乱用防止と若者への支援についてお話しされました。

なお、ワーリー事務総長は 2022 年に来日された際に外務省にて意見交換会を行い、日本ライオンズ村木理事長（当時）が日本のライオンズを代表して参加しました。詳しくは以下のライオン誌記事をご覧ください。

<https://www.thelion-mag.jp/2209ne01>

パートナーシップ団体として、食料支援を行っている World Food Programme と、サイトフォーキッズプログラムを通じ子供たちへの支援を行っている J&J が紹介されました。

今年度 LCIF では災害支援として 1,200 万ドル以上の交付金が支給されたことと、世界各地での災害支援の取り組みが紹介され、能登半島沖地震における日本のライオンズ・レオの支援活動についても紹介されました。テキサスの山火事の支援の紹介では会場に炎の映像が投影され、参加者の視覚に災害の悲惨さを訴えました。

その他 LCIF の重点目標の報告として、来年はヘレンケラーの呼びかけより 100 周年であることや、糖尿病支援への交付金の金額が報告されました。

国連とのパートナーシップを担当しているアル・ブランデル元国際会長より、国連ライオンズデーのハイライトと国連の設立以来のパートナーシップについて紹介され、パートナーシップ強化の感謝を込めてパティ国際会長へ国連旗が手渡され、アドボカシープログラムである、各団体とのパートナーシップの強化が呼びかけられました。

その後追悼式、人道大賞受賞者の紹介とスピーチが行われました。

X. 最終日総会（6 月 25 日）

パティ国際会長の開会宣言の後、決議委員会委員長であるアル・ブランデル元国際会長より報告が行われました。

続いてミッション 1.5 初年度の取り組みとして、国際協会執行役員からなる特別委員会より 1 年の報告と、2027 年までの目標の達成を目指し、力強いメッセージ送られました。

ミッション 1.5 関連のアワード受賞者が会場のスクリーンにて発表され、日本からは鶴嶋浩二元国際理事が、最も多くの会員をスポンサーした 150 人に送られる、ミッション 1.5 会員ロックスター賞を受賞されました。

決議事項の報告、投票総数と選挙結果の発表が行われました。

新会長紹介ビデオが上映されたのち国際会長交代セレモニーが行われ、ファブリシオ新会長が誕生しました。演説の中でファブリシオ国際会長は自身のテーマについて 4 項目を挙げて説明され、ライオンズクラブはただのボランティアではなく、奉仕の起業家であると呼びかけました。

新会長の演説の後、投票で選ばれた新執行役員と国際理事が発表され、そのうち執行役員が登壇しました。

最後にエレクトセレモニーが行われ、第 106 回メルボルン国際大会は幕を閉じました。

XI. 参加代議員及び補欠数（6 月 25 日閉会式発表）

6 月 25 日閉会式時点の発表では、全世界からの投票代議員数は 3007 名でした。日本からの代議員数等は、秋季国際理事会にて公式に発表される予定です。

XII. メルボルン国際大会の大会登録者数

日本ライオンズ国際大会委員会に寄せられた報告によると、日本からの登録者数は 6 月 10 日時点で 1,116 名でした。

6/23 開催 地区の管理セミナーにてマーズ事務局長より、日本の登録者数はアメリカについて 2 位であり、その差はわずか 10 名ほどであったと発表がありました。

全世界からの登録数、日本からの登録数について、公式な登録数は例年秋季国際理事会にて発表される予定です。

XIII. 各種セミナー・会議

今大会では日本語セミナーは地区の管理セミナーのみとなり、各日総会およびビジネスセッション、24日に行われたミッション1.5セミナーでは同時通訳が提供されました。

日本を含む英語圏以外の会員は各自で自動翻訳アプリなどを用意し、セミナーへ臨みました。

(1)指名委員会会議（6月21日）

委員長であるダグラス元国際会長の司会で進められました。国際協会が指名する候補者が会則地域ごとにステージへ登壇し、投票用紙に名前を掲載する順番を決めるくじを引きました。

(2)ビジネス・セッション（6月22日）

パティ国際会長のあいさつの後、議事規則委員会より議事規則についての説明があり、タイムキーパーの紹介等が行われました。

その後代議員投票について日時や場所、ルールの説明があり、指名委員会より予備報告として、国際第一副会長、国際第二副会長の指名が行われました。

各国際理事候補者の指名が行われ、各理事候補者及び推薦者1名が登壇、スピーチを行いました。OSEALからは3名の候補者とその支援者が登壇し、合わせて2分以内でスピーチを行いました。

(3)地区の管理-地区ガバナーエレクト対象の特別プログラム（6月23日）

DGE およびそのチームのためのセミナーが開催されました。

DGE35名のうち、31名の出席がありました。

事前に参加の呼びかけが行われていたこともあり会場は超満員となり、急遽席が追加されての開催となりました。

OSEAL 調整事務局・マーズ事務局長が司会を担当され、山田元国際会長・鶴嶋国際理事・城阪国際理事・濱野国際理事・鈴木 LCIF 理事・小川・松岡両 GAT エリアリーダー・識名次期 GAT リーダー、濱島グループリーダーが登壇されました。

登壇者の紹介、セミナーの目的の説明の後、山田元国際会長からの DGE への激励や、国際理事より直前に行われたメルボルン国際理事会での決議についての説明と報告が行われました。

主な理事会での決議報告として、

- ・国際大会開催地の報告（2026年香港・2030年テキサス州サンアントニオ・2031年ヘルシンキ）
- ・国際理事会の構成の変更について
- ・国際理事会におけるコンプライアンス研修の強化
- ・グローバル奉仕目標の追加と変更について

などが報告されました。

続いてミッション1.5への取り組みの呼びかけが行われ、日本での支部クラブのエクステンションの成果が認められ、次年度より支部エクステンションプログラムが国際協会に設置されることが

報告されました。

次年度 GAT の組織について、副エリアリーダーの設置についてなどの説明等があり、第 2 副地区ガバナー研修グループリーダーが新設されることや、地区ガバナー予算や会員増強補助金について説明が行われました。

今後の予定として、

7/22-23 LCIF コーディネーター研修会（名古屋）

7/30-/31 ミッション 1.5 サミット（名古屋） AP シン国際第 I 副会長来日

への参加が呼びかけられました。

その他発表された予定は以下の通りです。（日程は現時点での情報です）

11/25-28 ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問（大阪）

10/7-10/9 第 2 副地区ガバナー研修会

12/1-12/3 第 1 副地区ガバナー研修会（2 月にも開催予定）

11/1-4 LCIP 研修会（バンコク）

2025 年 2 月 FDI 研修会（ベトナム）

セミナー後には次期議長予定者セミナーが行われ、次期議長のうち 7 名が参加しました。

(4)多様性のためにあなたの声を活かそう（6 月 23 日）

アドボカシーについてのセミナーとなり、ダグラス元国際会長の司会で進行され、パネリストとしてマリー・カニング国際理事、サンギータ・シャディア元国際理事をはじめ、4 名の国際理事・元国際理事が登壇されました。

まずはダグラス元国際会長がライオンズ国際協会におけるアドボカシーの定義とその重要性について説明され、パネリストより具体的な取り組みについてお話しされました。

スイスのロバート・レテビー元国際理事による、ジュネーブでライオンズが国連とのイベントに関わった経験を初め、他組織とのパートナーシップ・コラボレーションを通じて奉仕の可能性を広げることや、SNS を通じてライオンズの奉仕を世界の人へ知ってもらうマーケティング・ブランディングの重要性が説明され、ミッション 1.5 におけるアドボカシーの重要性についても強調されました。

(5)ミッション 1.5 多様性を通じて会員を拡大しよう（6 月 23 日）

会員増加を目標に、多様性を資産として活用した経験談を SNS の活用事例とともに 3 名のパネラーが紹介しました。障害者向けのコーディネーターも務めるガバナーや、アルバニア人の言語問題をはらむ新メンバー、アフリカ初のクラブなど、まさに多様性の中でどのように会員獲得に向け尽力したかのお話が披露されました。若手パネラーの影響かテーマ性の問題か、セミナーに参加していたメンバーも比較的若い年齢層でした。

(6)ゾーンチェアパーソンセミナー（6月24日）

専門チーム4名が登壇し、ゾーンチェアパーソンの任期開始前からの活動準備の内容や心構えといった具体的な事例をPPTを用い説明を行いました。年間計画の立て方や、ガバナーやGATコーディネイターとの関係性、必要なデータの管理、そしていかにメンバーのモチベーションを持続し上げていくか、SNSの活用の勧めなど、多岐に渡る役割について充実の内容を紹介しました。

現在国際協会は、ゾーンチェアパーソンなど、各役職の学習に必要なガイドやツール、リソースをまとめたWebページを立ち上げており、活動に有効なすべてのリソースが集められていると、その活用を勧めています。

[会員リソースセンター | ライオンズクラブ国際協会 \(lionsclubs.org\)](https://lionsclubs.org)

今回のこのプレゼンテーション資料も、8月中旬から下旬の公開に向け、各国言語に翻訳される予定だと話していました。1年中使用できるツールになるため、ネットで探すようにと案内していました。ガイドとなる「e-Book」も変化にあわせ更新していくので、常に最新か確認し活用するようにと案内していました。

参加者は高齢の方が多く見受けられましたが、登壇者の問いかけに積極的に応えるなど前向きな姿が見られました。

(7)目標達成のため障害を取り除こう（ミッション1.5関係）（6月24日）

ネパールで100以上のクラブをエクステンションした実績を持つバルクリシュナ国際理事と、マレーシアのエヴァ・ウォン元地区ガバナーが登壇され、貧困など地域における困難を乗り越え地域の自治体との提携を行い会員を増やしたことや、若い会員と先輩会員のわだかまりの解消について、スマートフォンやSNSを駆使して若い会員や女性会員を増やし、入会後に活躍してもらった方法についてお話しされた他、参加者との質疑応答や、参加者からの成功体験の共有が行われ、2027年まで頑張ろう、と呼びかけが行われました。

(8)ソーシャルメディアとマーケティング活用セミナー（6月24日）

クラブのマーケティング委員長へ向けたセミナーで、本部マーケティング部とリーダーシップ開発部により進行されました。資料や交付金などリソースの紹介や、イベントの案内作成についても実例を示し詳しく紹介されました。

(9)ミッション1.5 挑戦を受け入れよう（6月24日）

サンジーブ・アフジャ事務総長を進行役に、ミッション1.5のリーダーであるパティ・ヒル国際会長、ファブリシオ・オリベイラ第一副会長（CA3, 8 担当）、A. P. シン第二副会長（CA4, 5, 6 担当）、マーク・S・ライオン第三副会長（CA1, 2, 7 担当）の4名のリーダーが登壇しました。

パティ・ヒル国際会長から、すでに掲げられているミッション1.5に取り組む理由、目的、メリットなど、セミナー参加のメンバーたちへと熱く伝えられました。

[ミッション1.5 | ライオンズクラブ国際協会 \(lionsclubs.org\)](https://lionsclubs.org)

すべての地区で必ず1つのクラブを作り、1つのクラブで1人の新会員に入会してもらい、そのためには広告ツールであるYouTubeも活用し、できるだけ多くのクラブにこの取り組みを伝えるようにと話されました。それは奉仕を広げるため、増大するニーズを満たし、多くの人々へのサービス提供に応えるために必要なことだと語りました。

他の3人のリーダーたちは加えて、ミッション1.5成功へ向けてのわれわれ各自の意識の持ち方や、これからどのように行動すれば良いかの指針を自身の体験談と重ね訴えました。セミナーや例会開催では会員が増えることはなく、実際に声かけすることの重要性とそのために必要となる資料やトレーニングツール、またアワードの用意があることも紹介されました。

「一人で行動しても一緒に成長することはできない」。リーダーを支援し、鼓舞し緊密に協力し、また新しい戦略と分析、インセンティブを見つけ、前向きに行動するために必要な行動はすべて試みようと言いました。

セミナー内で上がった数字は以下の通りです。

【会員更新】 ※2023.5.31. から 2024.5.31. 時点の比較

<u>129,550</u> 人	既存クラブへの新会員数 (22-23年度から6%増加)
<u>37</u> %	45歳未満の新会員率 (22-23年度から6%減少)
<u>1,726</u> クラブ	新クラブ数 (22-23年度から33%増加)
<u>40,950</u> 人	純会員数増加 (22-23年度から55%増加)

【2024-2025 目標】 世界目標 ※目標期間は7/1~6/30まで

<u>248,742</u> 人	新会員数目標
<u>2,644</u> クラブ	新クラブ数目標
<u>61,956</u> 人	純会員増加目標

XIV. 今後の国際大会の日程と開催地 (地区の管理セミナー内での発表)

<第107回>	2025年7月4~8日	メキシコ・メキシコシティ
<第108回>	2026年	香港
<第109回>	2027年7月2~6日	米国ワシントンDC
<第110回>	2028年6月23~27日	シンガポール
<第111回>	2029年6月29~7月3日	米国ミネアポリス
<第112回>	2030年	米国テキサス州サンアントニオ
<第113回>	2031年	フィンランド・ヘルシンキ

2 0 2 4 国 際 大 会 選 出 役 員

国際会長	ファブリシオ オリベイラ Fabrício Oliveira (ブラジル)
国際第一副会長	エー・ピー・シン A. P. Singh (インド)
国際第二副会長	マーク S. ライオン Mark S. Lyon (米国・コネチカット)
国際第三副会長	Dr. マノージ シャー Dr. Manoj Shah (ケニア)
国 際 理 事	
アメリカ合衆国およびその領域、 バーミューダおよびバハマ (5名改選)	Robet "Ski" Marcinkowski (米国・アラスカ) Bert A. Nelson (米国・ミネソタ) Debbie Cantrell (米国・ミズーリ) David W. Wineman (米国・ミシガン) Chris Carlone (米国・ルイジアナ)
南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ およびカリブ海諸島(1名改選)	Luis Caro Chong (ペルー)
ヨーロッパ(3名改選)	Lorena Hus (スロベニア) Guy-Bernard Brami (フランス) Dr. Kari Brewi (オーストリア)
インド、南アジア、アフリカおよび中東 (4名改選)	Magesh Shanmugan (インド) Raj Kumar Agarwal (インド) Ramesh Prajapati (インド) Pankaj Mehta (インド)
東洋東南アジア(3名改選)	Dong Zhao (中国本土) Dato' Yeow Wah Chin (マレーシア) Ea -Up Kim (韓国)
オーストラリア、ニュージーランド、パプア・ ニューギニア、インドネシアおよび南太平 洋諸島(1名改選)	Graeme Wilson (ニュージーランド)
アフリカ(1名改選)	Bridget Adetope Tychus (ナイジェリア)

以上



可決

公式通達

2024年国際大会（オーストラリア・メルボルン）

以下の国際会則及び付則改正案が
2024年国際大会において提出され、代議員による票決の対象となります。

第1項： 会員が第二副地区ガバナー職への就任資格を得るために使用できる地区キャビネットの役職を拡大し、グローバル・アクション・チームおよび地区 LCIF コーディネーターの役職を含める決議案。（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第9条6項(c)(3)(b)を全文削除し、以下と差し替える。

ゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、地区グローバル・エクステンション・チーム・コーディネーター、地区グローバル指導力育成チーム・コーディネーター、地区グローバル会員増強チーム・コーディネーター、地区グローバル奉仕チーム・コーディネーター、地区 LCIF コーディネーター、あるいはキャビネット幹事及び（又は）会計として全期又は過半の期間務めた者でなければならない。

第2項： 地区再編成に先立ち、特定の基準を満たしている準地区の承認を要件とする決議案。（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第8条3項第2文を全文削除し、以下と差し替える。

一つまたはそれ以上の準地区の整理統合を希望するすべての複合地区は、その影響を受ける会員数1,000人以上の地区、または会員数1,000人未満で過去2年間の平均純増率が1%の地区、および複合地区の大会において、過半数の票により承認された地区再編成案を国際理事会に提出する。

ファブリシオ・オリベイラ
国際会長

ファブリシオ・オリベイラ（ブラジル・パライバ州カトレドホシャ）は、2024年6月21日から6月25日にかけてオーストラリア・メルボルンで開催されたライオンズクラブ国際協会の第106回国際大会で、同協会の国際会長に選出された。

ファブリシオ国際会長は実業家で、ジェットウリオ・ヴァルガス財団（FGV）大学で経営管理学の修士号を取得、経営学の学位もある。

1985年にカトレドホシャ・ライオンズクラブに入会して以来、クラブ会長、ゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、地区ガバナー、協議会議長、国際理事など、数々の役職を歴任してきた。さらに、地区 LCIF 委員長、視力ファースト委員長、指導力育成委員長、複合地区 DGE セミナー・コーディネーター、地区ライオンズ財団理事長を務めたほか、地区ガバナーエレクト・セミナーのグループリーダーを2回務めている。

国際協会への貢献が認められ、これまでに 100%クラブ会長賞、エクステンション賞（9つの新ライオンズクラブを結成）、国際会長感謝状 19回、パラダイム・アワード、リーダーシップ賞 9回、国際会長賞 14回、国際理事表彰アワード、さらには国際協会より会員に与えられる最高の荣誉である親善大使賞など、多くの賞を受賞。キー賞（30人の新ライオンズ会員の入会を支援）、エクステンション賞状（5つの新レオクラブのスポンサー）、グローバル・ビジョン・メダル（視力ファーストへの取り組み）、LCIF 援助の手アワードも受賞しており、累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

ライオンズでの活動以外にも専門分野や地域社会に関わるさまざまな団体で活躍しており、パライバ州商工局長官、いくつかの企業の経営協議会議長、全国小売業者連盟理事長、パライバ州小売業者連合会長、カトレドホシャ小売業会議所所長、エルミア・エヴァンジェリスタ小児科病院の研究所を支援するマノエウ・ヴィットリアーノ・デ・フレイタス財団理事長などを務めてきた。

同じくカトレドホシャ・ライオンズクラブの会員で、メルビン・ジョーンズ・フェローでもあるアマレス夫人との間に三人の子どもがあり、孫娘も一人いる。

R - 2/24

問い合わせ先：

ショウナ・シウダ

ライオンズ・インターナショナル PR 課長

+1 630-468-7075

Shauna.Schuda@LionsClubs.org

即時リリース用

ライオンズ・インターナショナルの人道支援大賞に スティーブン・ルイス財団

(米イリノイ州オークブルック) - スティーブン・ルイス財団が、今年 6 月に行われる第 106 回ライオンズクラブ国際大会にて 2024 年ライオンズ人道支援大賞を受賞することが決まりました。今回の受賞は、同財団の人道的社会貢献とエイズ撲滅に向けた保健および人権推進への献身をたたえるものです。[スティーブン・ルイス財団](#)の共同創設者であるイラナ・ランズバーグ＝ルイス氏が授賞式に出席します。

スティーブン・ルイス財団は、女性、少女、祖母たち、孤児や弱い立場にある子ども、LGBTIQ コミュニティ、そして HIV の人々の自立を助ける地域主導の各団体と提携し、サハラ以南アフリカの 14 カ国で HIV 蔓延対策の最前線に立っているこれらの団体に直接資金を提供しています。

「エイズ大流行の最前線に臨む草の根組織で活躍するアフリカの女性リーダーと協力し、彼らから学ぶことこそ、我々スティーブン・ルイス財団のコアバリューの核心です」と、財団共同創設者のイラナ・ランズバーグ＝ルイス氏は言います。「私たちの願いは、彼らの声と専門知識を拡大することです。私たちは、彼らが掲げる優先事項や構想に応答するような確かな支援を与え、彼らの持つアドボカシー、力、深い知識、不屈の精神、粘り強さが、不可欠な変革の力として認められることを目指しています。」

ライオンズ人道支援大賞は国際協会の最も栄誉ある賞であり、賞賛すべき人道奉仕活動を行っている個人や組織に授与されます。授賞と同時に、今後の人道奉仕活動の資金として、[ライオンズクラブ国際財団](#) から慈善団体に最大 25 万ドルの交付金が交付されます。スティーブン・ルイス財団は、マザー・テレサ、ジミー・カーター元米大統領、シェフで人道主義者のホセ・アンドレスなど、錚々たる過去の受賞者リストに名を連ねることになります。

ライオンズ・インターナショナルのパティ・ヒル会長は次のように述べています。「この賞をスティーブン・ルイス財団に贈呈できることを心から光榮に思います。同財団のリーダー、寄付者、ボランティアは、サハラ以南のアフリカの家庭を HIV/エイズによる偏見や貧困から解放し、未来を築き、今後何世代にもわたる希望を生み出そうと尽力しています。『[グランドマザー・トゥ・グランドマザー](#)』キャンペーンを含む財団の

活動は、愛と強さのオアシスを生み出し、世界中の地域社会に広がる思いやりのタペストリーを織り上げています。まさに、一人ずつの人生から世界を変えているのです」

2006 年以来、カナダ、アメリカ、オーストラリア、英国の祖母たちや女性高齢者たちが、このキャンペーンを通じてアフリカの祖母たちと連帯しています。何千人もの会員が多額の資金（4,000 万ドル）を集め、エイズで両親を亡くした子どもたちを世話する祖母たちを支援し、その人権を主張するため声を上げています。「彼らが休むことができるまで、私たちは休まない！」を合言葉に集結しているのです。

ライオンズ人道支援大賞の詳細と過去の受賞者リストは <https://www.lionsclubs.org/ja/humanitarian-winners> でご覧いただけます。

ライオンズ・インターナショナルについて

ライオンズ・インターナショナルは、世界最大の奉仕クラブ組織です。49,000 余りのクラブに属する 140 万人以上の会員が、世界 200 の国と地域で奉仕しています。1917 年以来、ライオンズは労力奉仕と人道事業を通して各地域社会を強化してきました。ライオンズクラブ国際財団の惜しみない支援により、私たちはその奉仕のインパクトをさらに拡大しています。視力保護、環境保全、小児がん、食料支援、糖尿病、さらにその他の切迫した人道的ニーズに集中的に取り組むことで、人類が直面している最大の課題の克服に貢献しています。ライオンズ・インターナショナルの詳細については、ウェブサイト ([lionsclubs.org](https://www.lionsclubs.org)) をご覧ください。

スティーブン・ルイス財団について

20 年以上にわたり、スティーブン・ルイス財団は資源を地域社会の手に委ねることで、国際開発と慈善活動における従来の権力構造に立ち向かってきました。サハラ以南のアフリカでは、人種主義、男女不平等、植民地主義によって加速された HIV 蔓延が今なお公衆衛生上の緊急事態となっています。地域社会主導の解決策を信条とするスティーブン・ルイス財団では、希望を回復し、人権を取り戻し、不正義と闘い、命を救っている地域団体に資金と援助を提供しています。



ライオンズ、レオ、そして友人の皆様にご挨拶申し上げます。

2025年に予定されております国際大会につきまして、重要なお知らせがございます。

メキシコシティにおける第107回国際大会への参加を心待ちにしていた方も多く存じます。メキシコシティで大会を成功させるために必要な信頼が得られるような条件の契約を確保するために長期的かつ継続的に努力してまいりましたが、その結果、また、予期せぬ難題のため、残念ながら国際大会の開催地を変更することを発表いたします。

この最新情報をお伝えするのは残念ですが、2025年国際大会のために、米国フロリダ州オーランドに素晴らしい会場を確保できましたので、ここに喜んでお知らせ申し上げます。日程は、2025年7月13～17日となります。登録に関する最新情報は、準備が整い次第、ライオンズに提供されます。

オーランドは魅力的な都市で、模範的なホテル宿泊施設、旅行者にとって便利な空港、世界最高級のコンベンションセンターで有名です。人気があるテーマパーク、トレンドイなショッピング、素晴らしいレストランなど、幅広いエンターテイメントで知られているオーランドは、世界的に見てもトップクラスの観光地です。

私たちは、オーランド市からのパートナーシップと協力に非常に感謝しており、皆さまに素晴らしい大会の体験をお届けするために、すでに協力し合っています。

国際大会は他では味わえない瞬間です。オーランドで皆さんにお会いするのを楽しみにしています。国際大会で真に力を合わせて足跡をしるしましょう！

奉仕の心で

ファブリシオ・オリベイラ
国際会長

J.フランク・ムーア
元国際会長
大会委員会委員長

報告事項

～（一社）日本ライオンズ～

報告事項について

下記の会議資料につきまして、共有フォルダ内に収納しておりますので、共有フォルダへアクセスしてご確認くださいませようお願い申し上げます。

<https://drive.google.com/drive/folders/1qKeTDHUdzqAPEZ5Zpou3IEdyf3PUXksf>

【日本ライオンズ】

第 10 回理事会議事録 (WEB) (2024-4-18)

第 11 回理事会議事録 (WEB) (2024-5-14)

第 12 回理事会議事録 (2024-6-5)

第 13 回理事会議事録 (2024-6-10)

日本ライオンズ 2023 年度改善報告書 (2024-7-11)

【日本ライオンズ：ライオン誌日本語版委員会】

第 12 回ライオン誌委員会報告書 (WEB) (2024-7-8)

第 1 回ライオン誌委員会議事録 (WEB) (2024-8-8)

第 2 回ライオン誌委員会議事録 (WEB) (2024-9-6)

第 3 回ライオン誌委員会議事録 (WEB) (2024-10-7)

【日本ライオンズ：会則委員会】

第 10 回会則委員会議事録 (2024-6-17)

第 1 回会則委員会議事録 (WEB) (2024-8-2)

【日本ライオンズ：YCE 委員会】

第 7 回 YCE 委員会 議事録 (WEB) (2024-6-12)

日本ライオンズ YCE 委員会改訂版-統合資料 (2024-6-12)

第 1 回 YCE 委員会議事録 (WEB) (2024-8-28)

【日本ライオンズ：アラート委員会】

第 5 回アラート委員会会議議事録 (WEB) (2024-3-11)

第 6 回アラート委員会会議議事録 (WEB) (2024-5-15)

アラート委員会引き継ぎ会議議事録 (ハイブリッド) (2024-7-2)

【日本ライオンズ：国際理事候補者資格審査委員会】

第 1 回国際理事候補者資格審査委員会議事録 (ハイブリッド) (2024-8-2)

国際理事候補者審査結果について (署名入り) (2024-8-14)

【日本ライオンズ：国際大会委員会】

第1回国際大会委員会議事録（WEB）（2024-8-23）

第2回国際大会委員会議事録（WEB）（2024-9-10）

【日本ライオンズ：定時社員総会】

一般社団法人日本ライオンズ 定款改訂版（2022-6-15）

ライオン誌検討委員会（2024-5-7）

第4回定時社員総会 議事録（2024-6-5）

第1回定時社員総会(全国ガバナー会)第1号議案-第4号議案（2024-8-1）

第1回定時社員総会出欠リスト（2024-8-1）

フットサル大会 2024年～2029年開催予定表

社員総会会議資料（第6期事業計画）

【106回メルボルン大会】

106回メルボルン大会報告書別紙5

(2024-25) 一般社団法人日本ライオンズ 第1回社員総会(全国ガバナー会) 議事要録

2024年8月1日(木) 13:30-16:00

ウインクあいち 901 会議室

出席者リスト

<正社員> 2024-25 年度

330-A 地区ガバナー

330-B 地区ガバナー 倉田 雅史

330-C 地区ガバナー 猪野塚 弘樹

331-A 地区ガバナー 美田 法賢

331-B 地区ガバナー 伊東 隆志 【欠席】※

331-C 地区ガバナー 齋藤 尚仁

332-A 地区ガバナー 吉澤 俊寿

332-B 地区ガバナー 平野 嘉男 【欠席】※

332-C 地区ガバナー 佐藤 久一郎

332-D 地区ガバナー 車田 信彦

332-E 地区ガバナー 安孫子 英彦

332-F 地区ガバナー 長澤 源一

333-A 地区ガバナー 高頭 八郎

333-B 地区ガバナー 福田 智恵 【欠席】※

333-C 地区ガバナー 大瀧 勝明

333-D 地区ガバナー 染谷 文雄 【欠席】※

333-E 地区ガバナー 椎名 健二

334-A 地区ガバナー 柴田 高志

334-B 地区ガバナー 丹羽 浩康

334-C 地区ガバナー 鷹嶋 邦彦

334-D 地区ガバナー 杉木 徹

334-E 地区ガバナー 浜 一平

335-A 地区ガバナー 永田 雅章

335-B 地区ガバナー 古川 繁浩

335-C 地区ガバナー 野々山 宏

335-D 地区ガバナー 今市 明弘

336-A 地区ガバナー 石井 淑雄

336-B 地区ガバナー 上原 正樹

336-C 地区ガバナー 鳴戸 大二

336-D 地区ガバナー 神田 義満

337-A 地区ガバナー 矢野 進

337-B 地区ガバナー 武永 健治郎

337-C 地区ガバナー 為永 一夫 【欠席】※

337-D 地区ガバナー 宇都 要一 【欠席】※

337-E 地区ガバナー 吉井 本 【欠席】※

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ前理事長

田名部 智之

公益財団法人日本ライオンズ理事長 小野寺 眞悟

(2024-25 年度 協議会議長)

MD330 議長 伊賀 保夫

MD331 議長 諏訪 昇三

MD332 議長 渡邊 俊弥

MD333 議長 佐藤 裕幸

MD334 議長 喜多 友一

MD335 議長 廣田 晃一

MD336 議長 藤井 信英

MD337 議長 濱田 浩平

(2023-24 年度 協議会議長)

MD330 議長 田中 雄一

MD331 議長 松浦 淳一

MD332 議長 栗村 安弘

MD333 議長 星野 勝美

MD334 議長 戸祭 宏樹

MD335 議長 中谷 豊重

MD336 議長 澤 辰水

MD337 議長 新里 正雄

(2024-25 年度監事) 2年任期の1年目

MD332 元議長 下間 俊悦 【欠席】※

MD333 元議長 石橋 貞

MD335 元議長 小林 聰

MD337 元議長 乗田 泰

※議決権行使書

正社員総数 56 名 (出席 48 名・欠席 8 名)

【正社員】 第1回社員総会（全国ガバナー会）出席者数 内訳：

	出席	欠席※	小計
DG	27	7	34
理事	18	0	18
監事	3	1	4
	48	8	56（名）

※議決権行使書受領済み

議決権行使書

第1号議案	2023-24年度	計算書類承認の件	賛 8	否 0
第2号議案	2023-24年度	事業報告承認の件	賛 8	否 0
第3号議案	2024-25年度	新社員承認の件	賛 8	否 0
第4号議案	2024-25年度	新理事・新監事選出の件	賛 8	否 0

オブザーバー

【名誉理事長】

2015-2016 国際会長／2024-25LCIF 理事
山田 實 紘

【国際理事および LCIF 理事】

2023-25 国際理事 城 阪 勝 喜
2023-25 国際理事 濱 野 雅 司
2024-25 LCIF 理事 鶴 嶋 浩 二 【欠席】

【公益財団法人日本ライオンズ】

2023-24 理事長 不 老 安 正

【一般社団法人日本ライオンズ】

2022-23 理事長 村 木 秀 之 【欠席】

【2022-23 協議会議長】

MD330 議長 吉 本 晴 夫 【欠席】
MD331 議長 須 藤 敏 幸
MD333 議長 松 本 宰 史
MD334 議長 増 澤 義 治 (事務長)
MD335 議長 吉 村 弘 吉 【欠席】
MD336 議長 池 原 堅
MD337 議長 玉 川 孝 【欠席】

【2022-24 監事】

MD330 元議長 今 井 文 彦 【欠席】
MD331 元議長 佐 々 木 忠 康 【欠席】
MD334 元議長 橋 本 勝 策
MD336 元議長 岡 村 聖 爾

【顧問】

法律顧問 池 田 和 司
会計顧問 吉 田 宗 一 郎 【欠席】

23-24 事務局補佐 菅 原 孝 明 (332-A 地区 八戸 LC)
24-25 事務局補佐 南 部 谷 靖 (331-A 地区 岩見沢はまなす LC)
24-25 事務局補佐 成 田 祐 樹 (331-A 地区 岩見沢はまなす LC)

以上

第 I 部：社員総会

司会：増澤専務理事

・定足数の確認

正社員総数 56 名のうち本人出席 48 名、委任状による出席が 8 名のためにより、定款第 17 条「社員総会は、総正社員の過半数出席により開催成立。」また定款第 18 条により、「決議は出席した総正社員の過半数をもって決する。」により正社員の過半数が出席のため、総会が成立することの確認。

・議長の指名

定款第 16 条「社員総会の議長は、理事長がこれに当たる。」により、田名部理事長が議長を務めることの確認。

続いて田名部理事長議長（田名部理事長）による開会宣言と、来場来賓者の紹介が行われた。

進行；議長（田名部理事長）

・配信について

第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナーに向けストリーミング配信が行われていることを紹介。

・議事録署名人選出、議事録作成人選出

議事録署名人には立候補により、330-C 地区猪野塚ガバナー・334-D 地区杉木ガバナーとする。

議事録作成人には星野理事、戸祭理事が指名された。菅原事務局補佐、南部谷・成田両事務局補佐予定者を指名。

【審議事項】

・第 1 号議案 2023-24 年度 計算書類承認の件

須藤財務担当理事から 2023-2024 年度の財務報告が行われ、消費財産計算書や収支計算書についての詳細な説明があった。決をとる前に第 2 号議案の説明を行った。

・第 2 号議案 2023-24 年度 事業報告承認の件

議長より資料をもとに会議開催実績を報告。第 1 号議案と合わせて質問・意見は無し。

続いて橋本監事から監査報告が行われ、法令および定款に従い正しく処理されていると説明された。また改善報告書の通り田名部理事長が諸問題を解決のために尽力した結果、情報不足やコミュニケーション不足などが改善・解決し、まだ道半ばの所もあるので今後の改善を期待す

ると述べた。

第1号議案、第2号議案に関して議場に諮り、満場一致で原案通り承認された。

・**第3号議案 2024-25年度 新社員承認の件**

議長より名簿が発表された。前年度第4回社員総会時に未定だった内の3名について発表された。

第3号議案に関して議場に諮り、満場一致で原案通り承認された。

・**第4号議案 2024-25年度 新理事・新監事選出の件**

議長より名簿が発表された。前年度第4回社員総会時の未定者も追加された。

第4号議案に関して議場に諮り、満場一致で原案通り承認された。

【報告事項】

・**公益財団法人日本ライオンズの不老前理事長より 2023-24 事業の報告**

「全国特別支援学校のフットサル大会」には111校が参加、MD330からMD337までを10区画に分け、それぞれの代表校が福岡（会場：アクション福岡）に集まり全国大会を開催した。素晴らしい才能であった。

「寺子屋事業」については、児童養護施設が全国612か所あるうち、MD330からMD337まで合計17か所の施設において教育活動を展開。活動には多額の費用がかかるが、皆さんの寄付によって成り立つので協力いただきたい。

また公益になった際、災害支援にどうしても取り組みたいと思っていたが、やっと今月内閣府から認可が下りることが決まった。

財団は資金があって事業が継続できる、皆様のご理解を切に願うと伝えた。

>これより社員総会を一時休止し、第1回の理事会を開催。理事会終了後に総会再開

>総会再開後より新理事長が議長となる

司会：中谷専務理事

・**新理事長挨拶及び役員紹介**

2024-25年度松浦新理事長より挨拶。新しいクラブの設立や活動についての思い出や決意を述べた。

新年度の役員の紹介が行われ、各役員の担当と役割が説明された。

・2024-25 事業計画・収支予算案の報告

今年度の事業計画案と予算案が報告され、各委員会の活動予定と予算の詳細が説明された。
6月20日の第4回社員総会が6月25日に変更となることが報告された。

・田名部前理事長より挨拶

皆さんの支援に感謝し理事長の職を無事に終えられたことを報告。
作成の「2023-2024年度の改善報告書」、「ライオン誌委員会のまとめ」文書について説明。
長年解決できなかった問題をようやく解決し、終了とした。これら終了した案件は再度繰り返すことがないように。面倒でも文書はしっかりと熟読いただき、次の改革に移行していただきたい。ガバナーの皆さんは議長としっかりコミュニケーションを取り、改善への提案は理事会で諮られるように伝え、また地区内にも落とし込んでいただき、より良い方向に発展するように取り組んでいただきたい。新理事長率いる新体制を皆さんには押し上げてもらい、自身は今後サポート役に回る事を表明し、新理事長と共に活動を続ける意思を示した。

・その他報告

増澤事務局長よりダイナースクラブカードについて説明。

カード券面デザインがリニューアルされライオンマークは入らなくなった。また国際協会からはカード決済が推奨されているため、登録や物品購入等にはカード決済を各地区にお願いしたい。ダイナースカードであれば、各クラブ内のカードがクラブの会長名で作成可能となる。会長が変更になると、都度書き換えが必要にはなるが、ポイントは継続できるよう約束を取っている。詳細はまた理事会でも報告するが、カード作成に伴い、保証人は一般社団法人日本ライオンズ、相談やダイナースと直接話したいという場合には事務局まで連絡を。
また各地区クラブでカードを作って使っていただくと地区にキックバックが入り有効に使っていただけるので、それも検討材料としていただきたい。

第Ⅱ部 報告会

1. 国際理事会報告

○山田名誉理事長・元国際会長

14年ほど国際協会に関わってきたことにより国際本部の動き方をすべて熟知しているが、その反面、日本のライオンズがどうなったかが非常に不安。

各国回って見た経験から、世界には優劣様々なライオンズがあるが、非常に優れたライオンズを持つ国の共通点は、国際会長を輩出し、国際会長が任務を終え自国に帰った後、ライオンズを立て直し教育しアップデートしていることである。ところが私の場合には、執行役員を終えても本部の仕事を継続していたため、日本の事を見ている時間がなかった。

本来ならばすぐ日本に帰ってきて日本のことをしっかり見ていれば、社団も財団もすでにでき

あがり整っていただろうが、ようやく今になり、しっかり始動し始めてきたと思う。

そして社員総会が一番のメインの場であり、皆さんは一致団結して運営していかなければならないと思う。

また、コンプライアンスの問題では注視していなかった間に、色々なことが起こっている。

ガバナーや役員は国際協会の各誓約書にサインをするが、日本の中ではある一部の人達が SNS に誹謗中傷を流す。何も知らない人達は疑いの目をもつ訳で、そういったことが無いようにコンプライアンスをしっかり守るためサインをしており、それが一致団結に結び付く。

日本のライオンズは本部から非常に信頼されているが、うまくない英語で書いた投書が直接本部に送られてくる状況に、日本の質が低下しているのではないかと疑心がうまれている。

これは日本のライオンズそのものが傷つけられているということになる。そういった点も皆さん方にはしっかり意識をもって1年間頑張っていたいただきたい。

そしてミッション 1.5 だが、日本の力というものが期待されているが、去年はマイナスの増加率である。昨日、一昨日の2日間、皆さんは大変な思いをして勉強し研修会を終えたと思う。

今の世の中、経済状態も、また津々浦々日本でライオンズが伸びてきている中でも、新しいクラブを作るのは大変だと思う。最後の砦としては、ファミリーメンバーの登録があると伝えている。国際リーダー、AP シンも日本の家族会員を増やすよう強く進めている。日本では家族会員が増えることで会員増加を達成できる可能性が広がる。ライオンズクラブは男性社会だと言う人もいるが、日進月歩ライオンズは成長し、その時代に合わせ変化をしてきたからこそ、100年間存続している。もし過去と比べ否定する先輩方がいた場合には、今は違うということを説明していただければミッション 1.5 は達成できるだろう。

AP シンは12月にまた日本に来たいと言っている。本部は日本に期待しているのだということをもそれぞれ自負して活動していただきたい。

○濱野国際理事

・メルボルン国際大会について

日本ライオンズから配信された報告書の内容を見ていただき、地区、メンバーの方々に共有していただきたい。

日本の参加者数は世界で2番目に多く、来年のメキシコ大会も引き続き多くのメンバーが参加し、国際組織だということを実感してほしい。

・公式通達（2024年国際大会（オーストラリア・メルボルン））について補足

第1項「第二副地区ガバナーの選出」には新たな立候補資格として、「地区の GLT、GMT、GST、GET、LCIF コーディネーター経験があること」が加わった。これは地区ガバナーへのすそ野を広げるという意味がある。地区の人材育成を考え、有望な方を選出し将来地区を背負っていくガバナーになっていただきたい。

第2項「地区再編成」は手続きについての問題であるが、一部で暫定地区、移行地区の1,250人の数字が1,000人に変わったと理解している人がいるので、誤解なきようお願いします。

・国際理事との情報交換について

城阪国際理事と私の「国際理事だより」が、『ライオン誌日本語版ウェブマガジン』に掲載され

ていることはご存知でしょうか。なかなか国際理事が皆さんにお話する機会がないことは残念に思う。今日は皆さんにお会いできてうれしく思っているが、ライオンズのメンバーの皆さんの情報を国際協会に届けること、国際協会の情報を皆さんに届けることは国際理事の役割の一つである。

私は“奉仕事業委員会”に所属しているが、世界で色々な奉仕活動をしている中、「日本はどのような？YCEは？」と聞かれることがある。皆さんとの接点が少ないと知らないことも沢山あるため、今後は国際協会との情報交換を活発に行うためにも、コミュニケーションをとる機会をぜひ増やしていきたいと考える。

・国際理事会報告（メルボルン）報告

1. 来年のメキシコ大会にかかる議案として、国際理事は世界で35人。その割り振りはだいたい会則地域のメンバー数によるが、議案が決議されれば、アメリカを含む第一会則地域からの理事は3名減り、南アメリカ、中央アメリカ等の地域の第3会則地域に1名増員、インド等の第6会則地域に2名が増員となる。国際理事の人数の構成を変更しようとする議案。
2. 地区及びクラブ・サービス委員会では、クラブ優秀賞（アワード）があり、昨年の実績を国際協会に報告しアワード申請できるもの。来年は、5つ星優秀賞が新設予定。
3. ミッション1.5
地区ガバナーの研修が義務付けられた。今回の研修で国際役員として尽力すると国際会長に誓ったかと思うが、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーはミッション1.5が継続する間、従うように願います。
4. 2024-25年度、2025-26年度の第二副地区ガバナーの研修方法が変わった。1年間。研修を受けるようになるので、皆さんには理解を示していただきたい。
5. 地区目標に、8つの奉仕の重点分野から2つの奉仕分野を選択するように義務付けられ、来年は更に2つ、SDGsからも追加してほしいとの案が出ている。
6. 複合地区のGETコーディネーター
来期から任命が義務付けられる。

国際理事会は年4回あり、理事会方針書が変わったり、皆さんに伝えなければならないことがあったり、総会の場に限らず皆さんとコミュニケーションを取りながら情報交換を進めていきたいと考える。

○城阪国際理事

・日本ライオンズについて

昨年、田名部理事長の尽力の結果、各関係者8名合意の確認書も添えられ、長年抱えていたライオン誌問題が解決された。ライオン誌の問題点を集約した文書が日本ライオンズに1冊あるので、専務理事に事前確認のもと希望すれば、会員の皆さんは目を通すことが可能、提示したい。

・「ライオンズ必携」（第61版P20）文章について

濱野国際理事とともにこれは今期、解決すべきと考える一文、

「各複合地区は独立した権限と責任を持ち、それぞれの複合地区会則に基づいて運営され、この上にいくつかの複合地区を統括するような組織を作ることはできない。」の箇所。

理事会方針書を調べても、このような文章は掲載されておらず、文章についての正誤および整理の必要性を感じている。

そのため、10月開催のブラジル国際理事会で事務総長、本部長、担当責任者と十分に話し合い確認し、適切な記載でないとは判断が出た場合には、勇気をもって変更・削除はあり得ると考える。活字の一人歩きが無いように、後輩のためにも正しいライオンズの運営を進めていきたい。またガバナーの皆さんには素晴らしいライオンズの運営をしていただくために、我々国際理事がご支援できるところはなんでも言っていたきたい、それを国際協会にもっていくことが国際理事の役割である。

最後に昨年の理事長はじめ理事に活動の謝意と今期理事・松浦理事長、メンバー全員へ激励を送り報告を終えた。

■332-F 地区 長澤 DG より質問

濱野国際理事の報告にあった地区再編成についての具体的な説明をお願いした。

→「暫定地区、移行地区へのボーダーラインの1,250名という数字は変わらない。

(理事会方針書 第9章地区役員及び組織、F.暫定地区及びG.移行地区 参照)」

→具体的に話すと、332-F地区は現在1,250名を切っているが、もしどこかの地区と合併しよう、地区再編成で一つの地区になろうとした際の手続きは、昨年までの国際会則では、1,250人の会員を有する地区とその複合地区の年次大会での過半数の賛成で地区再編成案を承認し、国際理事会に提出する、ということだった。その人数が変更されて、1,250人ではなく、1,000人以上の地区であれば、まず地区年次大会で合併の承認手続きを行い、そしてその複合地区の過半数の承認を得られれば国際協会に申請ができる。つまり、F地区(現在1,250人を切っていると思う)が合併をする場合でも地区年次大会と332複合地区年次大会の過半数の賛成で地区再編成案を承認し、国際理事会に提出することができる、ということです。もし1,000人を切ってしまった場合は、過去2年間で純増率が1%無ければ、その申請が地区ではできない。1,000人という数字はこれを意味し、国際会則付則第8条3項を良く読んでいただき、不明点があればまた聞いてほしい。

また、準地区で1,250人を切った場合には、準地区として存続はできるが、いくつかの制限があるということ是不変わる、と回答した。

2. 公益財団法人日本ライオンズ報告

○小野寺新理事長

1. LCIF 国際財団と提携パートナーシップを結ぶことができた。

交付金の申請ができるようになり大きな支えとなる。日本のライオンズは5番目の仲間入り。

2. クラブシェアリングの承認がおりた。

クラブの皆さん、ガバナーの皆さんの理解と協力が無ければ行えない、財団役員の理事は各地区にいますので、呼んでいただければ財団の事業について説明に伺う。ぜひ理解していただきたい。

3. フットサル第3回地区大会開催日

7月から9月までに地区大会が開催され、331、334、335の3か所は終了。

今年度の参加は122校、人数にして1,220人。11月2日に地区優勝者の12チームが名古屋に集まり全国大会を行う。時間がある方はぜひ応援に来ていただければ理解が深まるかと思う。

4. 財団に関して質問があればいつでも呼んでいただきたい。どんな質問に対しても説明に伺う。

国の財産である子供たちの笑顔を見るために、ハンデを持っていても一社会人になってもらうことが一番の目的で行っていることを理解していただきたい。

閉会の挨拶

松浦副理事長より来賓参加者への謝意と8複合35地区一丸となつての1年間の活動を呼びかけ閉会の挨拶とした。

以上

議事録作成人：

理事	星野 勝美
理事	戸祭 弘樹
23-24 事務局補佐	菅原 孝明
24-25 事務局補佐	南部谷 靖
24-25 事務局補佐	成田 祐樹

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ理事長	松浦 淳一 【押印省略】
330-C 地区ガバナー	猪野塚 弘樹 【押印省略】
334-D 地区ガバナー	杉木 徹 【押印省略】

2024-25 年度 第 1 回アラート委員会 議事録

日時：8月23日（木）10：00-12：00 ZOOM システム

出席者

2024-25年度 理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなすLC)
2024-25年度 専務理事	中谷 豊重	(岸和田LC)
2024-25年度 アラート委員会委員長	新里 正雄	(沖縄LC)
2024-25年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英	(岡山みらいLC)

2024-25年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅	(福山久松LC)
全域統括リーダー	佐々木 健太	(大阪若獅子LC)
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森ZERO LC)
西日本統括リーダー	畑中 隆之	(岡山みらいLC)

2024-25年度 アラート委員

MD330委員	大屋 保	川越LC)
MD331委員	浅野 敬一	(北見中央LC)
MD332委員	門馬 弘	原町LC)
MD333委員	蓼沼 一弘	(葛生LC)
MD334委員	吉田 正義	(榛南LC)
MD335委員	西尾 良典	(大阪北LC)
MD336委員	西尾 慎一	(鳥取LC)
MD337委員	高野 裕子	(熊本平成LC)
MD333アラート班長	若林 純也	(水戸葵LC)
日本ライオンズ 事務長	増澤 義治	(諏訪湖LC)

議案 1 アラート委員会の基本方針と方針について

新年度組織図について、佐々木全域リーダーから説明が行われた。

複合地区の委員長が日本ライオンズアラート委員会の委員であり、副委員長が班長となる。

複合地区・地区との関係について

昨年度は準地区の委員長とは別に準地区に副班長を置いていた。

今期から来期のアラート委員会に置いて準地区の委員長が副班長を兼任することが昨年のアラート委員会で決議されている。

副班長はアラート定例会議には招集しない。

複合地区においてアラート会議を開催し、班長、副班長と日本ライオンズのアラート委員会の情報を共有する。

議案2 各地区災害対策活動報告について

能登半島地震及び各地での災害支援活動の報告

藤井副委員長より報告があった。

発生から8か月たったが現状、まだ輪島や珠洲市においてはまだ手の付けられていないところが多くある。複合地区として吉田委員が毎週現地に行き、社会福祉協議会と調整をしながら9月いっぱいまで炊き出しや片づけのボランティア。

被災者、被災地の自立のため10月6日でいったん終了する予定である。

佐々木全域リーダーより報告

前年度からの引き継ぎ事項である能登ベースについての決済の資金の件はリーダーが預かっている。

9月末にベースキャンプから撤退する予定。

10月以降については現地の7クラブから支援要請の意見をくみ上げる。

議案3 今年度委員会・全体会議および研修会スケジュールについて

佐々木全域リーダーより報告

社団の会議については9月以降に連絡する。

全体会議について班長も入れて開催したい。

研修会については東と西の統括リーダーに任せる。東と西に分かれて、委員班長、全員参加できるよう日程等の調整を行って行く。

議案4 2025年3月 全国アラートフォーラム茨城について

(2025/3/14(金) 午後茨城県水戸市 水戸市民会館 懇親会開催予定)

クラブ3役や地域のリーダーにはぜひ沢山の参加をお願いしたい。

Forumについては参加上限が500人、懇親会は300人とする。

組織については前年に倣い、東西で計画・実行委員に分ける。計画委員長を木村東日本リーダー、実行委員長を佐々木統括リーダーとする予定。組織図は次回検討し、予算については現地より提出を頂く。

議案5 その他

出欠については必ず日本ライオンズへ提出をお願いする。

各MDより計画・活動報告について

■MD330

災害発生時に迅速に対応するため、MD・地区組織図と連絡網を整備。南海トラフ警報など日本中で災害への不安が高まっておりアラートのあるべき姿と方向性について意見を纏めたい。

能登半島支援では現地への義援金・物資の他炊き出しを行った。MD内のID/PIDにも出

来るかぎりズの調査の意味でも出来るだけ現地での支援に参加する予定である。

■MD331

反省を生かし、動ける組織作りを目指したい。アラートの東西リーダーも組織図へ入れたい。

■MD332

まずは正式に引き継会を行い、組織図と規約を整備する。規約には災害時発生時の対応や資金の流れも盛り込み、定期会議を開催する予定。

■MD333

まずは複合内でアラート活動について十分な認識を持っていただく。

次回アラートフォーラムへ向け講演会なども行っていきたい。

支援の例としては 333-B 地区と能登の被災地と連絡を密に取り合い、お米 1.5 トンを支援。

■MD335

MD よりアラートの意識を高めるための文書を DG に提案予定。地区のアラート委員と DG の温度差をなくし足並みを揃えていくのが目的。MD にて模範となるガイドラインを作成し地区でも整備を頂く。また、支援物資など、地区内の企業も巻き込んでいくつもりである。

■MD336

災害支援用積立資金と運営規定は地区にはあるが MD としては無く、今年度一年で災害発生時に MD と地区がどのように連携し支援を行うかについて明確な規定を作りたい。

■MD337

7 月末に全体会議を開催。8 月に発生した宮城県地震でも効果があった。MD/地区とも災害支援資金がある。現在 E 地区では社協・熊本県と災害発生時の提携について打合せの準備中である。

■木村東日本統括リーダーより

前期行う予定であった東日本全体の計画について説明。全国で組織体制や災害発生時の動き方など統一できればと思う。

・公益財団法人日本ライオンズ 災害支援について

増澤事務長より口頭で報告。8 月に国より災害支援事業の認可が下りたばかりである。今後財団の理事会で規定を出してゆき、災害支援についても理解を頂く予定。

以上

議事録作成人

MD331 委員 浅野 敬一

MD335 委員 西尾 良典

報告事項

～ 331-A地区 ～



2024-2025 年度
ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

第 1 回キャビネット会議議事録



日 時 / 2024 年 7 月 8 日(月) 15:45～

会 場 / 札幌グランドホテル

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 キャビネット事務局

〒060-0809 札幌市北区北 9 条西 3 丁目 小田ビル 5 F

TEL (011) 758-8881 FAX (011) 758-8882 E-mail : info@lc331-a.jp

第一回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	名 前	ク ラ ブ	出欠	役 職	名 前	ク ラ ブ	出欠
元国際理事・LCIF理事	鶴嶋 浩二	札幌 中 島	○	地区運営委員長・地区LCIF副コーディネーター	大橋 学	札幌 バイオニア	○
元国際理事	杉本 忠夫	札幌 ライラック		地区会計監査委員	金子 雅行	札幌 中 島	○
地区ガバナー・地区GATファシリテーター	美田 法賢	札幌 バイオニア	○	地区会計監査委員	村重 欣延	札幌 アカシヤ	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	設楽 幸子	札幌 アカシヤ	○	地区LCIF副コーディネーター・地区キャビネット副会計	菊地 慎一	札幌 バイオニア	
第一副地区ガバナー	山崎 巖	札幌 北 の 杜	○	地区GMT副コーディネーター	繁富 敬史	札幌 中 央	○
一般社団法人日本ライオンズ理事長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	松浦 淳一	岩見沢 はまなす		地区GST副コーディネーター	塚田 正章	札幌 まるやま	○
ガバナー協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	諏訪 昇三	札幌 時計台	○	地区GET副コーディネーター	石川 雅人	千 歳	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 善一	千 歳	○	地区FWT副コーディネーター	明菜 みゆき	札幌 羊ヶ丘	
元地区ガバナー・地区名誉顧問	荒井 喜和	札幌 清 田	○	1R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	中村 達也	札幌 しらかば	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	能澤 正明	札幌 トラスト	○	1R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	花房 長男	札幌 清 田	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	柏崎 昭朗	岩見沢 中央		2R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	山田 健二	札幌 大 通	
元地区ガバナー・地区名誉顧問	安部 尚明	札幌 赤レンガ	○	2R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	山本 國昭	札幌 アカシヤ	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	三澤 聖一	札幌 新 星	○	3R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	山浦 恭慈	札幌 ポプラ	○
公益財団法人日本ライオンズ理事長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	小野寺 眞悟	札幌 北 の 杜	○	3R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	塩崎 康男	札幌 西	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	渡辺 修	美 唄		3R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	関 義孝	札幌 新 星	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	山口 富雄	札幌 クラーク	○	4R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	新保 秀宜	岩見沢 中央	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	宮脇 寛海	恵 庭	○	4R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	秦野 智徳	岩見沢 ムーブ	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	古谷野 環	美 唄		5R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	大阪 史弘	江 部 乙	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	岩井 淳佳	札幌 アカシヤ	○	5R3Z 副ゾーン・チェアパーソン	八幡 正	そ ら ち	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問	竹内 武司	札幌 トラスト		6R1Z 副ゾーン・チェアパーソン	森田 哲也	石 狩	○
地区キャビネット幹事	加茂 貴幸	札幌 バイオニア	○	6R2Z 副ゾーン・チェアパーソン	高倉 博人	千 歳 中 央	○
地区キャビネット会計	其田 勝則	砂 川	○	地区長期計画・会則付則副委員長	鶴見 修己	札幌 バイオニア	○
地区LCIFコーディネーター	大塚 周雄	札幌 グリーン	○	公益財団法人日本ライオンズ副委員長	平山 誠	札幌 北 の 杜	○
地区GLTコーディネーター	高橋 智春	札幌 新 星	○	OSEALフォーラム運営副委員長	佐藤 光展	札幌 北 の 杜	
地区GMTコーディネーター	浅野 博	砂 川	○	地区自殺予防ゲートキーパー特別副委員長	米通 辰哉	札幌 北 の 杜	○
地区GSTコーディネーター	菊池 正紀	札幌 まるやま	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	大隅 隆太	札幌 バイオニア	○
地区GETコーディネーター	伊藤 直人	千 歳	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	佐藤 有	札幌 北 の 杜	○
地区FWTコーディネーター	藪 貴代美	札幌 北 の 杜	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	菊田 昭文	札幌 北 の 杜	○
1R1Zゾーン・チェアパーソン	萩本 哲夫	札幌 札幌	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	成田 祐樹	岩見沢 はまなす	○
1R2Zゾーン・チェアパーソン	米田 穰	札幌 フロンティア	○	地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	原田 拓也	岩見沢 はまなす	
2R1Zゾーン・チェアパーソン	甚野 章吾	札幌 エルム	○	地区YCE副委員長	長谷川 亮平	札幌 南	○
2R2Zゾーン・チェアパーソン	泉 孝男	札幌 わかば	○	地区献血・視聴力・薬物乱用防止副委員長	佐藤 栄二	札幌 バイオニア	○
3R1Zゾーン・チェアパーソン	柴山 ひろこ	札幌 トラスト	○	地区献血・視聴力・薬物乱用防止副委員長	谷山 直樹	札幌 東	○
3R2Zゾーン・チェアパーソン	松村 芳明	札幌 はまなす	○	地区環境保全・アラート副委員長	長谷川 征輝	札幌 アカシヤ	○
4R1Zゾーン・チェアパーソン	鈴木 喜博	三 笠	○	地区環境保全・アラート副委員長	伝福 孝弘	札幌 バイオニア	○
4R2Zゾーン・チェアパーソン	加藤 修	南 幌	○	1R地区LCIF副委員長	市川 博基	札幌 白 石	○
5R1Zゾーン・チェアパーソン	北市 勲	赤 平	○	2R地区LCIF副委員長	小川 裕也	札幌 すずきの	○
5R3Zゾーン・チェアパーソン	藤岡 浩文	秩 父 別	○	3R地区LCIF副委員長	田中 和明	札幌 西	
6R1Zゾーン・チェアパーソン	山田 豊	当 別	○	4R地区LCIF副委員長	廣野 和男	月 形	○
6R2Zゾーン・チェアパーソン	間野 和行	北 広 島	○	5R地区LCIF副委員長	藤田 満範	砂 川	○
地区長期計画・会則付則副委員長	田嶋 端	札幌 バイオニア		6R地区LCIF副委員長	佐々木 正行	江 別	○
公益財団法人日本ライオンズ委員長	小玉 享幸	札幌 中 島	○	地区年次大会副委員長	熊谷 優範	札幌 わかば	○
OSEALフォーラム運営委員長	齊田 博文	札幌 レ・リアン	○	地区ライオンズクエスト副委員長	桑原 隆之	札幌 北 の 杜	○
地区自殺予防ゲートキーパー特別副委員長	花松 良	札幌 バイオニア	○	地区青少年育成副委員長	谷 征輝	札幌 札幌	○
地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長	大津 知佳	札幌 バイオニア	○	地区青少年育成副委員長	岩本 秀一	札幌 バイオニア	○
地区YCE委員長	猪熊 健嗣	札幌 南	○	地区運営副委員長	五十嵐 伸治	札幌 バイオニア	○
地区献血・視聴力・薬物乱用防止副委員長	高橋 和央	札幌 バイオニア	○	地区運営副委員長	佐藤 悠平	札幌 バイオニア	○
地区環境保全・アラート副委員長	佐藤 雅光	札幌 時計台	○	地区運営副委員長	熊谷 敬子	札幌 北 の 杜	○
地区LCIF委員長	蠣崎 基	札幌 バイオニア	○	地区キャビネット副幹事	穂積 尚弥	札幌 バイオニア	○
地区年次大会委員長	美馬 剛	札幌 わかば	○	地区キャビネット副幹事	片山 雅裕	札幌 北 の 杜	○
地区ライオンズクエスト委員長	今井 伸孝	札幌 バイオニア	○	地区キャビネット副会計	島元 宏忠	札幌 北 の 杜	○
地区青少年育成委員長	村川 勢	札幌 時計台	○	2023-2024年度 地区キャビネット幹事	前川 忠男	札幌 アカシヤ	○
				オブザーバー	小屋 真紀子	札幌 北 の 杜	○

3 - (1) 第1回キャビネット会議議事録

審議事項に入る前に、司会より下記事項の報告が行われた。

出席者の総数は92名（内、オブザーバー出席1名）。

キャビネット構成員の出席者は31名、内議決権を有するキャビネット構成員の出席者は31名、複合地区会則16条3項により、キャビネット構成員総数は32名であり、定足数を満たしており本キャビネット会議は成立となった。

審議事項に入る前に、司会より下記事項の指名が行われた。

議長	地区ガバナー	L美田 法賢
議事録作成者	地区キャビネット幹事	L加茂 貴幸
議事録署名人	1 R 1 Zゾーン・チェアパーソン	L萩本 哲夫
	1 R 2 Zゾーン・チェアパーソン	L米田 穰

【 報告事項 】

1. 第1回キャビネット会議要録（以下要録という）に基づき、報告事項1項、2項、3項（1）～（8）、4項について、地区キャビネット幹事L加茂貴幸より報告があった。

【 審議事項 】

1. 審議事項1項の「前年度地区会計決算報告及び監査報告」について、前期キャビネット会計L村重欣延より「前年度地区会計決算報告」及び「前年度地区会計決算監査報告」並びに「キャビネット会計業務に関する事項と取引銀行の審議」について第2回キャビネット会議にて報告する旨の説明があり承認された。
2. 審議事項2項の「本年度地区会計予算（案）」について、地区キャビネット会計L其田勝則より暫定予算であるため第2回キャビネット会議にて確定予算を改めて報告する旨の説明があり、3項の「キャビネット旅費規程・慶弔規定（案）」については、要録にもとづいて説明があり2項、3項ともに原案通り承認された。
3. 審議事項4項「キャビネット幹事・会計の職務執行の保証担保（案）」と5項「地区会計監査委員の委嘱」について地区ガバナーL美田法賢より要録にもとづいて説明があり、4項、5項ともに原案通り承認された。
4. 審議事項6項「LCIF 地区シェアリング交付金申請の件」について公益財団法人日本ライオンズ理事L片山雅裕より説明があり、原案通り承認された。
5. 審議事項7項「LCIF 地区シェアリング交付金申請の件」について地区 LCIF コーディネーターL大塚周雄より説明があり、原案通り承認された。

【 地区コーディネーター並びに地区委員会活動方針 】


1. 各コーディネーター並びに地区委員長から報告があった。

上記議事録について、確認の上承認します。

2024年7月10日

議長	地区ガバナー	L美田 法賢
議事録作成者	地区キャビネット幹事	L加茂 貴幸

議事録署名人 1 R 1 Zゾーン・チェアパーソン

L 萩本 哲夫 

議事録署名人 1 R 2 Zゾーン・チェアパーソン

L 米田 穰 

2024-2025年度

3-(2) 地区ガバナー選出及び立候補手続きについて

2025年7月以降2026年6月までの任期の331-A地区ガバナー選出及び立候補の手続きは次の通りと致します。

有資格のライオンで立候補の希望がありましたら、立候補届出書並びに推薦状を地区ガバナー宛ご提出願います。

立候補の届出期間は2024年12月16日(月)17:00までと致します。立候補者はこれを厳守し地区ガバナーは期限を過ぎてからの届出については受理致しません。

関連する通達文書は2024年10月末日までに当該クラブ会長宛発送されます。

地区ガバナー候補者の資格・・・国際協会会則付則第9条第4項参照

第3回キャビネット会議にて審議のうえ立候補を承認致します。また、国際協会会則付則第9条第6項(a)並びに複合地区会則第21条第7項の規定により地区ガバナーを選出致します。

2024-2025年度

第一副地区ガバナー選出及び立候補手続きについて

2025年7月以降2026年6月までの任期の331-A地区第一副地区ガバナー選出及び立候補の手続きは次の通りと致します。

有資格のライオンで立候補の希望がありましたら、立候補届出書並びに推薦状を地区ガバナー宛ご提出願います。

立候補の届出期間は2024年12月16日(月)17:00までと致します。立候補者はこれを厳守し地区ガバナーは期限を過ぎてからの届出については受理致しません。

関連する通達文書は2024年10月末日までに当該クラブ会長宛発送されます。

地区ガバナー候補者の資格・・・国際協会会則付則第9条第6項(b)参照

第3回キャビネット会議にて審議のうえ立候補を承認致します。また、国際協会会則付則第9条第6項(b)並びに複合地区会則第21条第7項の規定により地区ガバナーを選出致します。

2024-2025年度

第二副地区ガバナー選出及び立候補手続きについて

2025年7月以降2026年6月までの任期の331-A地区第二副地区ガバナー選出及び立候補の手続きは次の通りと致します。

有資格のライオンで立候補の希望がありましたら、立候補届出書並びに推薦状を地区ガバナー宛ご提出願います。

立候補の届出期間は2024年12月16日(月)17:00までと致します。立候補者はこれを厳守し地区ガバナーは期限を過ぎてからの届出については受理致しません。

関連する通達文書は2024年10月末日までに当該クラブ会長宛発送されます。

地区ガバナー候補者の資格・・・国際協会会則付則第9条第6項(c)参照

第3回キャビネット会議にて審議のうえ立候補を承認致します。また、国際協会会則付則第9条第6項(c)並びに複合地区会則第21条第7項の規定により地区ガバナーを選出致します。

3 - (3) 2024-2025年度 クラブ活動実績表

1) クラブ会員動向

リジョン	2024年度期首		2024年度7～8月会員動向			2024年8月末現在		
	クラブ数	会員数	入会者数	退会者数	増減	クラブ数	会員数	内、家族会員
1	14	536	9	7	2	13	538	69
2	15	572	14	9	5	15	577	91
3	9	244	3	4	-1	9	243	12
4	12	325	5	4	1	12	326	21
5	13	319	9	1	8	13	327	34
6	8	345	15	2	13	8	358	37
331-A 合計	70 クラブ	2,341 名	55	27	28	70 クラブ	2,369 名	264

2) アクティビティ実績

項目	2024-2025年度 7～8月累計	
金額アクティビティ	227 件	32,051,368 円
事業資金獲得	6 件	1,852,309 円
労力アクティビティ	135 件	4269.4 H
献 血	82 件	309,000 c c
アイバンク登録者	0 人	
角膜提供者	0 人	
薬物乱用防止教室 開催件数	9 件	
薬物乱用防止教室 動員数	1,338 名	
使用済み切手	165,662 枚	
書き損じ葉書	317 枚	
使用済みプリカ	0 枚	
例会,アクティビティ等の招待者数	562 名	
ネットマナー教室 開催件数	8 件	
ネットマナー教室 動員数	769 名	

3) 物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 (2024年7月～8月物故会員数2名)

L 高橋 寅雄 (南幌LC) 2024年7月14日ご逝去 85歳

L 古川 英樹 (江別グリーンLC) 2024年8月27日ご逝去 86歳

2024-2025年度

3 - (4) 地区ガバナー公式訪問終了報告

7月・8月・9月度（リジョン毎）に予定した地区ガバナー公式訪問は、スケジュール通りに終了致しました。

当日、事前に行われた役員会議では、地区ガバナーをはじめ担当役員よりガバナー基本方針推進の要請、各クラブからは積極的に取り組み目標達成に全力を尽くすとの確認を取り付けました。

引き続き行われた公式訪問の地区ガバナー挨拶に於いても、ガバナー方針の実現について出席ライオン全員に理解を求めました。

終 了 報 告

訪問先	開催日	担当クラブ	登録数	出席率
1 R	2024年7月10日	札幌LC	13クラブ 316名	67.4%
3 R	2024年7月10日	札幌トラストLC	9クラブ 119名	50.9%
2 R	2024年8月26日	札幌エルムLC	15クラブ 201名	41.8%
6 R	2024年8月26日	当別LC	8クラブ 103名	32.2%
4 R	2024年9月9日	三笠LC	12クラブ 88名	28.5%
5 R	2024年9月9日	秩父別LC	13クラブ 86名	29.4%
合 計			70クラブ 913名	43.4%

2024-2025年度
3-(5) キャビネット行事報告

2024年7月

<薬物乱用防止教室>

日 時 7月5日(金)
場 所 札幌市立上野幌中学校
出席者 93名

<ゾーン・チェアパーソン・公認ガイドイングライオン研修>

日 時 7月17日(水)
場 所 ホテルユキタ
出席者 56名

<薬物乱用防止教室>

日 時 7月18日(木)
場 所 北広島市立西の里中学校
出席者 188名

<第1回元国際理事・地区名誉顧問懇親会>

日 時 7月26日(金)
場 所 京王プラザホテル札幌
出席者 14名

<LCIF チャリティゴルフコンペ>

日 時 7月29日(月)
場 所 ハッピーバレーゴルフクラブ札幌
出席者 120名

2024年8月

<環境保全・アラート委員会セミナー>

日 時 8月5日(月) 10:30~12:00
場 所 かでる2・7
出席者 52名

<社会福祉セミナー>

日 時 8月5日(月) 10:00~12:00
場 所 かでる2・7
出席者 39名

<LCIF セミナー>

日 時 8月5日(月) 13:00~16:00
場 所 かでる2・7
出席者 140名

2024年10月

<糖尿病予防啓発&環境保全アクティビティ『豊平川ゴミ拾いウォーキング』>

日 時 10月5日(土) 11:00~12:30
場 所 豊平川河川敷
出席者 63名

<GLT・GMT セミナー・合同招待例会>

(1R・3R)

日 時 10月7日(月) 16:00~20:00
場 所 ジャスマックプラザホテル
出席者 56名

(2R・6R)

日 時 10月15日(火) 16:00~20:00
場 所 ジャスマックプラザホテル
出席者 62名

(4R・5R)

日 時 10月21日(月) 16:00~20:00
場 所 砂川パークホテル
出席者 60名予定

<ライオンズクエスト・ライフスキル教育プログラムセミナー>

日 時 10月10日(木) 9:30~11:30
場 所 かでる2・7
出席者 34名

<薬物乱用防止教育認定講師養成講座>

日 時 10月10日(木) 13:30~16:00
場 所 かでる2・7
出席者 74名

<ライオンズクエストワークショップ>

日 時 10月10日(木)、11日(金)
場 所 かでる2・7
出席者 12名

<ライオンズクエストフォローアップワークショップ>

日 時 10月12日(土)
場 所 かでる2・7
出席者 14名

2024-2025年度

3-(6) キャビネット行事予定

2024年10月18日更新

行 事	日 程	場 所
GST・FWT糖尿病予防啓発&環境保全アクティビティ	2024年 10月5日(土)	豊平川河川敷
GLT・GMTセミナー(1・3R)	2024年 10月7日(月)	札幌ジャスマックプラザ
合同招待例会(1・3R)	2024年 10月7日(月)	札幌ジャスマックプラザ
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2024年 10月10日(木)	かでの2・7
ライオンズクエストセミナー	2024年 10月10日(木)	かでの2・7
ライオンズクエストワークショップ	2024年 10月10・11日(木・金)	かでの2・7
ライオンズクエストフォローアップワークショップ	2024年 10月12日(土)	かでの2・7
GLT・GMTセミナー(2・6R)	2024年 10月15日(火)	札幌ジャスマックプラザ
合同招待例会(2・6R)	2024年 10月15日(火)	札幌ジャスマックプラザ
GLT・GMTセミナー(4・5R)	2024年 10月21日(月)	砂川パークホテル
合同招待例会(4・5R)	2024年 10月21日(月)	砂川パークホテル
第2回キャビネット会議	2024年 10月28日(月)	京王プラザホテル札幌
第61回OSEALフォーラム	2024年 11月14~17日(木~日)	タイ・パタヤ
青少年育成ポスターコンテスト審査会	2025年 11月25日(火)	キャビネット事務局
第2回複合地区ガバナー協議会	2024年 12月9日(月)	札幌パークホテル
第1回GST・FWT 食糧支援	2024年 12月	
ニューメンバーオリエンテーション	2025年 1月10日(金)	つどーむ~札幌サンプラザ
献血推進セミナー(献血・視聴力・薬物乱用防止委員会)	2025年 1月10日(金)	札幌サンプラザ
薬物乱用防止教室	2025年 1月10日(金)	つどーむ
青少年育成アクティビティ(野球大会)	2025年 1月10~12日(金~日)	つどーむ
第2回元国際理事・地区名誉顧問懇親会	2025年 1月	
青少年育成ポスターコンテスト表彰式	2025年 2月2日(日)	エムズ・インダストリー
第3回キャビネット会議	2025年 2月10日(月)	京王プラザホテル札幌
青少年育成ポスターコンテスト展示会	2025年	未定
FWTセミナー	2025年 2月21日(金)	カナモトホール
LCIFチャリティボウリング大会	2025年 2月	
第3回複合地区ガバナー協議会	2025年 3月3日(月)	京王プラザホテル札幌
ライオンズ・インターナショナルミュージックフェスタ	2025年 3月28日(金)	札幌コンサートホールkitara
第2回GST・FWT 食糧支援	2025年 3月	
第4回キャビネット会議(懇親会有)	2025年 4月14日(月)	京王プラザホテル札幌
自殺予防ゲートキーパー養成講座	2025年 4月	
第71回地区年次大会(公財)日本Lチャリティゴルフコンペ	2025年 5月12日(月)	札幌GC(輪厚コース)
第71回地区年次大会会場設営	2025年 5月17日(土)	教育文化会館
第71回地区年次大会	2025年 5月18日(日)	教育文化会館
第71回地区年次大会懇親会	2025年 5月18日(日)	札幌プリンスホテル国際館パミール
第71回複合地区年次大会	2025年 6月7日(土)	札幌パークホテル
第107回国際大会	2025年 7月13~17日(日~木)	アメリカ・オーランド

2024-2025年度
3-(7) 地区ガバナー動向

日程	曜日	訪問クラブ	内 容	会 場
7月2日	火	岩見沢	第45回青少年健全育成チャリティー・パーティー	岩見沢平安閣
7月13日	土	札幌新星	札幌新星ライオンズクラブ旗争奪 第28回少年少女軟式野球大会	米こめ広場球場
7月13日	土	札幌清田	第25回清田ふれあい区民まつり協賛アクティビティ	清田区総合庁舎正面広場
7月19日	金	札幌ポプラ	薬物乱用防止教室	北海道琴似工業高等学校
7月21日	日	千歳	第22回「キラキラコンサート」	千歳市民文化センター 北ガス文化ホール 大ホール
7月27日	土	札幌清田	結成40周年記念事業 「清田区少年サッカー大会」	白幡山競技場
8月1日	木	岩見沢グリーン	青少年育成 チャリティーパーティ	岩見沢平安閣
8月7日	水	札幌西	肢体不自由児者海水浴支援アクティビティ	小樽ドリームビーチ海の家「大浜家」
8月7日	水	千歳中央	8月第一例会	ホテルグランテラス千歳 2階「鳳凰の間」
8月17日	土	札幌フロンティア	第45回札幌フロンティアLC杯少年野球大会	太陽グループ少年野球球場
8月20日	火		北海道新聞社 訪問	北海道新聞社
8月23日	金	由仁	8月第二例会	そば処井むら
8月27日	火	岩見沢メープル	第14回青少年健全育成チャリティーパーティー	岩見沢平安閣
8月29日	木	新十津川	8月第二例会	新十津川町商工会館
9月4日	水	札幌清田	9月第一例会	JAさっぽろ 清田支店
9月5日	木	札幌もいわ	9月第一例会	京王プラザホテル札幌
9月5日	木	札幌	9月第一例会	札幌グランドホテル
9月8日	日	サッポロシニア 札幌コスミックシニア	合同収穫祭	吉本農園
9月9日	月	札幌時計台	結成45周年記念式典	札幌パークホテル
9月10日	火		読売新聞社 訪問	読売新聞社
9月10日	火	札幌赤レンガ	9月第一例会	ジャスマックプラザ
9月12日	木	石狩	9月第一例会	石狩ライオンズクラブ事務局
9月13日	金	滝川中央	障がい者カヌー体験学習&青少年健全育成 『資金造成チャリティーの集い』	ホテル三浦華園

9月14日	土	札幌はまなす	第42回札幌はまなすライオンズクラブ杯	札幌 荒井山ジャンプ競技場
9月17日	火	岩見沢はまなす	第9回 チャリティゴルフ大会	エムズゴルフクラブ
9月17日	火	札幌フロンティア	9月第二例会	札幌東急REIホテル
9月19日	木	札幌まるやま	9月第二例会	札幌プリンスホテル
9月20日	金	札幌新星	第11回チャリティゴルフ大会	札幌南ゴルフクラブ 駒岡コース
9月20日	金	滝川中央	特別支援学級水上スポーツ体験学習および ライフジャケット贈呈式	滝川市B&G海洋センター
9月27日	金	芦別	青少年健全育成事業 資金造成 『愛と夢あるふれあいの夕べ』	芦別市総合福祉センター 大ホール
10月1日	火	サッポロシニア	10月第一例会	三川屋会館
10月3日	木	札幌時計台	10月第一例会	札幌パークホテル
10月4日	金	滝川	第8回滝川ライオンズクラブ ふれあいチャリティビールパーティー	ホテル三浦華園
10月5日	土	札幌トラスト	札幌トラストライオンズクラブ 光星学園収穫祭	アネモスの丘
10月8日	火	札幌南	10月第一例会	クラブチャイナ札幌 クラブ・ガーデン
10月10日	木	江別 江別グリーン	10月第一例会	セレモニーホールはやし野幌店
10月15日	火		札幌市役所 市長表敬訪問	札幌市役所
10月15日	火	札幌新星	10月第二例会	ジャスマックプラザホテル
10月18日	金	釧路みなと	クラブ訪問	釧路センチュリーキャッスルホテル
10月22日	火	札幌しらかば 札幌白石	10月第二例会	ホテルニューオータニイン札幌
10月23日	水	芦別	10月第二例会	芦別市総合福祉センター
10月25日	金	札幌レ・リアン	10月第二例会	三川屋会館
10月26日	土	江部乙	江部乙！秋の収穫感謝祭 青少年育成資金造成チャリティビールパーティー	滝川市農村環境改善センター

2024-2025年度

3-(8) 第二副地区ガバナー空席補充選任について

地区会則付則第2条第6項に則り、7月26日の331-A地区特別会議における2024-2025年度第二副地区ガバナー空席補充への任命を受け、8月7日付けのライオンズクラブ国際協会による承認を持ちまして、下記のライオンが2024-2025年度第二副地区ガバナーに選任されました。

第5R第3Z 砂川ライオンズクラブ所属 L其田 勝則

2024-2025年度 第二副地区ガバナー立候補届出書

	届出年月日	2024年 7月 31日
	所属クラブ	砂川ライオンズクラブ
	ふりがな 立候補者名	ソダ マサキ 其 田 勝 則
	生年月日	1955年 2月 10日
	自 宅	住所 〒073-0141 北海道砂川市西1条南6丁目1番6号 電話 0125-54-0590 FAX 0125-54-0590
勤 務 先	名称 東洋建設工機株式会社 役職 代表取締役 住所 〒073-0142 北海道砂川市西2条南6丁目1番2号 電話 0125-54-3322 FAX 0125-54-3327	
ライオン歴 (年度別) 入会・クラブ役職 受賞アワード	2000年7月 砂川ライオンズクラブ入会 2004年7月 クラブ幹事 2010年7月 クラブ会長 2013年7月 ゾーン委員 2021年7月 地区 GMT コーディネーター (国際会長感謝状) 2022年7月 地区 GMT コーディネーター (国際会長感謝状) 2023年7月 地区及び MD GMT コーディネーター (国際会長感謝状) 2024年7月 キャビネット会計 現在に至る	
学 歴	横浜国立大学 工学部 化学工学科 1977年3月卒業	
職 歴	1977年4月 (株)ドリコ 入社 1980年4月 東洋建設工機株式会社 入社 1998年4月 同 代表取締役に就任 現在に至る	
公 職	砂川商工会議所 会頭 (2013年より現在)	
家 族 構 成	妻 晶子、長女 沙梨 (既婚)、次女 育実、三女 ももこ (既婚)	
現在主として勤務している法人・団体等の内容、商号、本店、資本等	NPO 法人ゆう 理事長 砂川地域交流センター指定管理者 ホール管理 芸術文化事業の実施	
ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 地区ガバナー L美田 法賢 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-A地区第二副地区ガバナーとして立候補 致したく、クラブ推薦状を添え提出致します。		
其 田 勝 則 		

推 薦 状

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区
地区ガバナー L 美田 法賢 様

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 2024-2025 年度
第二副地区ガバナー候補者として、砂川ライオンズクラブ会員
L 其田 勝則を推薦致します。

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区
第5R 第3Z 砂川ライオンズクラブ

会長 八幡直彦 

2023-2024 年度
ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

『第二副地区ガバナー補充の為の特別会議』決議録

1. 特別会議開催日時 : 2024年7月26日
2. 特別会議対象者の総数 : 19名 (別紙参照)
3. 特別会議出席者 : 14名
5名欠席 (別紙参照)
4. 第二副地区ガバナー推薦者 : L 其田 勝則の1名のみ
5. 投票結果 : 14名が賛成 (投票により)

以上の結果、

331-A 地区 第二副地区ガバナーには、L 其田 勝則を任命する。

2024年8月1日
ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区
地区ガバナー

L 美田 法賢

2024年7月26日特別会議出席表

	役 職	名 前	ク ラ ブ		サイン
1	LCIF理事・元国際理事	鶴嶋 浩二	札幌中島 LC	○	鶴嶋 浩二
2	元国際理事	杉本 忠夫	札幌ライラック LC	欠席	
3	地区ガバナー・ 地区GATファシリテーター	美田 法賢	札幌バイオニア LC	○	美田 法賢
4	前地区ガバナー・ 地区名誉顧問会議長	設楽 幸子	札幌アカシヤ LC	○	設楽 幸子
5	一般社団法人日本ライオンズ理事長・ 元地区ガバナー・地区名誉顧問	松浦 淳一	岩見沢はまなす LC	○	松浦 淳一
6	公益財団法人日本ライオンズ理事長・ 元地区ガバナー・地区名誉顧問	小野寺 眞悟	札幌北の柱 LC	○	小野寺 眞悟
7	ガバナー協議会議長・ 元地区ガバナー・地区名誉顧問	諏訪 昇三	札幌時計台 LC	○	諏訪 昇三
8	元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 善一	下 歳 LC	欠席	
9	元地区ガバナー・地区名誉顧問	荒井 喜和	札幌清田 LC	○	荒井 喜和
10	元地区ガバナー・地区名誉顧問	能澤 正明	札幌トラスト LC	○	能澤 正明
11	元地区ガバナー・地区名誉顧問	柏崎 昭朗	岩見沢中央 LC	欠席	
12	元地区ガバナー・地区名誉顧問	安部 尚明	札幌赤レンガ LC	○	安部 尚明
13	元地区ガバナー・地区名誉顧問	三澤 聖一	札幌新星 LC	○	三澤 聖一
14	元地区ガバナー・地区名誉顧問	渡辺 修	美 唄 LC	欠席	
15	元地区ガバナー・地区名誉顧問	山口 富雄	札幌クラーク LC	○	山口 富雄
16	元地区ガバナー・地区名誉顧問	宮脇 寛海	恵 庭 LC	○	宮脇 寛海
17	元地区ガバナー・地区名誉顧問	古谷野 環	美 唄 LC	○	古谷野 環
18	元地区ガバナー・地区名誉顧問	岩井 淳佳	札幌アカシヤ LC	○	岩井 淳佳
19	元地区ガバナー・地区名誉顧問	竹内 武司	札幌トラスト LC	病欠	
				出 席 者	14

2024-2025年度

3-(9) 『令和6年9月能登半島豪雨へのLCIF指定寄付』
地区緊急援助資金拠出についての緊急ZOOM会議議事録

審議事項に入る前に、司会より下記事項の報告が行われた。

本日2024年10月11日(金)議決権を有する緊急援助資金委員会構成員の出席者総数は15名
(内、委任状による出席9名)

第60回地区年次大会にて可決された地区緊急援助資金規定により、緊急援助資金委員会構成員
総数は16名であり、定足数を満たしており本会議は成立となった。

審議事項に入る前に、司会より下記事項の指名が行われた。

議長	地区ガバナー	L美田 法賢
議事録作成者	地区キャビネット幹事	L加茂 貴幸
議事録署名人	2R1Zゾーン・チェアパーソン	L甚野 章吾
	2R2Zゾーン・チェアパーソン	L泉 孝男

【 審議事項 】

審議事項1項 「令和6年9月能登半島豪雨へのLCIF指定寄付 地区緊急援助資金拠出に
ついて」の承認について地区ガバナーL美田法賢より説明があり、原案通り承認された。

上記議事録について、確認の上承認します。

2024年10月16日

議長 地区ガバナー L美田 法賢

議事録作成者 地区キャビネット幹事 L加茂 貴幸

議事録署名人 2R1Zゾーン・チェアパーソン

L 甚野 章吾 

議事録署名人 2R2Zゾーン・チェアパーソン

L 泉 孝男 

『令和6年9月能登半島豪雨へのLCIF指定寄付』地区緊急援助資金拠出についての
緊急ZOOM会議出席者名簿

	役 職	名 前	ク ラ ブ	出欠
1	地区ガバナー・地区GATファシリテーター	美田 法賢	札幌パイオニア	○
2	第一副地区ガバナー	山崎 巖	札幌北の杜	委任状
3	第二副地区ガバナー・地区キャビネット会計	其田 勝則	砂 川	○
4	地区キャビネット幹事	加茂 貴幸	札幌パイオニア	○
5	1R1Zゾーン・チェアパーソン	萩本 哲夫	札幌	委任状
6	1R2Zゾーン・チェアパーソン	米田 穰	札幌フロンティア	委任状
7	2R1Zゾーン・チェアパーソン	甚野 章吾	札幌エルム	委任状
8	2R2Zゾーン・チェアパーソン	泉 孝男	札幌わかば	○
9	3R1Zゾーン・チェアパーソン	柴山 ひろこ	札幌トラスト	委任状
10	3R2Zゾーン・チェアパーソン	松村 芳明	札幌はまなす	
11	4R1Zゾーン・チェアパーソン	鈴木 喜博	三 笠	委任状
12	4R2Zゾーン・チェアパーソン	加藤 修	南 幌	○
13	5R1Zゾーン・チェアパーソン	北市 勲	赤 平	委任状
14	5R3Zゾーン・チェアパーソン	藤岡 浩文	秩 父 別	○
15	6R1Zゾーン・チェアパーソン	山田 豊	当 別	委任状
16	6R2Zゾーン・チェアパーソン	間野 和行	北 広 島	委任状
17	3R2Z副ゾーン・チェアパーソン	塩崎 康男	札幌西	○



■地区緊急援助資金規定（改訂案）

1. 目的

緊急災害その他にこれに類する事項の応急的援助のため、「緊急援助資金」（以下「資金」という）を設ける。

2. 資金の設立

- (1) 資金の積立は1995年度から各年度を前・後期各2期に分け、地区内各クラブの拠金を受けて積立て、合計金**1,000万円**となったならば打ち切る。
- (2) 前項の拠出額は1人年額金1,000円を限度とし、尚、不足は次年度以降の拠出とする。
- (3) 資金の積立基準額は金**1,000万円**とし、支援金支払いのため基準額に不足の生ずる年度は、地区大会の決議を経て不足分相当額の拠出を要請する。
- (4) 資金から生ずる利息は資金に繰り入れる。
- (5) 地区のアクティビティ・行事などの剰余金は資金に繰り入れることが出来る。
- (6) 拠出金は、アクティビティとして認める。

3. 援助の対象

援助の対象は、災害援助法を適用された地区内の災害並びにこれに準ずる国内及び国外の災害の内から、緊急援助資金委員会（以下「委員会」という）の決議により採択する。

4. 委員会の構成

委員会は地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンを以て構成する。委員長は地区ガバナー、副委員長はキャビネット幹事が当たる。

5. 運用

- (1) 援助の発案は、委員会構成委員が委員長に対して行う。
- (2) 災害発生地のクラブは、災害の状況を速やかに地区ガバナーに報告する。援助に当たっては、全委員の3分の2以上の賛成を要する。但し、必要に応じて電信電話によって決定し、事後文書でそれを確認することが出来る。
- (3) 援助の金額及び援助の方法は、その都度決定する。
- (4) 資金が災害救助のため支出された場合、地区ガバナーは速やかにその内容及び金額を地区内クラブに通報する。

6. 監査

地区ガバナーは、複合地区会則第2章第24条に準じて、この資金の会計監査を受け、期末における残額は、次期ガバナーに引き継ぐ。

7. 施行及び改廃

本規程は、1994年7月1日より施行する。

本規程の改廃には、キャビネット会議の3分の2以上の賛成を要する。

第1回改正 1998年4月17日。

第2回改正 2011年4月18日。

第3回改正 2011年10月17日。

第4回改正 2014年4月17日。

能登半島を襲った豪雨に対して、 さらなるご支援をお願いいたします



Lions Clubs International
FOUNDATION

2024年9月24日

LCIF 理事長は、今回の訪問に合わせて能登半島地震被災地を訪問し、現地の状況を知り、地域のクラブを励まし、これまで懸命の支援を続けているライオンズに感謝を伝える予定にされておりましたが、ご存じの通り、能登半島は先週末より未曾有の大雨に見舞われ、現在も多くの住民が孤立、道路は寸断され、訪問は断念せざるを得ませんでした。

しかし、LCIF 理事長は多くの報道を受けて、国際会長と協議の上、豪雨被害に対する大災害復興支援 10 万ドルの交付を昨日決定いたしました。

このたびの豪雨は、まだ脆弱な土壌と、傷んだ家屋やインフラに深刻なダメージを与えてしまいました。ようやく前に進み始めたばかりの復興は、また大きく遅れざるをえません。何より、なんとか耐えて前を向こうとしてきた地域に暮らす方々の精神的苦痛は、いかにばかりかと思えます。

能登半島地震復興支援委員会は、334-D 地区と協力しながら能登半島の住民の中長期的な復興を支援できるような事業検討を進めておりました。今後も、現地を知るライオンズの声を聞きながら、引き続き支援を続けていきます。

多くの皆様がすでに能登指定で寄付をくださっていることに、心から感謝いたします。

しかし、今回の豪雨被害と新たな MCAT の交付を受け、日本 LCIF としてすべてのライオンズ会員の皆様に、さらにお一人 2,000 円を目安に、寄付をお願いいたします。報告の方法は、これまでの能登指定寄付と同様です。

皆様のご支援を何卒よろしくお願いいたします。

LCIF 理事 山田 實紘

LCIF 理事 鶴嶋 浩二

LCIF 会則リーダー 鈴木 誓男



2024年10月8日

331 複合地区
地区ガバナー 各位

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区
ガバナー協議会 議長 諏訪 昇三
LCIF コーディネーター 美田 法賢

能登半島豪雨に対するご支援のお願い

拝啓 貴職におかれましては、日頃より 331 複合地区運営へのご協力並びに LCIF へのご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、9月に発生した能登半島豪雨被害の直後に来日されたパティ・ヒル LCIF 理事長は日本滞在中に大災害復興支援（10万ドル）の交付を決定されました。

それを受け、日本 LCIF リーダーズより 1 月の能登半島地震被害の際のご寄付への感謝と今回の豪雨への新たな支援の依頼がありました。

つきましては、寄付金の拠出方法は各地区にてご検討いただき、会員ひとり 2,000 円を目安に LCIF への寄付をお願い申し上げます。寄付の報告方法は従来の能登指定寄付と同様にお願い申し上げます。

行事や研修が続き、何かとご多忙のことと存じますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

2024-2025年度

3-(10) ECHO 誌広告協賛企業の取り扱いについて

ECHO 誌広告協賛につきまして季刊誌に2回の広告掲載と331-A地区ホームページのバナー広告掲載を条件に募集していましたが、奉仕団体のホームページに営利企業の広告を掲載するのは望ましくないとのご意見を頂戴しました。

意見を受けて、ホームページでのバナー広告の掲載は行わず、ECHO 誌秋冬号(12月上旬発行予定)・ECHO 誌春夏号(5月発行予定)への広告掲載のみに変更させていただく事と致しました。

募集につきましては以下の条件に変更し、引き続き行なって参りますことをご報告申し上げます。



**ECHO 誌
協賛広告募集中!**

広告に割引券・クーポン券を付けることができます

Atype
80,000円 税込
年2回発行の季刊誌に、A4 1ページで
広告掲載

Btype
60,000円 税込
年2回発行の季刊誌に
A4 2分の1ページ
(19.2mm×14mm)で
広告掲載

Ctype
40,000円 税込
年2回発行の季刊誌に
A4 4分の1ページ(9.2mm
×14mm)で広告掲載

*広告はデータにてお預かりいたします。データがない場合はご相談ください。

【お問い合わせ先】
2024-2025年度
地区マーケティング・コミュニケーション/情報テクノロジー委員長
L大津知佳
TEL090-9435-1209
zeroeca@gmail.com

審議事項

2024年7月11日

2024-2025年度
ライオンズクラブ国際協会331-A地区
地区ガバナー L美田 法賢 様

2023-2024年度
ライオンズクラブ国際協会331-A地区
地区ガバナー L設楽 幸子



引 継 書

以下の書類を引き継ぎ致します。ご査収のほどよろしくお願ひ申し上げます。

- 2023-2024年度収支決算書
- キャビネット事務局賃貸契約書並びに敷金預り書
- 労働保険・雇用関係書類一式
- キャビネット事務局備品一覧
- 各種規程

ライオンズクラブ国際協会331-A地区
1-(1)一般会計収支決算報告書
自2023年7月1日 至2024年6月30日

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
会議費	800,000	464,121	335,879	前期繰越金	5,030,504	5,030,504	0
旅費	800,000	6,170	793,830	地区費	23,436,000	23,598,750	△162,750
副地区ガバナー 地区コーディネーター活動費	800,000	700,000	100,000	受取利息	0	155	△155
ZC活動費	500,000	249,278	250,722	雑収入	0	29,963	△29,963
副ZC活動費	200,000	100,870	99,130				
人件費	9,000,000	8,629,073	370,927				
通信費	700,000	527,808	172,192				
印刷費	3,500,000	3,062,569	437,431				
事務所費	4,100,000	4,189,453	△89,453				
消耗品費	300,000	298,015	1,985				
リース料	510,000	491,480	18,520				
贈呈費	1,100,000	1,241,460	△141,460				
慶弔費	500,000	240,100	259,900				
交際費	800,000	836,000	△36,000				
研修費	500,000	60,910	439,090				
L C I F 費	430,000	35,676	394,324				
GLT・GMT・次世代リー ダーシップ費	720,000	0	805,469				
G S T ・ F W T 費	380,000	251,585	128,415				
G E T 運営費	350,000	31,000	319,000				
環境保全 アラート推進費	300,000	0	300,000				
社会福祉・視聴力障がい 献血・献眼活動推進費	300,000	0	300,000				
国際協力費	50,000	0	50,000				
日本ライオンズ費	100,000	0	100,000				
OSEALフォーラム運営費	50,000	66,095	△16,095				
雑費	150,000	203,560	△53,560				
予備費	1,526,504	205,920	1,320,584				
次期繰越金		6,768,229					
計	28,466,504	28,659,372	△192,868	計	28,466,504	28,659,372	△192,868

1-(2)特別会計収支報告書

自2023年7月1日 至2024年6月30日

①LCIF費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	80,000	0	80,000	一般会計交付金	430,000	35,676	394,324
研修費	150,000	35,676	114,324	チャリティゴルフ寄付金	0	816,900	△816,900
キャンペーン事業費	200,000	0	200,000	チャリティボウリング寄付金	0	1,152,632	△1,152,632
チャリティゴルフコンベ LCIF寄付金	0	816,900	△816,900	大会寄付金	0	394,057	△394,057
チャリティボウリングLCIF寄 付金	0	1,152,632	△1,152,632				
大会寄付金	0	394,057	△394,057				
剰余金	0	0	0				
計	430,000	2,399,265	△1,969,265	計	430,000	2,399,265	△1,969,265

②GLT・GMT・次世代リーダーシップ費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	130,650	74,536	56,114	前期繰越金	10,650	10,650	0
GLT・GMT研修費	800,000	916,309	△116,309	一般会計交付金	720,000	0	720,000
合同招待例会費	900,000	1,262,300	△362,300	登録料	750,000	898,000	△148,000
ニューメンバーオリエンテーシ ョン研修費	500,000	934,036	△434,036	登録料	650,000	1,190,000	△540,000
リーダーシップセミナー 研修費	500,000	0	500,000	登録料	450,000	1,204,000	△754,000
複合レベル研修費	200,000	30,000	170,000	登録料	450,000	0	450,000
次期繰越金	0	85,469	△85,469				
計	3,030,650	3,302,650	△272,000	計	3,030,650	3,302,650	△272,000

③GST・FWT費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	130,000	234,637	△104,637	一般会計交付金	380,000	251,585	128,415
GST・FWT研修費	550,000	25,320	524,680	登録料	400,000	0	400,000
食糧支援交付金	0	1,864,560	△1,864,560	食糧支援寄付金	0	1,872,932	△1,872,932
複合レベル研修費	100,000	0	100,000	地区大会寄付金	0	420,101	△420,101
地区大会寄付金	0	420,101	△420,101				
剰余金	0	0	0				
計	780,000	2,544,618	△1,764,618	計	780,000	2,544,618	△1,764,618

④GET運営費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	150,000	31,000	119,000	一般会計交付金	350,000	31,000	319,000
GET研修費	500,000	0	500,000	登録料	400,000	0	400,000
複合レベル研修費	100,000	0	0				
剰余金	0	0	0				
計	750,000	31,000	719,000	計	750,000	31,000	719,000

⑤地区大会費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
大会費	4,000,000	18,500,616	△14,500,616	前期繰越金	227,452	227,452	0
予備費	7,452	0	7,452	地区大会費	3,780,000	3,806,250	△26,250
				登録料	0	14,545,000	△14,545,000
次期繰越金	0	78,104		受取利息	0	18	△18
計	4,007,452	18,578,720	△14,571,268	計	4,007,452	18,578,720	△14,571,268

⑥マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー関連費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
エコー誌発行費	2,200,000	2,376,000	△176,000	前期繰越金	3,062,875	3,062,875	0
編集・印刷費	400,000	344,200	55,800	地区機関誌費	2,100,000	2,077,500	22,500
発送費	100,000	44,252	55,748	広告収入	710,000	80,000	630,000
HP掲載・管理費	700,000	495,000	205,000	受取利息	0	26	△26
情報テクノロジー事業費	50,000	3,982	46,018				
アワード費	50,000	50,000	0				
進捗管理費	50,000	0	50,000				
事務費	50,000	2,790	47,210				
予備費	2,272,875	0	2,272,875				
次期繰越金		1,904,177	△1,904,177				
計	5,872,875	5,220,401	652,474	計	5,872,875	5,220,401	652,474

⑦青少年育成費(青少年育成レオクラブ・YCE・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
会議費	100,000	0	100,000	前期繰越金	4,905,170	4,905,170	0
旅費交通費	50,000	0	50,000	青少年育成費	2,100,000	2,077,500	22,500
印刷費	100,000	0	100,000	薬物乱用防止教育 認定講師講座登録料	500,000	465,000	35,000
通信費	20,000	0	20,000				
青少年育成事業費 (ポスターコンテスト)	1,000,000	686,358	313,642				
YCE・MD負担金	150,000	150,000	0				
YCE受入ファミリー 支援金	100,000	0	100,000				
レオ・MD負担金	100,000	100,000	0				
ライオンズクエストWS 参加費補助金	500,000	0	500,000				
薬物乱用防止事業費	500,000	502,222	△2,222				
予備費	4,885,170	0	4,885,170				
次期繰越金		6,009,090	△6,009,090				
計	7,505,170	7,447,670	57,500	計	7,505,170	7,447,670	57,500

⑧環境保全アラート推進費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	100,000	0	100,000	一般会計交付金	300,000	0	300,000
研修費	200,000	0	200,000				0
剰余金		0	0				
計	300,000	0	300,000	計	300,000	0	300,000

⑨社会福祉・視聴力障がい・献血・献眼推進費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	50,000	0	50,000	一般会計交付金	300,000	0	300,000
研修費	100,000	0	0				
視聴力障がい・献血・献眼推進費	150,000	0	0				
剰余金		0	0				0
計	300,000	0	300,000	計	300,000	0	300,000

⑩国際関係協力費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
国際関係協力金	50,000	0	50,000	一般会計交付金	50,000	0	50,000
剰余金		0	0				
計	50,000	0	50,000	計	50,000	0	50,000

⑪緊急援助資金

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
緊急援助資金	0	4,202,000	△4,202,000	前期繰越金	9,596,384	9,596,384	0
予備費	9,596,384	0	9,596,384	受取利息	0	82	△82
次期繰越金		5,394,466	△5,394,466				
計	9,596,384	9,596,466	△82	計	9,596,384	9,596,466	△82

⑫自殺予防ゲートキーパー委員会

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
研修費	200,000	0	200,000	前期繰越金	6,490	6,490	0
ゲートキーパー養成講座	406,490	129,912	276,578	LCIF地区シェアリング	420,000	264,565	△62,223
運営費				交付金			
次期繰越金	0	141,143		登録料	180,000	0	180,000
計	606,490	271,055	335,435	計	606,490	271,055	335,435

⑬LCIF交付金ライオンズクエスト事業費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
ライオンズクエスト事業費	3,776,982	1,711,747	2,065,235	前期繰越金	3,276,982	3,276,982	0
次期繰越金	0	1,565,253	△1,565,253	ワークショップ参加費補助	500,000	0	500,000
				利息	0	18	△18
計	3,776,982	3,277,000	499,982	計	3,776,982	3,277,000	499,982

⑭日本ライオンズ費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
委員会運営費	100,000	0	100,000	一般会計交付金	100,000	0	100,000
公益財団法人日本ライオンズゴルフ大会寄付金	0	1,775,151	△1,775,151	公益財団法人日本ライオンズゴルフ大会寄付金	0	1,775,151	△1,775,151
剰余金	0	0	0				
計	100,000	1,775,151	△1,675,151	計	100,000	1,775,151	△1,675,151

⑮OSEALフォーラム運営費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算額	執行額	差額	科目	予算額	執行額	差額
運営費	50,000	66,095	△16,095	一般会計交付金	50,000	66,095	△16,095
剰余金		0	0				
計	50,000	66,095	△16,095	計	50,000	66,095	△16,095

1-(3) 貸借対照表

2024年6月30日現在

(単位:円)

資産の部		負債及び剰余金の部	
科目	金額	科目	金額
現金	58,352	<負債の部>	
普通預金			
北海道銀行	5,509,462	預り金	209,819
北海道銀行(緊急援助資金)	5,394,570	仮受金	107,100
北海道銀行 (LCIF交付金ライオンズ`クエスト事業)	1,798,779	未払金	761,750
北海道銀行(LCIF交付金)	264,572	職員退職金給付引当金	250,000
北洋銀行	3,916,070	負債合計	1,328,669
北洋銀行(大会委員会)	31,164		
北洋銀行(MC委員会)	3,678,170	<剰余金の部>	
北洋銀行(職員退職金積立)	250,577	一般会計剰余金	6,768,229
北洋銀行(次期キャビネット準備口座)	0	LCIF費剰余金	
		GLT・GMT費剰余金	85,469
立替金	0	GST・FWT費剰余金	0
未収金	6,000	GET費剰余金	0
敷金	1,224,000	地区大会費剰余金	78,104
		マーケティング・コミュニケーション 情報テクノロジー関連費剰余金	1,904,177
前払金	2,000,000	青少年育成費剰余金	6,009,090
		環境保全アラート推進費剰余金	0
		社会福祉・視聴力障害・献血・献眼推進費剰余 金	0
		国際関係協力費剰余金	0
		緊急援助資金剰余金	5,394,466
		文化・芸術特別費剰余金	857,116
		自殺予防ゲートキーパー委員会剰余金	141,143
		LCIF交付金ライオンズ`クエスト事業費剰余金	1,565,253
		日本ライオンズ`委員会費剰余金	0
		OSEALフォーラム運営費剰余金	0
		剰余金合計	22,803,047
合計	24,131,716	合計	24,131,716

2. 2023-2024年度会計監査報告書

私たちは、331-A地区 2023-2024年度会計期間にかかる会計監査を行い、次の通り報告致します。

1. 監査の方法の概要

会計帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表の正確性を検討致しました。

2. 監査意見

各会計の収支計算書及び貸借対照表は会計帳簿の記載金額と一致しており、収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

2024年7月17日

ライオンズクラブ国際協会 331-A地区
2023-2024年度

地区会計監査委員

道下 将秀



地区会計監査委員

金子 植行



預 金 残 高 証 明 書

令和6年7月4日

〒060-0809

札幌市北区北9条西3丁目小田ビル5F

ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 様

株式会社 北海道銀行
発行店：札幌駅北口支店

貴名義の下記預金について、令和6年6月30日現在の残高を次のとおり証明いたします。

預金種目	口座番号									金 額 (円)	摘 要	
普通預金	0890187			¥	5	3	9	4	5	7	0	
普通預金	1165529			¥	5	5	0	9	4	6	2	
				以下余白								

※この証明書の金額は訂正いたしません。
 ※この証明書の金額には外貨建の預金は含まれておりません。

(店内管理 2011.09)

残高証明書

〒060-0809
札幌市北区
北九条西3丁目小田ビル5F

作成日 令和 6年 7月 3日

ライオンズクラブ国際協会 331-A
地区 ライオンズクエスト 様



北海道銀行 札幌駅北口支店

011-726-3221

発行店



貴名義の取引について、

令和 6年 6月 30日現在の残高を次のとおり証明いたします。

(1 / 1)

取引種類	通貨	口座番号	金額	摘要
普通預金		1282073	¥1,798,779.	
			以下余白	

ご注意 ※この証明書の金額は訂正しません。

※未決済の手形・小切手がある場合には上記金額に摘要欄記載の未決済残高を含みます。

残高証明書

〒060-0809
 札幌市北区
 北九条西3丁目小田ビル5F

作成日 令和 6年 7月 3日

ライオンズクラブ国際協会 331-A
 地区 LCIF 交付金 様



札幌駅北口支店 小倉
 011-726-3221

発行店

貴名義の取引について、

令和 6年 6月 30日現在の残高を次のとおり証明いたします。

(1 / 1)

取引種類	通貨	口座番号	金額	摘要
普通預金		1282064	¥264,572.	
			以下余白	

ご注意 ※この証明書の金額は訂正しません。
 ※未決済の手形・小切手がある場合には上記金額に摘要欄記載の未決済残高を含みます。

残高証明書

060-0809

札幌市北区北9条西3丁目

小田ビル5F

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

会計 村重 欣延 様

令和 6年 7月 3日

株式会社 北洋銀行

北七条支店

電話

011-716-5176



令和 6年 6月30日 現在のお取引残高は、下記の通りであることを証明します。
なお、下記お取引は当店お取引のすべての預金口座を証明するものです。

1 ページ

区分	種類	口座番号 (取扱番号)	金額	(うち決済未確認証券類)	備考
預金	普通預金	3963315	¥3,916,070	¥0	
	普通預金	3969852	¥31,164	¥0	
	普通預金	3969860	¥3,678,170	¥0	
	* 合計 *		¥7,625,404	¥0	

受付No 3-0593

- ・この証明書の金額は訂正いたしません。
- ・金額は、証明日現在の元帳最終残高を表し、決済未確認の証券類を含んでいることがあります。
この場合は、その金額を「(うち決済未確認証券類)」に表示します。
- ・上記の「(うち決済未確認証券類)の残高」が「預金残高」を上回っている場合は、その差額が当座貸越または総合口座当座貸越の残高を表しているときがあります。
- ・「備考」欄に「預託金専用口座」と表示されている場合は、北海道建設業保証(株)等の預託金専用口座であることを示します。
なお、預託金専用口座が決済用普通預金の場合でも、「備考」欄には「預託金専用口座」とのみ表示します。
- ・商業手形「備考」欄の「(内でんさい)」は、商業手形の残高に含まれる「でんさい」(電子記録債権)の残高を示します。

残高証明書

060-0809
札幌市北区北9条西3丁目
小田ビル5F

ライオンズクラブ国際協会331-A地区退職金積立口
会計 村重 欣延 様

発行印



令和 6年 7月 3日

株式会社 北洋銀行
北七条支店
電話 011-716-5176

令和 6年 6月30日 現在のお取引残高は、下記の通りであることを証明します。
なお、下記お取引は当店お取引のすべての預金口座を証明するものです。

1 ページ

区分	種類	口座番号 (取扱番号)	金額	(うち決済未確認証券類)	備考
預金	普通預金	3976093	¥250,577	¥0	
	* 合計 *		¥250,577	¥0	

受付No 3-0592

- ・この証明書の金額は訂正いたしません。
- ・金額は、証明日現在の元帳最終残高を表し、決済未確認の証券類を含んでいることがあります。この場合は、その金額を「(うち決済未確認証券類)」に表示します。
- ・上記の「(うち決済未確認証券類)の残高」が「預金残高」を上回っている場合は、その差額が当座貸越または総合口座当座貸越の残高を表しているときがあります。
- ・「備考」欄に「預託金専用口座」と表示されている場合は、北海道建設業保証(株)等の預託金専用口座であることを示します。なお、預託金専用口座が決済用普通預金の場合でも、「備考」欄には「預託金専用口座」とのみ表示します。
- ・商業手形「備考」欄の「(内でんさい)」は、商業手形の残高に含まれる「でんさい」(電子記録債権)の残高を示します。

ライオンズクラブ国際協会 331-A地区
 3-(1) 一般会計収支予算(案)
 自2024年7月1日 至2025年6月30日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
会議費	1,000,000	前期繰越金	6,768,229
旅費	800,000	地区費	24,930,000
副地区ガバナー・地区コーディネーター活動費	800,000		
ZC活動費	500,000		
副ZC活動費	200,000		
人件費	10,000,000		
通信費	700,000		
印刷費	3,500,000		
事務所費	4,100,000		
消耗品費	300,000		
リース料	570,000		
贈呈費	1,100,000		
慶弔費	500,000		
交際費	800,000		
研修費	300,000		
LCIF費	430,000		
GLT・GMT・次世代リーダーシップ費	720,000		
GST・FWT費	380,000		
GET運営費	350,000		
環境保全アラート推進費	300,000		
社会福祉・視聴力障がい・献血・献眼活動推進費	300,000		
国際関係協力費	50,000		
日本ライオンズ費	100,000		
OSEALFORUM準備委員会	50,000		
青少年育成関連費	300,000		
雑費	150,000		
予備費	3,398,229		
計	31,698,229	計	31,698,229

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

3-(2) 特別会計収支予算(案)

自2024年7月1日 至2025年6月30日

①LCIF費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	80,000	一般会計交付金	430,000
研修費	150,000		
キャンペーン事業費	200,000		
計	430,000	計	430,000

②GLT・GMT・次世代リーダーシップ費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	120,000	一般会計交付金	720,000
GMT・GLT研修費	800,000	登録料	750,000
合同招待例会費	900,000	登録料	650,000
ニューメンバーオリエンテーション研修費	500,000	登録料	450,000
リーダーシップセミナー研修費	500,000	登録料	450,000
複合レベル研修費	200,000	前期繰越金	85,469
予備費	85,469		
計	3,105,469	計	3,105,469

③GST・FWT費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	130,000	一般会計交付金	380,000
GST・FWT研修費	550,000	登録料	400,000
複合レベル研修費	100,000		
計	780,000	計	780,000

④GET運営費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	150,000	一般会計交付金	350,000
GET研修費	500,000	登録料	400,000
複合レベル研修費	100,000		
計	750,000	計	750,000

⑤地区大会費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
大会費	4,896,000	前期繰越金	78,104
予備費	78,104	地区大会費	4,896,000
計	4,974,104	計	4,974,104

⑥マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー関連費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
エコー誌発行費	2,000,000	前期繰越金	1,904,177
編集・印刷費	880,000	地区機関誌費	2,244,000
H P掲載・管理費	700,000	広告収入	1,690,000
発送費	200,000		
情報テクノロジー事業費	50,000		
アワード費	50,000		
進捗管理費	50,000		
事務費	50,000		
予備費	1,858,177		
計	5,838,177	計	5,838,177

⑦青少年育成費(青少年育成レオクラブ・YCE・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
会議費	100,000	前期繰越金	6,009,090
旅費交通費	50,000	青少年育成費	2,040,000
印刷費	100,000	薬物乱用防止教育認定講師講座登録料	500,000
通信費	20,000	一般会計交付金	300,000
青少年育成事業費(ポスターコンテスト)	1,000,000		
YCE・MD負担金	150,000		
YCE受入ファミリー支援金	300,000		
レオ・MD負担金	100,000		
ライオンズクエストWS参加費補助金	500,000		
薬物乱用防止事業費	500,000		
予備費	6,029,090		
計	8,849,090	計	8,849,090

⑧環境保全アラート推進費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	100,000	一般会計交付金	300,000
研修費	200,000		
計	300,000	計	300,000

⑨社会福祉・視聴力障がい・献血・献眼推進費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	50,000	一般会計交付金	300,000
研修費	100,000		
視聴力障がい・献血・献眼推進費	150,000		
計	300,000	計	300,000

⑩国際関係協力費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
国際関係協力金	50,000	一般会計交付金	50,000
計	50,000	計	50,000

⑪緊急援助資金

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
緊急援助資金	0	前期繰越金	5,394,466
予備費	7,394,466	地区緊急援助資金	2,000,000
計	7,394,466	計	7,394,466

⑫文化・芸術特別費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
北海道吹奏楽選抜大演奏会	1,500,000	前期繰越金	857,116
		L C I F 地区シェアリング交付金	1,000,000
		チケット販売	500,000
予備費	857,116		
計	2,357,116	計	2,357,116

⑬自殺予防ゲートキーパー費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
研修費	200,000	前期繰越金	141,143
ゲートキーパー養成講座運営費	400,000	L C I F 地区シェアリング交付金	420,000
予備費	141,143	登録料	180,000
計	741,143	計	741,143

⑭L C I F 交付金ライオンズクエスト事業費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
ライオンズクエスト事業費	2,065,253	地区拠出金(青少年育成費繰越金)	1,565,253
		L C I F 交付金	0
		ワークショップ参加費補助	500,000
計	2,065,253	計	2,065,253

⑮日本ライオンズ費

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	100,000	一般会計交付金	100,000
計	100,000	計	100,000

⑩ O S E A L F O R U M 準備委員会

(単位：円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
委員会運営費	50,000	一般会計交付金	50,000
計	50,000	計	50,000

⑪ O S E A L F O R U M 支援金

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
O S E A L F O R U M 支援金 (拠出)	4,000,000	O S E A L F O R U M 支援金	4,000,000
計	4,000,000	計	4,000,000

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

3-(3) 収入積算表

自 2024 年 7 月 1 日 至 2025 年 6 月 30 日

(単位：円)

科目	収入額	摘 要 A			
<一般会計収入>					
地区費(特典会員以外)	24,480,000	月額	1,000 円 ×	12 カ月 ×	2,000 名
			1,000 円 ×	6 カ月 ×	80 名
地区費(特典会員)	450,000		250 円 ×	12 カ月 ×	150 名
計	24,930,000				
<特別会計収入>					
青少年育成費	2,040,000	年額	1,000 円 ×		2,000 名
			1,000 円 ×	1/2 カ月 ×	80 名
地区機関誌紙	2,244,000	年額	1,100 円 ×		2,000 名
			1,100 円 ×	1/2 カ月 ×	80 名
OSEAL フォーラム支援金	4,000,000	年額	2,000 円 ×		2,000 名
地区緊急援助支援金	2,000,000	年額	1,000 円 ×		2,000 名
広告収入	1,690,000		1,690,000 円		
地区大会費	4,896,000	月額	200 円 ×	12 カ月 ×	2,000 名
			200 円 ×	6 カ月 ×	80 名
計	16,870,000				
合計	41,800,000				

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（1）普通預金（M.C・I T委員会）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

地区機関誌費

科 目	金 額
普通預金 北洋銀行 北七条支店 №3969860	3,678,170
計	3,678,170

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（2）普通預金（大会委員会）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

地区大会費

科 目	金 額
普通預金 北洋銀行 北七条支店 №3969852	31,164
計	31,164

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（3）普通預金（緊急援助資金）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

緊急援助資金

科 目	金 額
普通預金 北海道銀行 札幌駅北口支店 №0890187	5,394,570
計	5,394,570

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（４）普通預金（職員退職金引当金）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

職員退職引当金

科 目	金 額
普通預金 北洋銀行 北七条支店 No.3976093	250,577
計	250,577

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（５）普通預金（LCIF交付金ライオンズクエスト事業）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

LCIF交付金ライオンズクエスト事業費

科 目	金 額
普通預金 北海道銀行 札幌駅北口支店 No.1282073	1,798,779
計	1,798,779

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4－（６）普通預金（LCIF交付金）引継について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

前キャビネットより下記の通り引継を受けました。

LCIF交付金

科 目	金 額
普通預金 北海道銀行 札幌駅北口支店 No.1282064	264,572
計	264,572

ライオンズクラブ国際協会331-A地区

4 - (7) 地区取引銀行承認の件について

自2024年7月1日～至2025年6月30日

地区キャビネット会計 L其田 勝則

金融機関名	口座番号
北海道銀行 札幌駅北口支店	普通預金 NO.1165529
北洋銀行 北七条支店	普通預金 NO.3963315

ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区
第 71 回地区年次大会
5 - (1) 大会要綱(案)

月 日		時 間	会 場
2025 年 5 月 18 日 (日) <登録料> L 16,500 円 LL 10,000 円 家族会員 10,000 円	代 議 員 登 録	9 : 00 ~ 9 : 50	札幌市教育文化会館 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目 7 TEL.011-271-5821
	代 議 員 総 会	10 : 00 ~ 10 : 30	
	代 議 員 分 科 会	10 : 30 ~ 11 : 30	
	代 議 員 再 開 総 会	11 : 30 ~ 12 : 00	
	式 典 登 録	12 : 00 ~ 13 : 00	
	式 典	13 : 00 ~ 16 : 30	
	懇 親 会	17 : 00 ~ 18 : 30	札幌プリンスホテル 国際館パミール 札幌市中央区南 3 条西 12 丁目 TEL.011-241-1111

5 - (2) 委員会並びに分科会(案)

1. 資格審査委員会
2. 議事運営委員会
3. 指名・選挙委員会
4. 決議委員会

【第 1 分科会】 長期計画・会則付則、経理、LCIF、GLT、GMT、GST、GET、FWT

【第 2 分科会】 マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー、献血・視聴力・薬物乱用防止、環境保全・アラート

【第 3 分科会】 自殺予防ゲートキーパー、YCE、ライオンズクエスト、青少年育成

※ 代議員派遣については後日規則に則った文書を各クラブ会長へお送り致します

6. 第1回ライオンズ インターナショナルミュージックフェスタ

開催費用 LCIF 地区シェアリング交付金申請について

札幌地区吹奏楽連盟と連携し「第1回ライオンズ インターナショナルミュージックフェスタ」を主催するにあたり、開催費用の一部として LCIF 地区シェアリング交付金の申請を行いたい。

1. 開催日 2025年3月28日(金)
2. 会場 札幌コンサートホールKitara
3. 交付金申請額 1,000,000円
(6,884ドル \$1=145.27円)

4. 開催目的

札幌地区吹奏楽連盟から推奨された、小学生・中学生・高校生・大学生による発表会を開催することにより、吹奏楽を通して音楽の普及と青少年の健全育成を図ると共に、一般の方々へ幅広くライオンズをPRし会員拡大へと繋げることを目的とする。



地区及びクラブシェアリング交付金申請書/DCG Application

提出先: lcifdistrictandclub@lionsclubs.org

1 申請の概要/Project Description

申請年月日/Application Date	2024 年/Year 9 月/Month 15 日/Date /
申請者/Applicant 地区またはクラブを選択 (☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区 <u>331-A</u> / (地区名を記入) <input type="checkbox"/> クラブ _____ (地区名およびクラブ名を記入)
記入者氏名と連絡先/Contact Information ※LCIF や所属地区のリーダーからの内容確認に対応できる連絡先を記入	氏名 (漢字): <u>村川 勢</u> / Name (ローマ字): <u>Murakawa Chikara</u> / 電話/Phone: <u>090-1305-7262</u> / E メール/Email: <u>chikara1211@icloud.com</u> /
1. 事業名/Project Name	第1回ライオンズ インターナショナルミュージックフェスタ
2. 実施場所/Project Location (市町村名、住所など)	札幌コンサートホール kitara (札幌市中央区中島公園 1 番 15 号) /
3. LCIF への申請額(ドル) Amount of funds requested (\$)	6,884.0 ドル/\$ /
4. この事業で直接的に奉仕を受ける人々の数/The Number of Direct Beneficiaries	北海道の中・高校生並びに市民 入場観客者 2000 名 演奏者 600 名 関係者 100 名 /
5. この事業で取り組む課題 (箇条書きで簡潔に) Issues to be addressed 添付資料/Supplement attached <input checked="" type="checkbox"/> はい/Yes <input type="checkbox"/> いいえ/No	プログラムを作成し、一般に広く知らせる。 タイムスケジュールに従うスムーズな導線の構築 来客者への確実な座席案内 物品搬入、貸物車、交通機関の誘導 /
6. 事業の進め方 (協力団体等の情報も記入) Project Details & Collaborators	札幌コンサートホール kitara との綿密な計画・リハーサルを行う 北海道教育委員会・札幌市教育委員会・331-A 地区所属クラブからの人員協力
7. スケジュールと計画/Plan of Action & Timeline	<ul style="list-style-type: none"> 2024 年/year 12 月頃/month 予算の確保 / 2025 年/year 1 月頃/month プログラム作成・広報活動 / 2025 年/year 3 月頃/month 全体リハーサル /

2 事業予算/Project Budget 下記の表を用いて事業全般の項目別予算を記入して下さい。

※必要に応じて行を増やしてかまいません。

収入/Income (ドル/\$)		支出/Expenses (ドル/\$)	
(交付金のほか、他団体からの収入、クラブや地区がファンドレイジングで得る収入等、この事業で使用する全収入予算を記入)		(左に記入する収入を使い、この事業で支払う全経費を項目別に記入。交付金が費用の一部である場合には、どこに交付金が使われるのか明記)	
交付金申請額/Amount of DCG funds requested	6,884.0 ドル/\$	1.会場費	6,539.8 ドル/\$
その他収入源/Other Sources	10,326.0 ドル/\$	2.大会運営費	5,851.4 ドル/\$
1.チケット販売			
2.		3.出演団体諸経費 (楽器運搬・交通費等)	4,818.8 ドル/\$
3.		4.	
4.		5.	
5.		6.	
合計/Total Sum	17,210.0 ドル/\$	合計/Total Sum	17,210.0 ドル/\$

3 申請の承認/Application Endorsement

<p>地区申請の場合は地区承認、クラブ申請の場合は、クラブ承認にチェックしてください。 承認の証拠として申請金額を明記した会議議事録を添付してください。 See attached meeting minutes.</p>	<p><input type="checkbox"/> 地区承認/District Approval—当交付金申請が審議され、承認された地区キャビネット会議議事録の写しを添付します。</p> <p><input type="checkbox"/> クラブ承認/Club Approval—当交付金申請が審議され、承認されたクラブ会議議録の写しを添付します。</p>
--	--

3. 署名による承認

Signature Endorsement

クラブが申請する場合にはクラブ会長が、地区が申請する場合には、地区ガバナーが署名し、交付金管理責任者となります。

Grant Administrator: Current District Governor or Club President of the applicant's district or club

「私は LCIF の DCG 申請書を精査したことをここに証明します。私が知る限りにおいて、提出される情報は正確であり、記載された通りのニーズが存在します。私はこの提案書を承認し、交付金の適正かつ効果的な利用、適正な会計報告、ライオンズクラブ国際財団への報告責任を担保するため、支給される交付金全額の管理責任者として出来る限りのことをいたします。」

美田 法賢

地区ガバナーまたはクラブ会長の署名

NORIKATA MITA

地区ガバナーまたはクラブ会長の氏名（活字体で記入）

(331-A)

地区名またはクラブ名（クラブの場合はクラブ番号）

地区 LCIF コーディネーターの確認

大塚 周 雄

複合地区 LCIF コーディネーターの確認

美田 法賢

- 提出前に LCIF 地区コーディネーター及び複合地区コーディネーターに確認してもらってください。
- 申請書の提出は本部新興イニシアチブ課 lcifdistrictandclub@lionsclubs.org までお願いします。写しを LCIFTokyo@lionsclubs.org に入れてください。



ゾーン・ケアパーソン 活動報告

ゾーン・チェアパーソン活動報告書（第1四半期2024年7月～9月）

提出期日 2024年10月15日

1 R 1 Z L 萩本 哲夫

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	札幌LC	札幌しらかばLC	札幌白石LC	サッポロシニアLC	札幌コスミックLC	札幌赤レンガLC		合計
(1) 期首会員数	20	34	50	46	25	25		200
(2) 9月末現在の会員数	19	35	49	47	25	27		202
(3) 増減数	-1	1	-1	1	0	2		2

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	15	29	49	41	25	26		
	女性	3							
家族会員 (子会員)	男性		内10	内15		内8			
	女性								
賛助会員	男性	1			6				
	女性								
支部会員	男性								
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性		終身会員6				終身会員1		
	女性								
合計		19	35	49	47	25	27		202
7月～9月 新入会員数	男性						1		
	女性		1		2	1	1		
7月～9月 ZC活動報告書	男性	2							
	女性				2				

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

ガバナー諮問会議、クラブへの訪問を通し、情報共有を図っている。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

各クラブのPR活動報告書による確認と、ガバナー諮問会議、例会の訪問でも行っている。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

ガバナーの各クラブ訪問はクラブへの方針徹底に効果がある。

5 ZCとして参加した行事等（キャビネット主催のセミナー、会議以外）をご記入ください。

（例：クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等）

出席日	2024年7月10日	クラブ名	1R・3R 22クラブ合同
行事名	地区ガバナーL美田法賢公式訪問		
内容・所感等	初めての1Rと3R合同での公式訪問であったが、各クラブなどの協力もあり、無事ガバナーをお迎えすることができ、やや準備期間が不足した点もあり、来期も合同で行うのであれば、準備期間は長めに設定することが望ましいのでは		

出席日	2024年7月22日	クラブ名	1R1Z6クラブ
行事名	ガバナー諮問会議（1回目）		
内容・所感等	キャビネット会議の報告を中心に、ガバナーの方針の徹底を図った。会議後、1R2Zと合同で懇親会を開催。		

出席日	2024年9月8日	クラブ名	サッポロシニアLC,札幌コスミックシニア
行事名	合同収穫祭（振替例会）		
内容・所感等	吉本農園におけるアクティビティである、合同収穫祭を訪問。 支部との関係など参考になることの多く、また、楽しいアクティビティでもあった。 会員にガバナーの方針など話せる場ではないので、両クラブへは別途訪問する予定であり、 10月1日にはサッポロシニアLCに訪問済み。札幌コスミックシニアは調整中。		

出席日	2024年9月19日	クラブ名	札幌LC
行事名	9月第2例会（ZC公式訪問）		
内容・所感等	所属クラブではあるが、ZCとして、会員拡大などについて、協力を要請。 具体的な動きには、理事会などで議論を深めたい。		

出席日	2024年10月1日	クラブ名	札幌赤レンガLC
行事名	10月第一例会		
内容・所感等	ガバナーの訪問日でもあり、ガバナーから詳細な方針の説明がなされた。 ZCとしては、二世への会員拡大について、説明を行った。		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年10月14日(月)

1 R 2 Z L 米 田 穰

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	札幌中央LC	札幌フロンティアLC	札幌清田LC	札幌中島LC	札幌アスリートLC	札幌インフィニティLC	札幌レ・リアンLC	Z合計
(1) 期首会員数	21	44	74	105	15	42	35	336
(2) 9月末現在の会員数	22	43	74	103	15	41	35	333
(3) 増減数	1	-1	0	-2	0	-1	0	-3

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	20	40	41	81	7	34	31	254
	女性	2	1	13	13	3	7	4	43
家族会員 (子会員)	男性			4					4
	女性			11	4	5			20
賛助会員	男性				1				1
	女性								0
支部会員	男性								0
	女性								0
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性		2	4	3				9
	女性			1	1				2
合計		22	43	74	103	15	41	35	333
7月～9月 新入会員数	男性	2			1			2	5
	女性								
7月～9月 退会者数	男性	1	1		2		1	2	7
	女性				1				

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

各クラブ宛に要約をメール配信。クラブ訪問の際に、役員のみならずメンバーと交流し、情報提供。

クラブ訪問を早めに行うことで、今期のガバナー基本方針、地区推進活動を周知。

クラブ訪問にはガバナーにご出席いただくようにクラブにご案内。ガバナー・ZC訪問例会を実施。

CAB主催のセミナーへの提言やCABからの情報清流化等各種クラブからの依頼事項は次回の諮問委員会にて取り纏める。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

期首での諮問委員会では、事前に配布した要録に基づき、ガバナー基本方針を説明。各クラブの今期の活動計画、特に会員拡大のための新しいACT、クラブ運営、LCIF交付金事業の計画、資金獲得事業(non-lion含)やファンドレイジング手法を用いた資金獲得について具体的計画や目標について各クラブの方針を踏まえた発言をいただき、各クラブ間での情報共有を行った。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

結成40周年、結成5周年の節目を迎えるクラブが2クラブあり、周年記念ACTによるゾーン内での活性化が見込まれる。

例会毎に1人以上のゲストを迎え開催することで、会員の拡大を図っている。ACTと例会のマンネリ化防止のために、幅広い情報提供が望まれるため、地区全体からの実績報告などの収集が必要。

ゾーン内及び他ゾーンのクラブとの合同例会の企画があり、会員同士のコミュニケーションを通じ、クラブ活性化が見込まれる。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	2024年 7月 13日	クラブ名	札幌清田ライオンズクラブ
行事名	第25回 清田ふれあい区民まつり ライオンズ区内学生コンサート		
内容・所感等	朝からの好天に恵まれ、2万人以上の市民が参加した区民まつりは、地元市民のふれあいと活性化のための清田ライオンズクラブの継続ACTです。特設ステージでの学生コンサートは清田区内の小中学生による演奏が行われ、会場である市民交流広場では献血コーナーや薬物乱用防止キャラバンなども開催されており、会員が受付や、勧誘活動を終日行っていて、地元に着し、継続されてきた奉仕活動の素晴らしさを実感したACTでした。		

出席日	2024年 7月 27日	クラブ名	札幌清田ライオンズクラブ
行事名	結成40周年記念事業清田区少年サッカー大会		
内容・所感等	結成40周年の記念ACTとして清田区内のサッカー少年団のチームによる大会が白幡山競技場で行われました。参加選手は222名で8時間にわたる大会で、地域関係者などを含め400名の大会でした。元国際理事、ガバナー及びキャビネット役員、招待クラブの会長や役員も参加し、盛大な大会であったと感じました。参加チームにはサッカーボールがプレゼントされ、嬉しそうに受け取っている選手の笑顔が印象的でした。当日は好天に恵まれ、大会経験の少ない選手たちが生き生きとプレーしている姿に感銘を受けました。		

出席日	2024年 8月 7日	クラブ名	札幌中央ライオンズクラブ
行事名	8月度 第一例会(訪問例会)		
内容・所感等	例会場は繋富会長宅の中庭での納涼例会。会員と家族が参加し、アットホームな例会でした。審議事項や報告事項においても活発な意見交換が行われていて、会員同士のコミュニケーションが取れているだけでなく、各会員の家族も交えた交流が行われており、団結力を感じた例会でした。例会終了後には全員で片づけを行い花火大会が行われ、会員の家族や子供たちの楽しそうな姿が微笑ましく、退会者防止への取り組みを感じました。		

出席日	2024年 8月 17日	クラブ名	札幌フロンティアライオンズクラブ
行事名	札幌フロンティアライオンズクラブ旗争奪 第45回札幌市各区対抗少年軟式野球 オールスター戦		
内容・所感等	クラブ結成から継続しているACTで、札幌市全区の小中学生軟式野球チームから各区を代表して戦う野球大会です。今年はクラブ結成40周年記念事業として、市内少年軟式野球全チームに練習球の1ダースを贈呈。参加チームは10チーム、参加選手200名。父兄の応援者は約500名。開会式にはガバナー、役員とともに参加、プレー観戦。会長挨拶での「将来を期待する立派な大人に！」に対し、元気よく返事をする選手に青少年育成ACTを継続していく重要性を感じた大会でした。		

出席日	2024年 9月 4日	クラブ名	札幌清田ライオンズクラブ
行事名	9月度 第一例会(訪問例会)		
内容・所感等	美田地区ガバナーと供に通常例会場である、札幌市農協清田支店での例会に参加させていただきました。審議事項、報告事項に関しては、特に活発な意見交換があり、各委員会からの発表や提案なども行われ、され、貴重な情報交換の機会であったと感じる。改めてクラブ内同意形成の下地である”ライオンズへの共通理解”の手法を学べた例会でした。また、例会において、清田区少年消防協議会の助成金の贈呈があり、消防クラブの活動を知ることができました。地元に着し、地元のための数々のACTや会員同士の功績を称えあう例会で、活発なクラブ活動に触れることができました。		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年 10月16日

2 R 1 Z L

甚野 章吾

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	札幌エルムLC	札幌もいわLC	札幌まるやまLC	札幌大通LC	札幌南LC	札幌すすきのLC	札幌北の杜LC	LC
(1) 期首会員数	33	23	36	28	18	48	111	
(2) 9月末現在の会員数	33	24	32	29	14	49	110	
(3) 増減数	0	1	-4	1	-4	1	-1	

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	29							
	女性	1							
家族会員 (子会員)	男性								
	女性								
賛助会員	男性	2							
	女性	1							
支部会員	男性								
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	1							
	女性								
合計									
7月～9月 新入会員数	男性								
	女性								
7月～9月 退会者数	男性								
	女性								

2 各クラブヘガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

第1回諮問委員会にて各クラブ会長、第一副会長、幹事に共有した。また、各クラブ例会を訪問して情報共有を進めている。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

諮問委員会にて共有した。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

ライオンズクラブそのものの存在を、社会に広く知っていただくための広報活動を、国際協会、キャビネットが積極的に行ってほしいとの要望があった。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	令和6年 9月 9日	クラブ名	札幌時計台ライオンズクラブ
行事名	結成45周年記念例会		
内容・所感等	厳粛な式典が滞りなく行われた。		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

2024年10月11日

2R 2Z L 泉 孝男

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	札幌アカシヤLC	札幌クラークLC	札幌時計台LC	札幌バイオニアLC	札幌羊ヶ丘LC	札幌グリーンLC	札幌ノースLC	札幌わかばLC
(1) 期首会員数	53	19	61	73	7	27	16	19
(2) 9月末現在の会員数	53	19	65	73	8	25	17	20
(3) 増減数	0	0	4	0	1	-2	1	1

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	24	17	46	45	6	13	12	15
	女性	3	2	5	6	2	0	1	1
家族会員 (子会員)	男性	1	0	1	0	0	3	1	0
	女性	13	0	11	3	0	2	1	0
賛助会員	男性	5	0	1	8	0	1	2	2
	女性	1	0	1	1	0	1	0	1
支部会員	男性	4	0	0	9	0	0	0	0
	女性	1	0	0	0	0	0	0	0
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	1	0	0	1	0	5	0	1
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		53	19	65	73	8	25	17	20
7月～9月 新入会員数	男性	1	0	5	0	2	0	3	2
	女性	1	0	0	1	0	0	0	1
7月～9月 退会者数	男性	1	0	1	1	1	0	1	2
	女性	1	0	0	0	0	2	1	0

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

ガバナー基本方針である会員拡大、LCIFの支援、公益財団法人日本ライオンズへの支援、2025開催OSEL FORUMへの積極的な支援をもう一度再確認の説明を開いてもらいました

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

- ①例会訪問にてメンバーの皆様より情報を聞きました
- ②各クラブの事務局員さんから情報収集

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

ペットボトルキャップ、アルミ缶などの収集の実績はどのようになっているか？と質問が有りました。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	令和6年8月30日	クラブ名	札幌わかばLC
行事名	CN20周年記念 高齢者・障害者支援アクティビティ		
内容・所感等	<p>今期は、札幌わかばLCの初のアクティビティと成りました。今までにない様な形の障害者支援皆さんの笑顔がとれも印象的で感動的な奉仕活動だと思いました。</p>		

出席日	令和6年9月9日	クラブ名	札幌時計台LC
行事名	札幌時計台LC 結成45周年式典チャーターナイト		
内容・所感等	<p>やはり代表的なクラブのひとつだと思わせる様な素晴らしい周年行事で常に笑顔にさせてくれました。</p>		

出席日	令和6年9月12日	クラブ名	札幌わかばLC
行事名	札幌わかばLC チャリティーゴルフコンペ		
内容・所感等	<p>毎年多くの参加者で素晴らしい事だと思います。 今期も一部をLCIFへの支援金にする事が出来ました。</p>		

出席日	令和6年9月18日	クラブ名	札幌北の杜LC
行事名	札幌北の杜ライオンズクラブ だい10回チャリティーゴルフコンペ		
内容・所感等	<p>例年よりも参加者が少なくなっている様な感じでした、昔の様ないゴルフコンペはこれからは難しいような気がしました。</p>		

出席日	令和6年9月19日	クラブ名	札幌時計台LC
行事名	札幌時計台ライオンズクラブ9月第二例会		
内容・所感等	<p>ゾーンチェパーソン訪問例会、本日 入会式が有り3名の新入会員が仲間となりました。若いメンバーの活気があり L桜井会長がすごく頑張っている様です。</p>		

出席日	令和6年9月20日	クラブ名	札幌アカンヤLC
行事名	通算1500回記念 並びに L 岩井淳佳 米寿祝例会		
内容・所感等	<p>姉妹クラブ鹿児島南洲LC 摂津LCの2クラブ参加となり、70名ほどの参加人数で素晴らしい例会となりました。</p> <p>今期で64周年ですが山本会長をはじめ多くの若手メンバーの活躍が感じられました。</p>		

出席日	令和6年9月24日	クラブ名	札幌羊ヶ丘LC
行事名	札幌羊ヶ丘LC 9月第2例会		
内容・所感等	<p>本日、入会式が行われました。</p> <p>2名入会となりました。メンバー数が少ないのですが例会100%の出席率で素晴らしい例会でした。</p> <p>まだまだミッション1.5に関する知識がない様でしたので説明してきました。会員拡大の努力は感じられました。</p>		

出席日	令和6年9月25日	クラブ名	札幌クラークLC
行事名	札幌クラークLC 9月第2例会		
内容・所感等	<p>ゾーンチェアパーソン訪問例会 山口元ガバナーをはじめ経験豊富なライオンズメンバーが多く感じました。</p> <p>ペットボトルキャップ、アルミ缶 収集実績に関して問いかけが有りました。</p>		

出席日	令和6年9月26日	クラブ名	札幌パイオニアLC
行事名	9月第2例会「ゾーンチェアパーソン訪問例会」		
内容・所感等	<p>流石に美田ガバナー筆頭にお笑いもあり楽しい例会でした。メンバーの皆さんにたいしてもガバナーの気遣い、若いメンバーの活気が感じられました。</p>		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年10月9日(水)

3 R 1 Z L 柴山ひろこ

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名		札幌ポプラLC	札幌リパティLC	札幌スノートピアLC	札幌東LC	札幌トラストLC			
(1) 期首会員数		41	24	21	41	22			
(2) 9月末現在の会員数		41	25	21	41	21			
(3) 増減数		0	1	0	0	-1			
(4) 9月末現在会員数の内訳									
正会員 (親会員)	男性	34	20	15	31	12			
	女性	0	3	3	3	6			
家族会員 (子会員)	男性	2	0	0	0	0			
	女性	1	0	0	1	0			
賛助会員	男性	0	0	0	4	0			
	女性	0	0	0	1	0			
支部会員	男性	0	0	0	0	0			
	女性	0	0	0	0	0			
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	4	2	3	1	3			
	女性	0	0	0	0	0			
合計		41	25	21	41	21			
7月～9月 新入会員数	男性	1	1	0	0	0			
	女性	0	0	0	0	1			
7月～9月 退会者数	男性	0	0	0	0	1			
	女性	1	0	0	0	1			

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

各クラブの例会を訪問して、5～10分程度のお時間をいただき、今期のガバナー基本方針をお伝えしました。
特に、奉仕活動を充実させてライオンズクラブの価値を高め、広く一般社会にもライオンズクラブの存在を周知させることが、会員拡大につながるというお話をさせていただきました。また、新会員を入会してくださったスポンサーメンバーへ、ブロンズシルバー、ゴールドの鼻をモチーフにした特別なピンが、ガバナーズアワードとして用意されていることとお話しました。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

各クラブの例会を訪問した折に、奉仕活動の内容を紹介するスライドを作ってくれていたクラブがありました。
また、あるクラブの会長からは、今期の奉仕活動の日程を教えて頂き、他のクラブと連携できる活動があるかどうかを話し合いました。ゾーン内で、5クラブが奉仕活動を連携できると、より奉仕のインパクトが高まると思いました。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

キャビネットの役割について、「ペットボトルキャップの収集は時代遅れの活動ではないか」、「豊平川河川敷ゴミ拾いは町内会レベルの活動ではないか」、「ひとり親家庭への食糧支援は各クラブで取り組んでいる活動と同じなので、あえてキャビネットですることなのか」などのご意見をいただきました。また、キャビネットはライオンズクラブの啓蒙活動や、各クラブの奉仕活動が活性化するような支援をして、共有するという方向で取り組んでほしいというご意見もありました。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	2024年9月25日	クラブ名	札幌リバティLC
行事名	331-A地区3R1Z ゾーン・チェアパーソン訪問 歓迎例会		
内容・所感等	<p>地区ガバナーの基本方針をお伝えし、中でも特に会員拡大へのお願いをしました。</p> <p>訪問歓迎例会というタイトル通り歓迎していただいているお気持ちが伝わる素敵な例会でした。</p> <p>特に、私の出身地である清田区の今昔物語のスライドはとても興味深く、そして、とても懐かしくて胸が熱くなりました。メンバーの皆さまと親交を深めることができ、楽しく実りあるひと時でした。</p>		

出席日	2024年9月26日	クラブ名	札幌スノートピアLC
行事名	331-A地区3R1Z ゾーン・チェアパーソン訪問 温泉例会		
内容・所感等	<p>ジャスマックプラザホテル湯香郷にて温泉 & 特別御膳付きの和気あいあいとした例会でした。</p> <p>まずは、地区ガバナーの基本方針をお伝えし、その後、クラブの奉仕活動のスライドを見せて頂きました。</p> <p>植樹・植林、養護園園児招待例会、ひとり親家庭への食糧・学用品支援など、子どもの未来を考えた優しい奉仕活動が多いと感じました。またライオン歴の長い方のお話も聴くことができ有意義なひと時でした。</p>		

出席日	2024年10月2日	クラブ名	札幌東LC
行事名	L柴山ひろこ3R1Z ゾーン・チェアパーソン訪問 昼例会		
内容・所感等	<p>ライオンズCとしては珍しい昼の例会でした。窓から見える風景が明るくて緑の木々の美しさが印象的でした。</p> <p>まずは、地区ガバナーの基本方針をお伝えし会員拡大へのご協力をお願いしました。お誕生月の方々のスピーチがとても愉快で個人的で楽しかったです。ネットマナー教室、薬物乱用防止教室に力を入れていて、5クラブ合同の仕事探検教室も主導しているクラブなので他のクラブとの連携の可能性が大きいと感じました。</p>		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年 10月 8日(火)

3 R

2 Z

L

塩崎 康男

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	札幌ライラックLC	札幌はまなすLC	札幌西LC	札幌新星LC	LC	LC	LC	合計
(1) 期首会員数	35	11	24	26				96
(2) 9月末現在の会員数	35	12	22	26				95
(3) 増減数	0	1	-2	0				-1

(4)9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	23	5	17	18				63
	女性	2	2	3	4				11
家族会員 (子会員)	男性	0	0	0	0				0
	女性	2	2	0	2				6
賛助会員	男性	4	3	0	0				7
	女性	0	0	0	0				0
支部会員	男性	0	0	0	0				0
	女性	0	0	0	0				0
その他の会員 (経身・不在・優待・名譽)	男性	4	0	2	2				8
	女性	0	0	0	0				0
合計		35	12	22	26				95

7月～9月 新入会員数	男性	0	1	0	1				2
	女性	0	1	0	0				1
7月～9月 退会者数	男性	0	1	2	1				4
	女性	0	0	0	0				0

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

全クラブに対する例会訪問を実施しガバナーの基本方針を会員の皆様に告知お願いした。

各クラブ例会に参加した日程は以下の通り。8/6札幌ライラックLC、8/20札幌新星LC、8/27札幌はまなすLC、9/10札幌西LC

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

各クラブ主要メンバーとの情報共有を行った。具体的には、自分の同期幹事、同期会長並びに現会長等々。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

意見要望は頂いてません

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	2024年 7月 13日	クラブ名	札幌新星LC
行事名	札幌新星LC少年野球大会		
内容・所感等	<p>単なる少年野球大会ではなく、いつも上位に上がれない弱いチームの子供たちに勝つ喜びを与えたいという趣旨も伺った。このような趣旨は、他のACTでは体験したことのない感動だった。</p> <p>スポーツ大会等ACTは他クラブでも実施しているものの、このような趣旨は含まれてないので、他クラブにも共有すべきと感じた。</p>		

出席日	2024年 8月 7日	クラブ名	札幌西LC
行事名	肢体不自由児父母の会海水浴ACT		
内容・所感等	<p>自分のクラブのACTなので特段の所感はない。海水浴ACTに他クラブのゲストを迎えたことは無かった。</p> <p>ガバナーや新星LC副ZCのゲストの感想を伺えたことが新鮮だった。</p>		

出席日	2024年 9月 14日	クラブ名	札幌はまなすLC
行事名	少年サマージャンプ		
内容・所感等	<p>このジャンプ大会に参加した子供たちの中から、国内有数の選手も排出していると伺った。</p> <p>札幌ならではのスポーツ競技を札幌の地で小学生低学年から中学生まで幅広く参加を募り3R2Zで実施していることに感銘を受けている。素晴らしいACTを絶やさぬよう3R2Z全クラブで協力する事に意味を感じている。</p>		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日2024年 10月 8日(火)

4 R 1 Z L 鈴木 喜博

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	岩見沢LC	美唄LC	三笠LC	月形LC	岩見沢中央LC	岩見沢グリーンLC	岩見沢はまなすLC	
(1) 期首会員数	38	18	24	17	28	25	63	
(2) 9月末現在の会員数	38	20	24	16	28	26	71	
(3) 増減数	0	2	0	-1	0	1	8	

(4)9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	35	15	20	14	24	21	55	
	女性	1	1				2	9	
家族会員 (子会員)	男性								
	女性								
賛助会員	男性		2	3	1	3	1		
	女性		1	1					
支部会員	男性							7	
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	2	1		1	1	2		
	女性								
合計		38	20	24	16	28	26	71	
7月～9月 新入会員数	男性		1			1	1	8	
	女性		1						
7月～9月 退会者数	男性				1	1			
	女性								

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

7月30日開催の第1回ガバナー諮問委員会にて基本方針や推進している活動等を報告し、情報・意見交換等共有。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

第1回ガバナー諮問委員会にて活動情報等共有し確認。

各クラブよりPR 報告やマンスリーレポートにて確認。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	2024年7月2日	クラブ名	岩見沢ライオンズクラブ
行事名	青少年健全育成チャリティービールパーティー		
内容・所感等	岩見沢平安閣にて、多くのライオンズや市民が参加。抽選会等		
	収益金を岩見沢市青少年育成基金・子供育成事業へ寄贈。		

出席日	2024年7月12日	クラブ名	三笠ライオンズクラブ
行事名	第27回青少年健全育成チャリティービールパーティー		
内容・所感等	三笠市民会館にて、多くのライオンズや市民が参加。アトラクションや抽選会等		
	収益金を三笠市青少年健全育成事業・三笠市社会福祉事業へ寄贈。		

出席日	2024年8月1日	クラブ名	岩見沢グリーンライオンズクラブ
行事名	青少年育成チャリティーパーティー		
内容・所感等	岩見沢平安閣にて、多くのライオンズや市民が参加。抽選会等		
	収益金を岩見沢市青少年健全育成基金へ寄贈。		

出席日	2024年8月27日	クラブ名	岩見沢メープルライオンズクラブ
行事名	第14回青少年健全育成チャリティーパーティー		
内容・所感等	岩見沢平安閣にて、多くのライオンズや市民が参加。抽選会等		
	収益金を岩見沢市青少年健全育成基金へ寄贈。		

出席日	2024年9月28日	クラブ名	岩見沢はまなすライオンズクラブ(幹事クラブ)
行事名	第45回4R1Z全7クラブ合同親睦大会		
内容・所感等	岩見沢ポルトーホーボウルにて、各クラブ対抗ボウリング大会を行い、終了後懇親会にてクラブ間の親睦を深めました。		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年 10月 3日(THU)

4 R 2 Z L 加藤 修

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	夕張中央LC	長沼LC	南幌LC	由仁LC	岩見沢メールLC	LC	LC	LC
(1) 期首会員数	8	26	21	36	21			
(2) 9月末現在の会員数	8	27	18	36	22			
(3) 増減数		1	-3		1			

(4)9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	3	26	13	20	18			
	女性		1	2	3	3			
家族会員 (子会員)	男性	4							
	女性	1		3	12				
賛助会員	男性								
	女性								
支部会員	男性								
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名誉)</small>	男性				1	1			
	女性								
合計		8	27	18	36	22			
7月～9月 新入会員数	男性		1			1			
	女性								
7月～9月 退会者数	男性			3					
	女性								

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

ガバナー諮問委員会でキャビネット会議要録を参照頂きながら、ガバナーの基本方針や地区活動方針等を説明した。
また、日本ライオンズ委員長のL小玉氏に諮問委員会で”青少年の健全な育成に向けて”と題して日本ライオンズの説明をして頂いた

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

ガバナー諮問委員会で各クラブの代表者にACT実施内容、活動計画等、発表して頂き情報共有を行った

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	2024年 7月 2日	クラブ名	岩見沢ライオンズクラブ
行事名	第45回青少年健全育成チャリティパーティ		
内容・所感等	岩見沢市長も出席され青少年健全育成事業として協賛頂いたことに対し謝辞を述べられていた。		
	パーティの内容に趣向を凝らし、多くの景品を用意しての抽選会も行われた。キャビネット役員も参加された。		
	参加者も多くライオンズのPRにもなっていたと思う。		

出席日	2024年 8月 1日	クラブ名	岩見沢グリーンライオンズクラブ
行事名	青少年健全育成スポーツ振興チャリティパーティ		
内容・所感等	上記のクラブと同様の形式でチャリティパーティが行われた。		
	岩見沢市教育長及びキャビネット役員も参加され盛会裏に終了した。		

出席日	2024年 8月 27日	クラブ名	岩見沢メープルライオンズクラブ
行事名	第14回青少年健全育成チャリティパーティ		
内容・所感等	上記のクラブと同様の形式でチャリティパーティが行われた。		
	岩見沢市教育長及び地区ガバナーはじめキャビネット役員も参加され盛会裏に終了した。		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年 10 月 13 日(日)

5 R 1 Z L 北市 勲

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	赤平LC	芦別LC	滝川LC	江部乙LC	新十津川LC	滝川中央LC	LC	LC
(1) 期首会員数	12	37	25	17	16	49		
(2) 9月末現在の会員数	12	39	25	17	16	49		
(3) 増減数	0	2	0	0	0	0		

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	12	36	21	15	16	23		
	女性		1	4	2		2		
家族会員 (子会員)	男性								
	女性								
賛助会員	男性								
	女性								
支部会員	男性								
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名簿)</small>	男性		2				12		
	女性						10		
合計		12	39	25	17	16	49		
7月～9月 新入会員数	男性								
	女性								
7月～9月 退会者数	男性								
	女性								

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

諮問委員会にて情報共有をした

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

各クラブのアクティビティーに参加し、活動状況の情報共有をした

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	20024年 9月 13日	クラブ名	滝川中央ライオンズ
行事名	障がい者・青少年育成資金造成チャリティーに集い		
内容・所感等	ビールパーティーを通じてライオンズメンバーと親睦を深めてきました		

出席日	2024年 9月 20日	クラブ名	滝川中央ライオンズ
行事名	青少年育成ライフジャケット贈呈式		
内容・所感等			

出席日	2024年 9月 27日	クラブ名	芦別ライオンズ
行事名	愛と夢あるふれあいのタベ		
内容・所感等	チューハイパーティーに参加し、クラブ会員と親睦を深めた		

出席日	2024年 10月 4日	クラブ名	滝川ライオンズ
行事名	ふれあいチャリティービールパーティー		
内容・所感等	ビールパーティーに参加してメンバーと親睦を深めた		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等			

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年 10 月 17 日

5 R 3 Z L 藤岡 浩文

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	深川 LC	秩父別 LC	雨竜 LC	沼田 LC	砂川 LC	奈井江 LC	そらち LC	LC
(1) 期首会員数	16	13	16	38	40	21	19	
(2) 9月末現在の会員数	17	13	16	38	40	24	19	
(3) 増減数	1	0	0	0	0	3	0	

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	15					23	16	
	女性	2					1	3	
家族会員 (子会員)	男性							2	
	女性							6	
賛助会員	男性								
	女性								
支部会員	男性								
	女性								
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名簿)</small>	男性								
	女性								
合計		17	13	16	38	40	24	19	
7月～9月 新入会員数	男性	1					3		
	女性	0					0		
7月～9月 退会者数	男性	0					0		
	女性	0					0		

2 各クラブヘガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつなげるものがありましたらご記入ください。

2Zと3Zが合併して日が浅い為に合同例会の開催を提案されたことにより11月28日開催となった。

このことにより各クラブの交流が進み、活性化へつなげる事が期待される

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	6 年 10 月 4 日	クラブ名	滝川ライオンズクラブ
行事名	第8回 滝川ライオンズクラブふれあいチャリティービールパーティー		
内容・所感等	青少年育成、交通安全、社会福祉、障がい者支援を目的として回を重ねるチャリティービールパーティーに参加 しました。和やかな雰囲気の中、大勢の人が会の趣旨を理解され参加されており、抽選会も行われて大変 盛り上がった会でした。		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年10月17日

6 R 1 Z L 山田 豊

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	江別LC	当別LC	石狩LC	江別グリーンLC	LC	LC	LC	LC
(1) 期首会員数	39	46	28	27				
(2) 9月末現在の会員数	39	47	29	26				
(3) 増減数	0	1	1	-1				

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員	男性	27	44	27(1)	14				
	(親会員) 女性	2	2	2	1				
家族会員	男性	1	0	0	0				
	(子会員) 女性	0	0	7	4				
賛助会員	男性	5	0	0	4				
	女性	1	0	0	3				
支部会員	男性	0	0	0	0				
	女性	0	0	0	0				
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	3	1	0	0				
	女性	0							
合計		39	47	29	26				
7月～9月 新入会員数	男性	1	1	1					
	女性	1							
7月～9月 退会者数	男性				1				
	女性								

2 各クラブへガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

ZC訪問例会の事前会議で行います。

その他メール・電話で各会長へ連絡

ZC訪問例会 当別LC9月26日、石狩LC10月10日、江別LC・江別GLC合同10月24日に行います。

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

ZC訪問例会の事前会議で行います。

その他メール・電話で各会長へ連絡

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例: クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	6年 9月 26日	クラブ名	当別LC
行事名	当別LCCN64周年記念例会 ZC訪問例会・伊達LC来訪		
内容・所感等		
		
		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		
		
		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		
		
		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		
		
		

出席日	年 月 日	クラブ名	
行事名			
内容・所感等		
		
		

ゾーン・チェアパーソン活動報告書(第1四半期2024年7月～9月)

提出期日 2024年10月10日(木)

6 R 2 Z L 間野 和行

1 会員動向をご記入ください。

クラブ名	北広島LC	恵庭LC	千歳LC	千歳中央LC	LC	LC	LC	LC
(1) 期首会員数	31	68	66	31				
(2) 9月末現在の会員数	32	78	66	31				
(3) 増減数	1	10	0	0				

(4) 9月末現在会員数の内訳

正会員 (親会員)	男性	26	59	41				
	女性							
家族会員 (子会員)	男性		8					
	女性							
賛助会員	男性	1		4				
	女性							
支部会員	男性			18				
	女性							
その他の会員 <small>(終身・不在・優待・名譽)</small>	男性	5	11	3				
	女性							
合計		32		66				
7月～9月 新入会員数	男性	1	10					
	女性							
7月～9月 退会者数	男性	0	0					
	女性							

2 各クラブヘガバナーの基本方針や地区として推進している活動等をどのような方法で情報共有を行いましたか。

事務局、会長を通して

3 各クラブの活動状況等をどのような方法で各クラブと情報共有を行いましたか。

各例会に参加して話をして来ました。

4 各クラブより頂いたご意見・ご要望等で地区やクラブ活性化へつながるものがありましたらご記入ください。

5 ZCとして参加した行事等(キャビネット主催のセミナー、会議以外)をご記入ください。

(例:クラブアクティビティ、周年行事、リジョン・ゾーン内行事等)

出席日	6年7月11日	クラブ名	恵庭LC
行事名			
内容・所感等	初例会訪問 9名の新入会式に参加 千歳空港へYCE生迎え		

出席日	6年7月18日	クラブ名	北広島LC
行事名	薬物乱用防止教室		
内容・所感等	キャビネット主催で西の里中学校		

出席日	6年7月20日	クラブ名	北広島LC
行事名	ライオンズ旗少年野球大会		
内容・所感等	42年続く青少年育成事業		

出席日	6年7月21日	クラブ名	千歳LC
行事名	きらきらコンサート		
内容・所感等	学生の音楽の場を提供する良いコンサートでした。		

出席日	6年7月23日	クラブ名	北広島LC
行事名	盲導犬教室		
内容・所感等	盲導犬の仕事に関して、又、小学生の出来る事を勉強。		

出席日	6年7月27日	クラブ名	恵庭LC
行事名	恵庭湖クリーンプロジェクト		
内容・所感等	2Zのメンバー1Zのメンバーも参加 100名近い人の参加プロジェクト		

出席日	6年9月4日	クラブ名	千歳LC、千歳中央LC
行事名	2クラブ合同ゴルフコンペ&合同例会		
内容・所感等	非常に良い合同例会でした。		

出席日	6 年 9 月 6 日	クラブ名	江別LC
行事名	サマーフェスティバル		
内容・所感等	市民をまきこんだ非常に良いフェスでした。 2Zも参加。		

出席日	6 年 9 月 18 日	クラブ名	千歳中央LC
行事名	千歳中央LC42周年記念例会		
内容・所感等			

出席日	6 年 9 月 11 日	クラブ名	北広島LC
行事名	そば例会		
内容・所感等	そば打ち(メンバー)が打ったそばを食べながらの例会 千歳LC 能沢L、恵庭LC内山L、島田L参加		

出席日	6 年 9 月 21 日	クラブ名	千歳LC、恵庭LC、千歳中央LC、北広島LC
行事名	3市合同野球大会		
内容・所感等	少年野球大会 第3回		

地区コーディネーター
地区委員会 活動報告

地区LCIFコーディネーター L大塚周雄

開催日時	2024年7月10日(1.3R)8月26日(2.6R)9月9日(4.5R) 地区ガバナー公式訪問随伴
開催場所	各リジョン(1.3R)札幌グランドホテル/(2.6R)京王プラザ/(4.5R)岩見沢サンプラザ
対象	各リジョンのZC、クラブ会長、幹事、会計等
内容	各Rガバナー公式訪問に随伴し、事前会議においてコーディネーター方針を報告
テーマ	331-A地区のLCIF寄付目標及びグローバルな視点を持つての活動方針など
次第・内容	2024-2025年度のLCIF地区目標と地区活動方針
	LCIFDCGプログラム、表彰制度の概要説明とピース100個人参加率の向上啓発
開催日時	2024年7月8日 第1回地区LCIF啓蒙会議 於:京王プラザホテル
開催内容	LCIF地区委員会各R副委員長に対し今期目標等について共有
開催日時	2024年7月16日 2R1Z/2Z合同第1回地区ガバナー諮問委員会訪問 於:ポールスター
開催内容	LCIF地区目標と地区活動方針の説明及びピース100参加率向上を啓蒙
開催日時	2024年7月29日 地区LCIFチャリティゴルフコンペ開催 於:ハッピーバレーゴルフクラブ
開催内容	詳細はLCIF委員長報告
開催日時	2024年7月22日～23日 2024-2025年度LCIFコーディネーター研修会 於:ウインクあいち
開催内容	ファンドレイジング、インパクトの高い交付金事業企画等について研修
開催日時	2024年8月5日 地区LCIFセミナー開催 於:かでの2.7
開催内容	詳細はLCIF委員長報告
開催日時	2024年9月12日 当別LC例会訪問 於:田西会館
開催内容	LCIFの財団としての透明性とグローバルな活動内容及びクラブ交付金について説明
開催日時	2024年9月24日 Drパティヒル理事長公式訪問参加 於:名古屋マリオットアソシアホテル
開催内容	パティヒル理事長による財団の使命である全世界への人道奉仕についての講演を受講
今後の活動	<p>名古屋に於けるLCIFコーディネーター研修及びDr.パティヒル理事長公式訪問を通じて</p> <p>あらためてLCIFの財団運営の透明性とその活動が他の財団に例をみない迅速性をもって</p> <p>実施されていることの認識を深くいたしました。本年1月に発災した能登の震災、ようやく同地区</p> <p>に復興の兆しが見えてきた9月に追い打ちをかけるように発生した豪雨災害にともない即時交付された</p> <p>大災害援助交付金(MCAT)がどれだけインパクトの大きいものであり、その一翼を担う我々にとって</p> <p>誇り高いものです。今後さらに様々な機会をとらえLCIFへの理解と協力を不断に促進いたします。</p>

地区GLT活動報告

地区GLTコーディネーター L 高橋 智春

ゾーン・チェアパーソン・公認ガイドングライオン研修	
開催日時	2024年7月17日(水)
開催場所	ホテルユキタ
参加人数	56名
講師	L設楽幸子・岡本真なみ氏
次第・内容	
コメント 改善点・要望等	
1R・3R合同 GLT・GMTセミナー・合同招待例会	
開催日時	2024年10月7日(月)
開催場所	ジャスマックプラザホテル 6Fポセイドン
参加人数	役員25名・クラブメンバー19名・招待者14名 (合計58名)
講師	松尾秀敏氏
次第・内容	北洋銀行アドバイザリー部 松尾秀敏様より【人生100年時代に備えた資産づくり】と題して講演を行って頂きました。
コメント 改善点・要望等	
2R・6R合同 GLT・GMTセミナー・合同招待例会	
開催日時	2024年10月15日(火)
開催場所	ジャスマックプラザホテル 5Fザナドゥ
参加人数	役員29名・クラブメンバー20名・招待者13名 (合計62名)
講師	松尾秀敏氏
次第・内容	北洋銀行アドバイザリー部 松尾秀敏様より【人生100年時代に備えた資産づくり】と題して講演を行って頂きました。
コメント 改善点・要望等	
今後の活動予定	10月21日 砂川パークホテルにて4R・5R合同セミナー・招待例会の開催 1月10日 つどーむにてニューメンバーオリエンテーションの開催

地区GMTコーディネーター 活動報告

地区GMTコーディネーター L浅野 博

開催日時	2024年10月7日(月)16:00~20:00
開催場所	札幌ジャスマックプラザホテル6Fポセイドン
参加人数	58名
対 象	ライオンズクラブメンバーと新しく入会を検討されてる方(招待者)
講 師	北洋銀行アドバイザリー部 営業推進役 松尾 秀敏
テ ー マ	NISAとiDeCo等、資産運用の必要性について
次第・内容	<p>今期は初めての試みとして、セミナーと合同招待例会を同じ日に開催する事と成りました。当日のタイムスケジュールは、セミナーが16:00から17:30、合同招待例会は18:00~20:00迄の時間帯で実施されました。例会の前のセミナーでは、講師に北洋銀行の松尾秀敏 氏をお招きし『NISAとiDeCo等、資産運用の必要性について』の講演を頂きました。今話題のテーマという事で参加者全員、興味深い眼差しで、講師の話に耳を傾けていました。又、合同招待例会では、参加した招待者に、例会セレモニーの真面目な様子そして懇親会での楽しい雰囲気をもっと味わってもらえたと思います。尚、昨年の1R,3R合同招待例会の出席者はクラブメンバー6名、招待者6名の計12名でしたが、今回はメンバーが20名、招待者14名合計34名の出席で、約3倍、招待者は2.3倍に増えました。</p>
コメント 改善点・要望等	<p>この例会が入会の大きなきっかけに成る事を願います。</p> <p>何か皆なで楽しめるゲーム等もやると、もっと楽しい雰囲気づくりが出来きたと思います。</p>
今後の 活動予定	<p>10月15日(火)2R,6Rセミナー及び合同招待例会札幌ジャスマックプラザホテルで開催予定</p> <p>10月21日(月)4R,5Rセミナー及び合同招待例会砂川パークホテルで開催予定</p> <p>年明け2025年 1月10日(金)ニューメンバーオリエンテーション つどーむ開催予定(GLT,GMT,GET各コーディネーター担当)</p>

GST 活動報告

GSTコーディネーター L菊池正紀

開催日時	糖尿病予防啓発・環境保全アクティビティ月間
開催場所	豊平川河川敷、他
参加人数	10月5日実施『豊平川ゴミ拾いウォーキング』・参加者55名、他
テーマ	糖尿病予防啓発・環境保全アクティビティ月間
次第・内容	<p>GST・FWT、環境保全アラート委員会合同アクティビティ</p> <p>糖尿病予防啓発・環境保全アクティビティ月間</p> <p>10月5日、『豊平川ゴミ拾いウォーキング』実施・55名参加</p> <p>上記開催以外、各クラブあるいはクラブ合同にて、糖尿病予防啓発・環境保全アクティビティとして、軽運動を兼ねた環境保全活動の実施を行う。</p> <p>現時点(10月16日)で、札幌コスミックシニアLC、札幌清田LC、札幌レ・リアンLC、千歳LC、千歳中央LC、芦別LC、江部乙LC、札幌まるやまLCの実施報告があります。</p>
コメント 改善点・要望等	<p>10月5日だけでは無く、アクト月間としたことで、当日参加できない参加者や各クラブが、独自の企画にて実施。参加者の数も増えたことは良かった。</p>
今後の 活動予定	<p>『思いやりは大切なこと』奉仕アワード推薦(10月)</p> <p>『ひとり親家庭への食糧支援』(FWT合同)・(12月、3月予定)</p> <p>メガネリサイクル事業(12月～3月予定)</p>

地区GET活動報告

地区GETコーディネーター L伊藤 直人

新クラブ・クラブ支部結成

結成承認日	2024年9月17日
クラブ名	岩見沢はまなすライオンズクラブ岩見沢ネクスト支部
会員数	7名

結成承認日	2024年10月11日
クラブ名	千歳子育て支援支部
会員数	5名

活動内容

開催日時	2024年7月17日(水) 13:00~17:30		
開催場所	HOTEL YUKITA 2階 幸多ホール		
参加人数	ゾーン・チェアパーソン・セミナー 44名 公認ガイドングライオン研修 49名		
対象	ゾーン・チェアパーソン、副ゾーン・チェアパーソン、地区キャビネット役員、クラブ会長、委員長 公認ガイドング・ライオン研修希望者		
講師	officeエトス 代表 岡本 真なみ氏 GAT副エリアリーダー兼前地区ガバナー L設楽 幸子		
テーマ	ゾーン・チェアパーソンセミナー、公認ガイドング・ライオン研修		
次第・内容	1. 開会	GLTコーディネーター	L高橋 智春
	2. 役員及び出席者紹介	GET副コーディネーター	L石川 雅人
	3. ごあいさつ	331-A地区 地区ガバナー	L美田 法賢
	4. 講師ご紹介	GETコーディネーター	L伊藤 直人
	5. ゾーン・チェアパーソンセミナー	officeエトス 代表 岡本 真なみ氏	
		GAT副エリアリーダー兼前地区ガバナー	L設楽 幸子
	6. 公認ガイドングライオン研修		
		GAT副エリアリーダー兼前地区ガバナー	L設楽 幸子
	7. 総括・閉会	331-A地区 第1副地区ガバナー	L山崎 巖
コメント	セミナーにたくさんの方が参加して頂きありがとうございました。		
改善点・要望等	また、講師をして頂きましたofficeエトス 代表 岡本真なみ先生、GAT副エリアリーダー兼前地区ガバナー L設楽幸子ありがとうございました。		
	参加されましたメンバーにおかれましては、是非ともクラブ、ゾーン、地区に活かして頂くよう宜しくお願いします。		

会議名	成長の文化を培う:ミッション1.5サミット2024		
日時・場所	2024年7月30日(火)~31日(水) 愛知県名古屋市 ウィンクあいち		
内容	全体会議—2023-2024年度の結果、成功事例等 分科会1、2、3、4、5—LION PORTALへのアクセス、レポート、ツール等の確認 全体会議—報告		

FWTコーディネーター活動報告

FWTコーディネーター L 藪 貴代美

開催日時	2024年10月5日(土)11:00~12:30
開催場所	豊平川河川敷
参加人数	55名
対 象	ライオンズ会員
講 師	
テ ー マ	糖尿病予防啓発 & 環境保全アクティビティ『ゴミ拾いウォーキング』
次第・内容	<p>地区GST&FWT、環境保全・アラート委員会合同企画アクティビティとして実施</p> <p>目的は軽運動ウォーキングによる、糖尿病予防啓発とゴミ拾いによる環境保全</p> <p>幌平橋(中央区側)→南大橋(折返し)→幌平橋(豊平区側)で実施</p>
コメント 改善点・要望等	<p>天気に恵まれ楽しく活動できたが、同一日に高校生もゴミ拾いを実施していたため、中央区側はゴミが少なかった。今後は高校生のゴミ拾いを主催していた団体と連絡を取り合い、日程や場所の調整ができると良いと思われた。</p>
その他	ヘアードネーションは7~9月で9件、うち2件はヘアカラーをしていたためつな髪に寄付できず。各クラブにヘアードネーションの2024年版資料を送付した。
今後の 活動予定	<p>・GST&FWT合同 『子ども笑顔応援プロジェクト』第1回食糧支援アクティビティ 12月実施予定で、各クラブに案内を送った。331-A地区全体に支援を広める目的でZCに 寄贈先を問い合わせることにした。</p> <p>第2回は3月に実施予定</p> <p>・家族会員、女性会員の増大、2世会員の支部結成のためパンフレットを作成予定</p> <p>・FWTセミナー2025年2月21日(金)18時~19時30分 カナモトホール第1会議室 「北海道子どもホスピスプロジェクトの取り組み紹介」(奥田萌理事長) 「北海道の小児緩和ケアの状況と課題」(長祐子医師)</p> <p>・レモネードスタンドの実施 年次地区大会等で実施し、小児がんの子ども達へ支援を行う</p>

公益財団法人 日本ライオンズ 活動報告

札幌中島LC L小 玉 享 幸

開催日時	2024年8月5日 13:00～16:00
開催場所	『北海道道立道民活動センターかでの2.7』 8F 820研修室
参加人数	140名
対 象	クラブ会長並びにクラブLCIFコーディネーター
テ ー マ	公益財団法人日本ライオンズの設立の目的と活動について
次第・内容	<p>LCIFセミナーの15分をお借りして説明を行ないました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖ 公益財団法人日本ライオンズと一般社団法人日本ライオンズ並びにライオンズクラブ国際財団の違い ❖ 公益財団法人日本ライオンズの軌跡 ❖ 事業内容の説明 ❖ 各事業の運営に必要な費用の説明 ❖ 寄付のお願い
コメント 改善点・要望等	<p>まだまだ日本ライオンズの活動や必要性についての認識が周知されていないので、 様々な方法で周知してもらえるように努力して参ります。</p>
今後の 活動予定	<p>2024年11月29日13:00予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖ 特定非営利活動法人ITサポート銀のかささぎ理事長 山越 久美子 様 テーマ「日本ライオンズ寺小屋や事業について～ICTで子どもたちに夢と希望を」 ❖ 大阪府立和泉支援学校校長 芥川 豊和 テーマ「特別支援学校とフットサル」 ❖ 公益財団法人日本ライオンズが寄付を募る理由

OSEALフォーラム運営委員会活動報告

地区委員長 L齊田 博文

ふるさとチョイスで

2025 OSEAL FORUM in SAPPORO をサポート！

2025 OSEAL FORUM in SAPPORO 公式ページからふるさとチョイスで商品を購入すると、一部費用が 2025 OSEAL FORUM in SAPPORO 運営事務局に還元されます。

Step 1

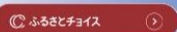

2025 OSEAL FORUM
in SAPPORO 公式ページ
から、ふるさとチョイスへ



<https://2025oseal.com/>

QRコードを読み込む、または
上記 URL をクリックして
2025 OSEAL FORUM
in SAPPORO 公式ページを開く

ふるさとチョイスのバナー ▼



をクリックしてふるさとチョイスへ！

Step 2


ふるさとチョイス
ふるさとチョイスで
会員登録 または ログイン



ふるさとチョイスの
オフィシャルページで、
会員登録またはログイン
を行います。

Step 3


ふるさとチョイス
ふるさとチョイスで
商品購入



商品を購入します。



サポート完了！

商品を購入する際は、毎回 2025 OSEAL FORUM in SAPPORO 公式ページから！

サポートに必要な3つのポイント！



Step1 ~ 3 まで 60 日以内に行う。



Step1 ~ 3 まで同じブラウザで行う。
(Yahoo!, Google, safari 等)



Step1 ~ 3 まで同じ端末で行う。
(PC・スマホ・タブレット)

地区自殺予防ゲートキーパー特別委員会 活動報告

地区委員長 L 花松 良

開催日時	2025年4月開催予定
開催場所	調整中
参加人数	調整中
対 象	各クラブメンバー及び市民
講 師	調整中
テ ー マ	
次第・内容	
コメント 改善点・要望等	
今後の 活動予定	2025年4月～自殺予防ゲートキーパー養成講座開催予定

地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー委員会活動報告

地区委員長 L大津 知佳

開催日時	2024年9月26日
開催場所	小田ビル 5階 会議室
対象	地区ガバナー キャビネット地区マーケティング・コミュニケーション・情報テクノロジー副委員長 各クラブMC委員長
タイトル	ECHO誌秋冬号に関する編集会議
活動内容①	<p>各クラブMC委員長を通して、ECHO誌秋冬号の巻頭ページに掲載する「クラブアクティビティ」とインタビュー記事に掲載する「ライオンズメンバー」の募集を行なった結果、6クラブからの取材要請があった。またライオンズメンバーに関しては4名の推薦があった。</p> <p>さらに全クラブMC委員長を対象に編集会議を開催し、ECHO誌についての意見を出し合った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真をもっと大きく、掲載する枚数も増やした方がアクティビティのイメージがつかみやすい。 ・各クラブからアクティビティの写真を募集して、ECHO誌に写真だけでアクティビティを紹介するページを作ってはどうか。 ・クラブ紹介の枠にはクラブのホームページのQRコードをつけた方が良い。 ・周年行事を開催したクラブは枠を通常の紹介枠より大きくして紹介してはどうか。 <p>上記のような前向きな意見が多数あがった。 編集会議での意見は秋冬号の制作に取り入れていく。 現在、秋冬号の取材中であり、12月中旬に発行予定である。</p>
活動内容②	<p>ECHO誌期首特別号の発行</p> <p>ホームページにて公開中。会員分を印刷し各クラブへ配送予定。</p>
コメント	<p>予定数を越える取材依頼があり、また編集会議での活発な意見交換などができ各クラブMC委員長の協力のおかげで、ECHO誌の誌面がより充実したものできそうです。SNSの活用は現在ユーチューブとホームページだけであり、ライオンズメンバー以外がほとんど見えていない状況である。ライオンズクラブを知ってもらう。会員拡大を目標に、ECHO誌で取材した内容をユーチューブショートやTicTokなどの一般ユーザーが見るツールで発信していくことを検討したい。</p>
今後の活動予定	<ul style="list-style-type: none"> ・12月上旬に「ECHO誌秋冬号」発行予定。 ・ECHO誌で取材した内容をもとに SNSで一般ユーザーに向けたPR動画を発信。 ・ECHO誌を置いてくれる企業・店舗などを増やすための営業活動

YCE委員会活動報告

地区委員長

L猪熊健嗣

開催日時	2024年9月2日
開催場所	小田ビル 4F 会議室
参加人数	11名
対 象	新旧MD331YCE委員
講 師	なし
テ ー マ	新旧合同YCE委員会議
次第・内容	<p>前期の成功体験・反省点を話し合い、MD331として今期の受け入れ・送り出しの人数目標を確認。各地区ごとに各人数把握をしていく旨決定。</p> <p>またアメリカへの留学生は18歳以上でなければいけない等の新情報を入手。</p> <p>送り出し、受け入れ両方の手引きの作成も必須。情報を集め、MD331として作成開始。</p> <p>冬季キャンプは行わず、2025年夏季キャンプに全力で取り組むことを決定。</p> <p>スイス、スペイン、フィンランドの3か国が担当国であることは変わらないが、ライオンズ国際協会HP上にMD331のキャンプ情報をアップし、世界的に情報発信をしていく(世界標準のYCE生募集)も進めていく。</p> <p>MD331での事業で距離があるため、情報伝達用のグループチャット作成。</p>
コメント 改善点・要望等	<p>* A地区には10月8日までにとということでアンケートを実施済み。</p> <p>331-A地区の各クラブにYCE委員の設置をお願いいたしました。</p> <p>各クラブのYCE委員の皆様とYCE事業を共に盛り上げていきたい。</p>
今後の 活動予定	<p>ホストファミリーのさらなる掘り起しはホストファミリーの負担軽減のために必須。</p> <p>2家庭で1留学生を目標に進めてまいります。</p> <p>また、送り出し希望者へのサポートも早々に開始したい。</p> <p>来夏までの時間はあるが、やれる事はすぐに対応する。を心掛け、邁進。</p> <p>* 331-A全てのクラブにYCE事業に応援頂ければ幸いです。</p>

地区献血・視聴力・薬物乱用防止委員会活動報告

地区委員長 L 高橋和央

開催日時	2024年8月5日 午前10時～12時
開催場所	北海道立道民活動センター かでる2. 7
対 象	各クラブ会長、社会福祉担当委員長
講 師	①社会福祉法人麦の子会 統括部長 古家好恵 様 ②一般社団法人ソーシャルスポーツマネジメント 代表 山田憲治 様
テ ー マ	①麦の子会の社会的取り組み ②共生文化を根付かせるためのスポーツ分野からのアプローチ ～障害者スポーツ支援から見た世界～
次第・内容	お二人の講師をお招きして、それぞれのテーマについてお話しいただきました。 今後の奉仕活動を企画していく上で、参考となるヒントがたくさん盛り込まれた有益な講演であったと思います。
開催日時	2024年10月10日 13時～17時
開催場所	北海道立道民活動センター かでる2. 7
対 象	薬物乱用防止教育認定講師資認定希望者等
講 師	①北海道警察本部刑事部組織犯罪対策局組織犯罪対策第2課 警部補 渡辺嘉一 様 ②北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課 薬物対策係長 中村貴司 様 ③北海道教育庁学校教育局健康・体育課 主査 数馬田基 様 ④薬物乱用防止教育認定講師 札幌東LC 浅野 剛L
テ ー マ	①薬物犯罪等の現状 ②薬物乱用防止対策について ③薬物乱用防止教室の開催について ④ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動について
次第・内容	薬物乱用防止教育認定講師資認定講座を開催いたしました。 今後、認定講師資格を生かして、各クラブにおいて、薬物乱用防止教室の開催を積極的に推進して頂きたいと思います。
今後の活動予定	2025年1月に実施予定で、献血セミナーを企画中です。 詳細が決まりましたら、御案内致します。

地区環境保全・アラート委員会活動報告

地区委員長 L 佐藤 雅光

開催日時	令和6年8月5日(月)
開催場所	北海道立道民活動センターかでの2・7 802研修室
参加人数	52名
対 象	クラブ会長・クラブアラート委員長
講 師	社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 常務理事 高棹 則嗣 様 他2名
テ ー マ	災害ボランティアセンターと社会福祉協議会の取り組み
次第・内容	<p>札幌市社会福祉協議会について、高棹常務理事からご挨拶の後、地域福祉部長の大石純様よりボランティアセンターの取り組みについて、胆振東部地震の話をもとに具体的に説明をしていただきました。</p> <p>また、札幌清田LCアラート委員長L森 範幸には、胆振東部地震の当時の里塚地区の状況、支援物資の提供や炊き出し、その後の子供たちの心のケア、平岡公園へのLCIF交付金を活用した倒壊したあずま屋やハザードマップの設置などパワーポイントで写真を使い詳しく報告していただきました。</p>
コメント 改善点・要望等	<p>地区内のどこかでもし災害が発生した際に、331A地区が一致団結して速やかに支援できるために、日頃より意識することが重要と感じました。</p> <p>その為の一步としての災害ボランティアセンター支援の協定締結が完了していない地域には今後、締結に向けての協力を引き続きお願いいたしたく思います。</p>
今後の 活動予定	<p>令和7年1月21日、22日に札幌市社会福祉協議会の主催で「災害ボランティアセンターマネジメント研修」が行われます。災害VCでのマネージャーとしての役割を学ぶことにより関係機関や地域との調整やニーズの把握、支援者受け入れの調整などの様々なノウハウを身につけるよい機会だと思います。</p>
その他	<p>令和6年10月5日(土)地区GST、地区FWTと合同で糖尿病予防啓発&環境保全アクティビティのゴミ拾いウーキングを豊平川河川敷で行いました。</p> <p>参加人数55名 11時～12時30分</p>

地区LCIF委員会 活動報告

地区LCIF委員長 L嶋崎 基

①開催日時	2024年7月22日 1R第1Z・2Z合同 第一回地区ガバナー諮問委員会
①開催場所	ニューオータニイン札幌
①対 象	クラブ会長・第一副会長・幹事
①参加人数	37名
②開催日時	2024年7月16日 2R第1Z・2Z合同 第一回地区ガバナー諮問委員会
②開催場所	ホテルポールスター札幌
②対 象	クラブ会長・第一副会長・幹事
②参加人数	42名・LCIFコーディネーターL大塚周雄
③開催日時	2024年7月19日 3R第1Z・2Z合同 第一回地区ガバナー諮問委員会
③開催場所	三河屋会館
③対 象	クラブ会長・第一副会長・幹事
③参加人数	26名
④開催日時	2024年7月30日 4R第1Z・2Z合同 第一回地区ガバナー諮問委員会
④開催場所	岩見沢ホテルサンプラザ
④対 象	クラブ会長・第一副会長・幹事
④参加人数	40名
⑤開催日時	2024年7月19日 5R第1Z 第一回地区ガバナー諮問委員会
⑤開催場所	赤平交流センターみらい
⑤対 象	クラブ会長・幹事・会計・MC委員長
⑤参加人数	22名
⑤開催日時	2024年7月18日 5R第3Z 第一回地区ガバナー諮問委員会
⑤開催場所	秩父別温泉ちっぷゆう
⑤対 象	クラブ会長・幹事・会計・MC委員長
⑤参加人数	19名
⑥開催日時	2024年7月17日 6R第1Z・2Z合同 第一回地区ガバナー諮問委員会
⑥開催場所	当別町田西会館
⑥対 象	クラブ会長・幹事・会計・MC委員長
⑥参加人数	44名
開催内容	<p>地区の寄付目標である1年間に100%の会員が\$100以上の寄付のお願いをしました。寄付0クラブが無くなるよう副委員長にから各クラブにヒヤリングを行い、問題点などは地区LCIF委員会で共有し、クラブにとって建設的な助力となるよう努めます。</p> <p>国際的奉仕活動は私たちメンバーにとっての使命であり、奉仕(寄付)の力で多くの命を救う事が出来る事が私たち誇り高きライオンの喜びと考えますので、今後もLCIFへの継続的なご支援とご協力のお願いをいたしました。</p>
⑦開催日時	2024年7月29日 地区LCIFチャリティゴルフコンペ開催
⑦開催場所	ハッピーバレーゴルフクラブ札幌
⑦対 象	ライオンズメンバー・ノンライオンメンバー
⑦参加人数	31クラブ 119名
⑦開催内容	<p>331-A地区でゴルフという同じ趣味を持つメンバー、またノンライオンとも交流を楽しみながらLCIFへ寄付をすることが出来ました。</p> <p>LCIFへの寄付金額 \$5,289 ≒ ¥807,895(\$1≒¥152.75 8月レート)</p>
今後の活動予定	2025年2月1日にチャリティポーリングを開催予定です。

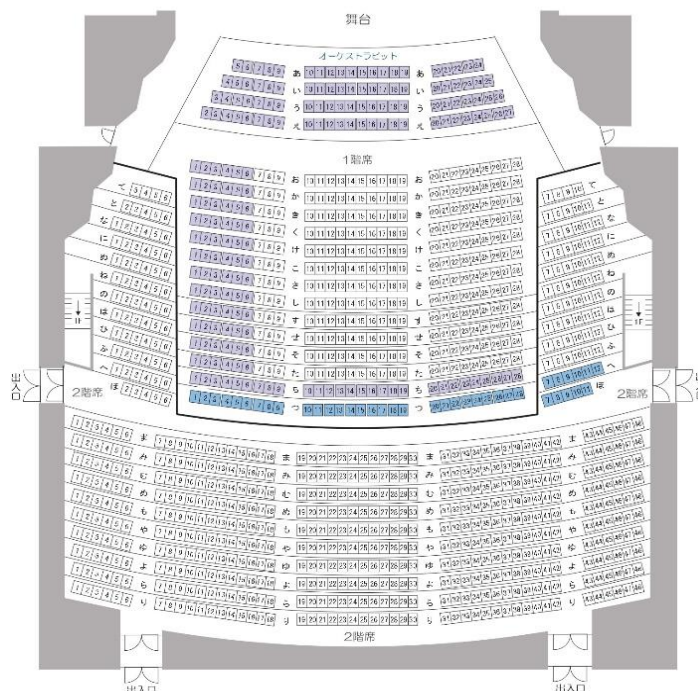
5月13日

教育文化会館予約並びにプリンスホテル仮押さえ完了

10月2日

大ホール担当者様と当方5名にて新装オープン直後の教育文化会館視察実施

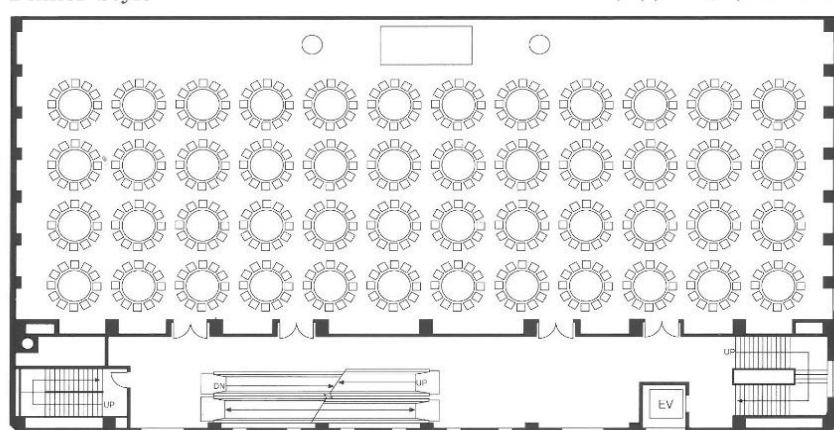
2019年5月第65回を最後に6年ぶりの開催となります1,100名収容の大ホールにて式典を行い代議員総会等を360名収容の小ホールを使用、各分科会は本館各会議室にて行い全館貸し切りといたします。献血バスのほか各種販売ブースを設け9時の受け付け開始から16時半まで参加するメンバーを飽きさせないための工夫を今後設置いたします各部会に考えて頂くための情報を発信してまいります。



9月30日プリンスホテル担当2名と当方6名にて国際館パミールの下見実施

プリンスホテル国際館パミールの使用は初めてとなります残念ながら1フロアでの懇親会は不可であり6階をメイン会場としステージ演台を設置しビデオ中継にて3階サブ会場の大型プロジェクターにて式典を中継することといたします

Dinner Style ————— ディナースタイル(576名)



今後の予定

- 11月末 第一回ホストクラブ会議にて各部会割り付け決定いたします
- 12月初旬 部会会議実施

地区ライオンズクエスト委員会活動報告

地区委員長 L今井伸孝

開催日時	2024年 10月10日(木) ~ 12日(土)
開催場所	北海道道民活動センター「かでる2. 7」
参加人数	ライオンズクエストセミナー35名 ワークショップ23名 フォローアップ21名
対 象	ライオンズメンバー 小・中学校教諭・幼稚園教諭・保育士・
講 師	ライオンズクエスト認定講師 篠田 康人氏
テ ー マ	ライフスキル教育プログラム (ライオンズメンバー) ライオンズクエストワークショップ フォローアップ (教育者)
次第・内容	ライオンズクエストライフスキル教育プログラムセミナー 認定講師の篠田先生よりライオンズクエストのライフスキル教育プログラム が教育の現場にてどのような効果があるのかをライオンズメンバーの方に ご説明しライオンズクエストの内容を理解して頂くセミナーを開催しました。 ライオンズクエストワークショップ ライフスキル教育プログラムを2日間にわたり現教育者の方々に 基礎編・実践編と学んでいただき ライオンズクエストが教育現場に於いて 子供達にどのような効果があるか学んで頂いた。 ライオンズクエストフォローアップ ワークショップの受講者を対象によりふかくライフスキル教育を学んで 頂き、現代の子供達が抱える問題解決に対取り組み方などを学んで 頂いた。
コメント 改善点・要望等	現在教職員の方々も人不足、働き方改革等にて 休日等の開催では 参加が難しいというお話も頂き、今回は平日開催を試みました。 次回開催の際は数多くの教職員に参加して頂きたいです。
今後の 活動予定	今後のライオンズクエスト事業に向けて どのような取り組み方がベストか教育者の方、次期委員長と 取り組んでまいります。

青少年育成委員会 活動報告

地区委員長 L村川勢

開催日時	2025年2月28日・3月1日(金・土)
開催場所	札幌地下歩行空間北1条東①～⑨
参加人数	3万人
対 象	日本国民
講 師	なし
テ ー マ	ライオンズクラブ国際協会331-A地区ポスターコンテスト作品展
次第・内容	<p>部門名(平和・薬物乱用防止・交通安全)の3部門にて331-A地区管内の全ての小・中学校約500校へ案内書類を発送</p> <p>9月26日前担当委員長若林Lと打合せ</p> <p>9月26日地下歩行空間会場確定</p> <p>9月26日前審査委員長佐藤さんに今期も委員長の要請依頼</p> <p>10月1日佐藤審査委員長と打合せ</p> <p>10月3日表彰式の場所、審査会の日時確定</p>
コメント 改善点・要望等	<p>6月には会場確定をした方が良い。</p> <p>今期は動くのが遅く地下歩行空間から展示ボードのレンタルができず、イベント業者からのレンタルになります。(資料添付あり)</p> <p>看板(縦・横の2種類)が昨年で破棄したので今年は壊れにくい物を作りました。</p>
今後の 活動予定	<p>11月25日(月)審査会(キャビネット事務局15時)</p> <p>2月2日(日)表彰式(三田ガバナーの会社)</p> <p>2月28日(金)・3月1日(土)作品展(札幌地下歩行空間)</p>

青少年育成委員会活動報告

地区委員長 L村川勢

開催日時	2025年3月28日(金)
開催場所	札幌コンサートホール Kitara 大ホール
参加人数	出演者(引率者共)500名、入場者1500名
対 象	一般参加者、学校・教育関係者
講 師	なし
テ ー マ	第一回ライオンズインターナショナルミュージックフェスタ
次第・内容	札幌地区吹奏楽連盟の協力でライオンズクラブが主催します。 札幌の小・中・高・大学の吹奏楽部選抜し、演奏会を開催します。 9月15日札幌吹奏楽連盟と打合せ(ガバナー、地区幹事、委員長、副委員長、 吹奏楽理事長、事務局長、前事務局長の7名)
コメント 改善点・要望等	札幌吹奏楽連盟の窓口となっている、事務局長の大内さんと 密に打合せする必要があります。 第一回目になるため、当日の対応が多くなると思います。 たくさんのメンバーの協力をお願いいたします。
今後の 活動予定	ポスター、パンフレット、横断幕、看板の制作 入場券の集計 御来賓の案内状送付(御来賓の有無) 会場設営の受付、会場整理